京城日報

（朝夕刊合せて十頁）

本紙　毎號壹部金六錢　壹ケ月金壹圓　三ケ月同 ▲六ケ月同 ▲壹ケ年同

廣告料　五號活字一行 ▲特別 ▲二號 ▲四號

發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門　長四〇二番　振替京城三〇〇番

京城日報　重厚なる英人

本紙十八日附夕刊に、『歐米より歸りて』と題し、守屋總督府庶務部長の土產談を掲載したが、其一節に『英國といつても、今後決して樂觀は許されない、現在英國の狀態を見ると、公債額が百六十億に達し、失業者の如きも、最も多い時は、二百萬人と稱せられ、最近に於て百二、三十萬の失業者を有し、今年の暮には百五十萬人に達するであらうと豫想せられて居る』とある。之に依つて吾人は英國の政局が如何なる狀態に在るかといふことを想察し得ると同時に、我國民の參考として重大なる價値ある事象の、道理に存在せるを感得せしめらるゝのである

ボールドウキン氏が、保護政策を高調するのは、彼が保守黨の一領袖として、固より當然のことではあるけれども、英國現下の實狀を無視したものではないと推察せらるゝのである、即ち百二三十萬から、近く百五十萬にも達するであらうと豫想される失業者を救濟する捷徑は、何と云つても保護政策に依りて、國內の企業を誘起し、失業者に職を授くる外はないのである、守屋氏の調査したる處に依れば、英國の輸入超過額は五六年前に比すれば殆ど半減されたのであるが、尚十五六億圓を下らないといふことである、工業原料の輸入されたものは、少くも加工賃を英國に殘して輸出されるのであるから、之れは出入相殺されるものとして入超の十五六億圓は、英國內に於いて消費さるゝものと見ねばならぬ、さすれば禁止的關稅を設け（食料品其他英國に於て自給の方法なき物を除き）切めて十億圓の入超を防遏して其不足を補ふだけの生產が國內に於て行はるゝことになれば、失業者の多半は其方面に於て職を授け得らるゝであらう、爾うなれば物價は必然の結果として幾分騰貴するであらうけれども、全然收入の途なき多數の失業者を抱えて居るよりも、始末がよい道理である、斯る次第でボールドウキン氏は、保護政策を提げて、國民の意思を問ふべく總選擧を行つたのであらうが、其結果はボールドウキン氏に取つて、餘り有利なものではなかつた、保守黨は多くの議席を失ひ、自由黨は過去に於て失へるもの若干を回復した、而して新銳勞働黨は、多くの新議席を獲得して大に氣勢を揚ぐるに至つた。

想ふに勞働黨の躍進は、政策問題以外に主たる原因がある、之を一言にして盡さば、時勢の然らしむる處でといふことは、玆に縷說の要がないと思ふが、自由黨が多くの議席を回復し得たるは、大に味ふべきことである、吾人は曾て、歐洲諸國の國民性の研究家たる秋月本社長より聞いたことがある、其れは英國民が如何に慣行を重んじ、如何に經驗を尊ぶかといふことを知るに足るべき幾多の事例である、其中に『英國人は決して鈍感なのではない、事物に對する理論的討究を好ばないのでもない、唯於以上經驗を尊ぶのである、曾て市制を改正した時の如き、外國に於ける狀態をも十分に調査し、精細に理論的研究を重ねて、尚且つ滿足せず、暫定的制度を設けて之を或る一市に施行し、數年を經て愈々其れが實際に行はるべきことを經驗したる上、初めて安心して制度の改正を行つた』といふ一事があつた、吾人は今其事を想起するのである、而して英國人は、自由貿易が、其國の致富に與つて力あるものであつたことを牢記して居る、其れは無論誇らしくも尊き經驗である當時の事象を趁ふて走ることば、其の湯だ堪はずる處であると共に、縱し現在の如き憂ふべき狀態に在りとは云へ、其れが大英國の基礎に搖るぎを生ずる事らない、夫れよりも搖るき經驗を打棄てる事は最も愛ふべきことであると爲す意思が、總選擧の結果に現はれたものであるまいか、吾人は平素我國民の移り氣を慊らなく思ふものであるが、守屋氏の談話にヒントを得て、英國人の重厚なる態度の健羨に堪へざるものあるを感じ此一文を草したのである

百濟扶餘隆の墓誌に就て【四】

葛城末治

◇扶餘隆唐に在ること三年高宗隆に詔し歸りて餘衆を鎮撫せしめ光祿大夫大常員外卿を拜し熊津都督帶方郡王を兼ねしむ即ち韓國に歸り二月金仁問、劉仁願と熊津に同盟し、翌文武王五年秋八月王及劉仁願と熊津の就利山に白馬を刑し先づ神祇及山谷の神を祀り、然る後血を啜つて盟ふ誓は仁軌の爲る所なりといふ。仁願等餘衆を討平して本國に還る隆亦衆の攜散するを畏れ亦洛陽に歸りしが、十餘年の後高宗再び隆を熊津都督帶方郡王と爲し舊邦に歸りて餘衆を安輯せしむ。時に新羅强盛にして隆敢て舊國に入らず、高句麗に寄理して死す。隆の最後に就ては、新、舊唐書、資治通鑑等の諸書皆洛陽に還らずして中途にして歿し、享年亦明かならざるも、發見の墓誌に據れば、春秋六十八を以て私第に殁したるを知るを得たり。而して墓誌の全文に句讀を附すれば左の如し

公諱隆字隆。百濟辰朝人也。元□孫啓祚。賜谷稱雄。開擬一方。跨躡千載。仁厚成俗。光揚漢史。忠孝立名。昭彰晉策。祖璋。百濟國王。沖揭濟秀。器業不群。貞觀年。詔授開府儀同三司柱國帶方郡王。父義慈。顯慶年。授金紫光祿大夫衞尉卿。果斷沈深。聲芳獨劭。孝以成性。愼以女身。擇善而行。聞義能徙。不師蒙爵而□贊戀工。末學孫吳而六奇間出。顯慶之始。棘聲以開。癸遷流遺孤。公幼彰奇表。夙挺瓌姿。氣蓋三韓。名馳兩貊。王師有征。公汲鑒天人。深知逆順。奉珍委命。削袵歸仁。去後夫之凶。革先迷之失。款誠押至。褒賞荐加。位在列卿。榮貫蕃國。而馬韓餘燼。狼心不悛。鴟張遼海之濱。蟻結九山之域。皇赫斯怒。天兵耀威。上將擁旄。中權奉律。吞噬之算。雖稟廟謀。綏撫之方。且資人懿。以公爲熊津都督。封百濟郡公。仍爲熊津道總管兼馬韓道安撫大使。公信勇早孚。威懷素洽。招攜邑落。忽若拾遺。翦滅姦宄。有均沃雪。尋奉明詔。修好新羅。俄沐鴻恩。陪覲東岳。勳屑巢書。寵命日隆。遷秩大常卿。封王帶方郡公。事君竭力。徇節亡私。屢獻勤誠。得留盤爵。比之秦室則由余謝美。方之漢朝則日磾慚德。雖情匪傑。而美茂維殄。砭藥罕徵。舟壑潜徙。春秋六十有八。薨于私第。贈以輔國大將軍。諡曰。禮也。遠量不羈。持身謹正。高情獨詣。雅好文詞。尤翫經籍。嘉賢才如不及。比醪利於遊麑。天不憖遺。人斯胥悼。以永淳元年歲次壬午十二月庚寅朔二十四日癸酉。葬于北芒清善里。禮也。司存有職。敢作銘云。

靜かなる光に照して（三）

元山にて　松村生

三　外防より內防へ

武は干戈を止むるにありと說の生えたことは云ふまい。併しだ、玆に我文化政治の爲に一言氣焰を揚げなければならぬことがある、此の地に我海軍防備隊を置かれたのは、總督の海軍省時代のことであると思ふ、國防上將又東洋平和の保障の爲に斷行した仕事に相違はない、事務所あり集會所あり宿舍あり水道あり挺艫あり規模頗る大ならずと雖も到れり盡せりの設備をしたものである。併し露西亞帝國の滅亡した今日仰々しく防備隊などを置く必要がなくなつたので間もなく之を廢止することになつたのである。爾來春風秋雨七年家は荒るゝに任せ草は生えるに任せた、其かみ植た櫻や桃の咲く彌生の頃は元山から花を詮ふ人が來るのみで、年中無人の境だ。それもその筈人里迄山越え六里もあると云ふからネ。處が、運命は妙なもの奇なもの曾てのボート、ラザレフは昨年十月浦鹽から元山迄落延びた白軍の艦艇約九千五百の中一千二百名を迎へることになつたのである。本年彼等が北滿や上海へ去つてから、總督の盡力に依りて海軍省の諒解を得、相當修繕を施し國立感化院を設け永興學校と稱することになつたのである。抑も我國の軍事設備は侵略の爲に非ずして侵略の防禦にあることは云ふ迄もない故に必要あるの日之を置き必要なきに至りて隨ち之を廢止す素より其所である而して今や此廢物を利用して現代社會事業の最もたる不良少年の感化院となしたのである

別天地

東京より　目黒行人

◎モルヒネ取引の爲め日本人某がロンドンで三年の禁錮に處せられた。檢事の論告によると某は瑞西、獨逸とも盛んに取引をやつてゐた者であると。これに對し辯護士は言ふ某は取引の證據を持つて居る且大陸に於ける賣買を單にロンドンで取引したまでゝ決して違法ではないと。この判決の當否は元より吾人は知らない

◎だが、モヒ、コカイン等の密輸と日本人との關係は少くも支那方面に於てはプロヴァビアルになつて居る。ロンドン方面に出沒して居る日本人があつても敢て不思議となるには足りない併しモヒ、コカインの密賣買を日本人の一手販賣と思ふのは大違ひである

◎神戶あたりから北支那へ密輸されるのは相當に多いらしいがこれなどは直接密輸の任に當る者の多數が日本人だと云ふだけで、取引主、顧の密輸者は他にある。印度方面から年々歲々米國へ輸入される阿片の量が醫藥用としては莫迦に多過ぎる

◎それから英領印度、佛領印度、葡領印度、和蘭政廳、澳門政廳等の國際競爭人と阿片收入との關係を一瞥すると、阿片收入が如何に莫大に而して財政上如何に重大なる役割を演じつゝあるかが觀る。阿片問題の國際的に根本の解決をしないのは決して偶然ではない

◎朝鮮九州北海道等から上京した支部員の援助によつて婦人矯風會は歡の廢娼運動に氣を添へ議會へ押寄せて公娼廢止の決議案に賛成の署名を求めて居る。公娼が無くなれば表面の體裁は良くなるだらうが風紀は何にそれだけ良くなりはしない。阿片と賣笑を人間の世界から追拂ふのは却々容易の業ではあるまい

◎東京市內のバラックには職業の無いもの、食ふに困る者も多いがまた資本を持ち優に獨立してゆける人間も尠くない。甚だしいのになると燒け跡に假建築をして堂々と商賣を營んでゐながら店の小僧をバラックに寢起きさせてこれを物置き小屋に使用して居るのもあるとか。ズルイのはひとり救恤品を胡麻化す官公吏ばかりではない（一二、一四）

話の種

◇七葉式飛行機の出現　昨年の末佛國に於て四葉式飛行機の出來た事は當時本紙の報道した處であるが今回米國に於て七葉飛行機が始めて製作された然し試驗的に製作されたものであるから地上三呎の處に於て僅二十一呎飛行しただけであつたが世界航空界の注意を喚起した。

◇八人半に自動車一臺　日本に於ける自動車總數はやつと一萬臺に達した位の少數であるが北米合衆國では昨年の七月以後自動車が急激に增加した爲め米國政府に登錄済みの自動車の數だけでも既に一千三百〇四萬八千一百卅八臺となり即ち米人八人半につき一臺の自動車の割合になつた譯があると。

出ました!!!日本一の繪と讀物の大雜誌新年號

▼▼お正月の遊戲には此三雜誌の双六が面白いこと第一等

日本少年　少年努力成功號　三大呼物附錄つき

▼（第一附錄）少年帝都復興双六　日本一の日本少年が智慧を絞つて新案した飛双六ミ廻双六ミ兩用で奇拔滑稽！サイコロを振つてゐるうちに思はず手に汗を握ります

▼（第二附錄）名士の努力成功談
▽名將たらんミ鄉里を脫出す…一戶陸軍大將
▽一等國民の名に恥ぢよ（訓話）…長岡陸軍中將
▽內職しながら大學を卒業…高田早大總長
▽米つきから博士になる迄…本多林學博士
▽七十年間努力せぬ日なし…大倉男爵

新春第二讀物　▼（第三附錄）新春愉快餘興大會

▼怪傑山本總理大臣　首相迄登りつめた山本伯の一代記を讀め！
（少年探偵物語）林檎の祕密…岡本綺堂
（冒險奇探偵）幻の男…佐川春風
（長篇滑稽小說）天才音樂會…松山思水

此外澤山
▽（滑稽小說）人形のカルタ…中島薄紅
▽（歷史小說）加藤孫六…牛井桃水
▽（義勇少年）劍は情け…寫眞部作
▽（少年小說）劍の下に…北原鐵夫
▽（滑稽小說）源太郎ミ先生…上司小劍
▽（滑稽小說）瀧あた門松…石川星影

□新年大懸賞□　受賞二千餘名もある大懸賞募集

少女の友　少女立志發奮號　三大特別附錄つき

▼（第一附錄）福引附園遊會双六　お正月の遊戲には無くてならない双六、おまけに編輯局が苦心新案した福引付で當籤千五百名に少女用の美麗時計其他が當ります

▼（第二附錄）花言葉十二箇月繪カード　目が醒める迄美麗な彩色のカードで集めると面白いカルタになります

▼（第三附錄）哀みの曲　新年號中第一の長篇讀切小說…齋田たかし

かよはき腕を振ひ我家の爲に働く少女の美談
▽幸福の絕頂から…（三根愛子）
▽父を失つてからトモエ劇團になる…（田中虹影）
▽日比谷公園に咲いたる三輪の名花…（記者）
▽五日の間に千足の足袋を賣つた娘…（三浦樂堂）
▽母校再建のために○菓子屋の行商…（記者）
▽冥界に咲いた哀れなる白百合の花…（高信峽水）
▽惱みに疲れて病める親を扶ける娘…（野邊地天馬）
▽賢き世間を初めて出て感じた事…（松尾禎衣）
▽バラックから地下室の務めにまで…（記者）

▼（立志小說）紅涙の賦…岩下小葉
▼（長篇讀切）女の子男の子…佐々木邦

讀物滿載
▽（家庭脚本）燕の昇天…村上浪六
▽（發奮小說）復興の賦…瀧澤宵花
▽小學生の歐洲旅行記…北原俊子
▽雨次郎多道中木曾日記…明石南一
▽（少女小說）白の羽根…岡田光一郎
▽（兵災記念）道化百人一首…柳宮生
▽（滑稽映畫）記者發奮の卷…遂羊生
此外愉しい詩ミ繪物語なぞ滿載！

▼（探偵奇譚）髑髏の笑…闇野冥火
▼（長篇怪奇）陰謀…池田芙蓉

幼年の友　繪が百ページ　讀物六十ページ

「小學男生」「小學女生」合併擴張號

◇大附錄（極彩色）初日の出双六

◇いもん袋（小說）…　◇石狩の國（繪はなし）
◇悪くち屋（對話）…　◇しりもち（繪はなし）
◇デムサン（童話）…　◇けいこ玉（漫畫）
◇猿原多助（小說）…　◇洋行みやげ袋…
◇雨のまひ（歷史小話）…　◇此外に童謠滿載

日本少年「少女の友」「幼年の友」新年號いづれも定價各五十錢 郵稅二錢　半年二圓六十錢　一年五圓　◆大評判ですから賣切れぬ內にお早く御求め下さい◆　東京京橋南鍋町　實業之日本社（振替東京三二六）

最新簿記講義錄

校則內容見本（無代進呈）●東京芝區琴平町　大日本簿記通信學校
三ケ月卒業　各大銀行會社商店の事務員として就職の紹介を爲す

京城自動車講習所

生徒大募集●自動車運轉手養成二ケ月卒業●學費低廉●成功者多數　自動車界益々有望有利●學則進呈●　京城府黃金町三丁目

受驗と學生

大正十三年　受驗案內號

全國學校より　十三年度志願者へ
（一）學則改正の有無と新設學科の有無
（二）入學試驗に關して前年と相違せる點
（三）志望・出願・受驗上特に注意すべき事項
大正十三年度受驗者の爲に、本誌の右三項の質問に對する全國男女高等專門學校當事者の回答。之に依りて諸君は生徒募集公告前に志望學校の試驗を熟知して試驗に準へよ。

◇震災に錯綜せる十三年度の受驗界
全國學校及十三年度新制校の官立學校は凡て生徒募集を行ふが、志願者の增減は如何。同新學校の試驗期は統一に對して、受驗者の心理はどう動くか。受驗策の注意ヒント。

◇僕が受驗生ならば（どんな學校にどうして試驗を受けるか）…阿久津理科大教授

◇震災後最初の生徒募集と其將來
羅災學校は如何にして新入生を迎へるか。志願者諸君の不安は一掃さる
□震災と我が大學の志願者…東京商大　佐野學長
□罹災と昇格の兩問題から…東京高工　吉武校長
□本校の生徒募集ミ年限延長問題…東京外語　長屋校長
□震災後の本校と志願者への注意…水產講習所　伊谷所長
□新志願者への希望ミ注意…商船學校　古谷校長
□震災後の入試と將來の位置…慈惠醫大　中村學長

出題方針と其準備法

どんな問題が出るか。どんな標準で採點するか。どんな準備法が勝利を得るか。どんな答案が最後の運命を支配するか。
（化學）入學準備ミ入學準備…第一高校　菅沼教授
（國語）受驗に就て注意すべき事項…大阪外語　龜山教授
（英語）所謂受驗準備にのみ終るな…東京外語　江幡教授
（數學）出題方針ミ採點…商船學校　須藤教授
（國語）なぜ自信を傷つけるか…福岡高校　佐藤教授
（英語）解釋に於る小心法と放膽法…第三高校　栗原教授
（數學）試驗問題選定の方針…宇都宮高農　北村教授
（博物）最も安全な準備法…桐生高工　兒玉教授
（化學）受驗準備上の注意事項…山口高校　島田教授
（漢文）準備法の三大要目…第七高校　山口教授
（化學）一般注意から受驗法まで…大阪高工　向山教授
（數學）我が校の出題方針…熊本高工　林教授
（物理）數學の月間の準備注意事項…商船學校　佐野教授

◇第一高等學校入學者の合格點と學歷
大正十二年度に於ける各科各類は何點取れば入學出來たか。合格點其他の詳細な統計

東京及京都苦學案內

◆東京で一月に行ふ男女高檢の試驗…　◆專…現行規程と正…
苦學者の決心覺悟を述べ、東京及京都の苦學職業の種類と方法とを詳述す。
【震災後の東都へ遊學する苦學生諸君に與ふる書】…學生社理事　出口生
【京都で苦學せんとする諸君へ】…京都高等工藝　生

◇新入試問題の研究

豫想
◇震災ミ豫想的和文英譯問題…普及英語　神崎教師
◇代數問題の解き方新研究…正則豫備校　杉村主幹
◇簿記試驗問題の解剖的考察…神戶高商　須藤教授
◇全國の國語入學試驗問題を透して…前田中學　千代延教諭

◇高等學校各類 文科理科の性質と選擇法

高等學校の文科理科の甲類、乙類、丙類と、大學の法文學部、法學部、經濟學部、文學部、工學部、理學部、醫學部、農學部とはどんな關係があるか。諸君は高等學校に入學の際何科の何類を選んで出願すればよいか。高等學校志願者は先づ此の記事を讀め。

◇懸賞誌上模擬試驗

◇（廣く知られない誤解され易い）學校の紹介
一高、三高、神戶高商、大阪醫大豫科、日露協會學校、鐵道省教習所

◇新受驗實記

（彥根高商、……等の合格者の受驗實記）

◆全國高等學校、專門學校、大學の徽章　◆最近の各種試驗案內　◆一月現在の東京文化學校巡覽記

別冊附錄　大正十三年版　受驗年鑑

在學者の受驗寶典
獨學者の受驗寶典

「受驗年鑑」主要目次
□全國官公私立大學豫科入學案內 □全國高等學校入學一覽 □全國專門學校入學一覽 □大正十三年高等學校入學指定 □中學四年修了と高等學校入學 □中學四年修了者の入學資格 □海軍船學校 □實業學校卒業者の進路 □師範學校卒業者の進路 □獨學者の受驗 □專門學校入學者檢定試驗 □高等學校入學者資格檢定 □入學試驗の要項 □一年志願兵 □大正十二年度各學校選科 □帝國大學選科 □高等學校卒業試驗 □高等試驗規則 □各高等學校身體檢查規格

全國學生諸君の唯一顧問

本號に限り定價七十錢（郵稅四錢）一毎月一回發行、一部金五十錢（郵稅二錢）、新年號七十錢（郵稅四錢）一ケ年分前金六圓二十錢（郵送料共）

發行所　東京市麴町區富士見町　研究社　振替東京二八六〇一番

火保法案は 憲政會も握潰す
―各委員聯合會で決定―

【東京電報】憲政會では政府提出の諸案につき態度決定の爲め十八日午前十時から院內に各委員聯合會を開き復興豫算は大體之れを鵜呑みとする事火保法案は斷然として反對し賛成を得る事至難なれば政友會同樣審議未了として握り潰しの態度に出る事に決した模樣である

低利資金 預金部から 融通を受けたい 社側の意嚮

【東京電報】火保附帶決議の前途は今や見込なくなつたので各保險會社も最初の意嚮が一變した如く金額を幾分減じ預金部資金の低利融通の形式を以て政府委任の目的處分に據るべく大藏省と秘密裡に交渉を開始したらしい

條件附て 革新派は承認

【東京電報】革新俱樂部は十八日の代議士會で復興豫算には賛成し又火保問題は希望條件附で承認する事に決定した

審議未了に終れば 通常議會に提出
復興審議會の廢止は不可能 政府側は案外に樂觀

【東京電報】政府は火保問題、復興豫算、會期延長及大石正巳外數氏の復興審議會委員辭任申出に對する對策を講ずる爲め十八日午前十一時院內に閣議を開いたが火保問題に審議未了に終れば已むを得ない何れ農相の引責問題等を起す樣な形勢を惹へて通常議會に出せばよい又復興豫算は各政黨とも會期延長は出來まいし會期延長も政府から要求する必要もなからうから議會の方から要求のあつた時に相當の手續きを取ればそれでよい次に大石氏の申出の復興審議會の廢止は目下の處これを實行し難いと云ふに決定した模樣である

暴利取締令承諾 貴院特別委員會

【東京電報】貴族院に於ける暴利取締令に關する特別委員は全院異議なく承諾する事に議決した

海上保險は全額支拂ふ決心 若しさうすれば保險界は大混亂

【東京電報】火保問題が審議未了となれば保險會社は待つてゐましたとばかりに金は拂はないに極つてゐる然し各務鎌吉氏の海上保險だけは政府の貸出がどうあらうとも自分の所は全額を支拂つて被保險者に迷惑をかけぬと云つてゐるさうなれば勢ひ被保險者は海上保險に殺倒し同社が獨勝を極むるに反し他は營業不振を來すべきを以て他社も自衞上何等かの方法を講ずる必要あるべく勢ひ火保問題審議未了と共に保險界も紛糾するであらう

學習院復舊協議

【東京電報】學習院の復舊につき櫻友會理事は十七日午後華族會館で腹藏なき意見の交換を行つたが結局明年新學期から授業料を徵收する事とし更に根本的改革に就ては其前提として十八日午後六時から德川家達公が華族會館で福原學習院長と會見し德川宗秩寮總裁も陪席し同問題につき意見を交換した

閣外委員の意見を 政府が尊重せぬ
これでは復興審議會は無用 と大石氏が首相に廢止を主張

【東京電報】政府が復興審議會の決定案を十分尊重するや否やは頗る疑問であつたので閣外委員の注目を怠らなかつた所であるが議會に提出された復興計畫を見れば區劃整理を依然として國の負擔とせるを始めとし一向に協定案尊重の跡がないので閣外委員中の伊東、大石、高橋、加藤の四氏は斯くては審議會存立の理由も無しとて大石氏の首相訪問となつたのであるが右會見に於て大石氏より先づ談として審議會の廢止を主張したもので山本首相は追つて閣僚と協議の上何分の挨拶をなすべしとて回答を避けた若し政府にしてこの閣外委員の意嚮に依然考慮を拂はなければ右四委員の間には既に連袂辭任の申合せがあると傳へられる尚今回の運動に關しては今迄の處閣外委員青木、江木、澁澤、和田、市來の五氏には交渉がなかつたとの事である

政府の計畫を以てせば 日本は破産する許りだ 吾々は事實上既に辭職してゐる 大石正巳氏語る

【東京電報】政友憲政の復興法案等は審議會に於いて修正した點を何等考慮してゐないそれのみでなく審議會提出當時よりも擴大してゐる政府の復興計畫を以てせば十七億以上の國幣を費さなければ之を完成し難いのである然るに我國の經濟能力をして破綻せしめなければ實行し難いのである而も一日も忽せにし難い今中防備策に對しては何等の策も立てないのであるから斯かる案を實行するとせば國家百年の計どころか十年の安泰をも期し難い吾々は斷然の審議會に於いても審議會の無用論を述べて置き現在は辭表は提出しなくとも既に辭職したのも同樣である

一大斧鉞を加へん
政友復興院に對し

【東京電報】政友會では十七日豫算總會政府委員與と幹部の打合せ會を開き種々意見を交換し之が決算につき種々の意見を交換し之が決定は幹部と豫算委員長と理事に一任して散會したが又同日の高橋總裁邸に於ける幹部會に於ても復興院の規模につき一大斧鉞を加へることを主張する者多く大體修正可決に一致すべき形勢らしい

政友協議 復興豫算修正の意見纏らず

【東京電報】政友會は十八日午前十時より總務會を開き復興豫算の修正につき協議したが政務調査會長並に豫算委員長に一任し又十一時よりは幹部政務調査役員豫算委員聯合會を開き復興豫算修正案の審議を爲したが意見區々にして纏まらず幹部委員長及政務調査會長に一任した

農務省新設 建議

【東京電報】政友會の天春文衞氏は十八日衆議院に農務省新設に關する建議案を提出した

總督邸午餐會

齋藤總督は目下入城中なる北京大使館大內參事官を主賓として十九日正午官邸に於て午餐會を催すと

朝鮮來年度豫算は 先づ此位の處で 我慢をせねばなるまい
震災の影響としては寧ろ輕微 和田財務局長語る

明年度總督府豫算案に就き中央政府と諒解決定の爲め東上中であつた和田財務局長は十七日頃歸任したが往訪の記者に對し左の如く語る

臨時議會前に於て總督府豫算の決定を見て歸任する筈であつたが豫算の決定は未だ其處に至らずして一先づ歸任した譯である如何しても總督府の特別會計豫算は來る廿五六日頃にならねば決るまい然し大體に於ては決定したので今後は差したる問題は無からうと思ふ總豫算額に於て之れを大正十二年度と對比すると四百餘萬圓の減少となるだらう、一億四千萬圓からの豫算でこの位の削減は震災の影響としては寧ろ輕微なものであると信ずる。公債事業も今日迄は二千萬圓となつてゐたのであるが公債打切りの結果右に代るべき一千萬圓の特別補給や其他を合して一千三四百萬圓は

事業費に充當 することゝなつたのであるから我慢をせなければなるまいこれ以上のことを要求するは朝鮮としては餘りに虫のいゝ話である朝鮮現行の市街地稅の及び地稅改正は明十三年になつてゐるが全道に亘りての地價の改正は到底出來ないからもう二三年延期することゝなるであらう鮮銀移管問題も世間に傳へらるゝ迄には進捗してゐない。いよ〳〵實現するのは猶二三ケ月を要するであらう。今日の如く朝鮮銀行が朝鮮以外に適當範圍を擴張してゐる時に當り之れが監督を朝鮮總督府が行ることは至難のことで大藏省が之に當るべきは最も至當なところである。又朝鮮總督府としても朝鮮全體に於ける統治行政を掌握してゐる以上獨り金融行政のみ他に所屬せしむることは非常なる苦痛と不便とを感ずるところであり、從つて總督府としては意の如く動く金融

機關を持つこと とは之れまた何人も異論の無い極めて至當なことである。要するに鮮銀移管問題はこの解決をつければいゝのであるから何も問題はあるまい。殖銀の勸業債券問題も東拓が事務部から金融部を獨立させると云ふ問題と交渉を持つ事となつてゐるのでまだ急には解決はつくまい。自分は臨時議會が閉會したら直ぐ東上したいと思つてゐる。尤も總監も

二十日前後に は歸任さるゝ筈であるから年內に財政調査會をも是非開き度いと思つてゐる云々

京畿道評議會(十八日)
衞生費及消防費補助諮問

京畿道評議會の第九日は十八日午後一時十五分に開かれた本日の出席議員は二十五名欠席十二名で直に日程に入つた本日の日程は歲出經常部第五款衞生費以下全部及同臨時部第五款社會救濟費以下全部の審議を爲するや

關泳善氏 種痘費中種痘認許員手當として四千餘圓計上されてあるが此の種痘許員は男女各幾人ありや又男と女と其成績何れが優れるか

周防衞生課長 員數は後刻お知らせするが女子種痘員を設けたのは朝鮮の習慣に鑑みたのである即ち朝鮮で婦人の種痘未施行者が多いのは朝鮮舊來の習慣として婦人の身體に男子が手を觸れることを忌むからであるそこで種痘員に女子を採用することにしたのであるところが非常に成績が好くて男子までが女子種痘員に種痘を受けるといふ現狀である

關泳善氏 種痘の施行を受けるには年齡に制限ありや

周防衞生課長 朝鮮種痘令に依つて定期に行ふのは第一期は出生より一年以內第二期數へ歲六歲第三期數へ歲十二歲といふことになつて居るが此の定期の種痘を受けない者又は種痘を受けた證跡が不明な者に對しては其の年齡に拘らず臨時にこれを行ふことになつて居る

鄕羽興氏 何又保健衞生費として巡回診療費五千餘圓が計上してあるがこれは如何なる方法に依るや

周防衞生課長 衞生展覽會は本年平壤外九箇所に於て開催したが其の成績は至極良好で入場人數二萬五千六百餘人に及び衞生思想の普及向上に多大な貢獻があつたと信じて居る

馬野警察部長 巡回診療費として五千餘圓を計上したのはこれは從來普通に慈惠醫院から巡回してゐるのとは別途のもので今日まだ慈惠醫院の設置がなくて困つて居る開城に差當り巡回診療所を設いて慈惠醫院の出來るまで其の不便を補ふといふ考へからである

以上の外李範益氏の衞生展覽會に就ての質問あり、次いで金漢睦氏李範氏元悳常氏から傳染病豫防巡診に關する質問があり之れに對し關係者から說明があつて衞生費に對する質問はこれで終了を告げたので議長から第二讀會に移すことを諮つた所ありたるも一人の質問者なく直にこれを第二讀會に移し散會したのは午後四時二十五分であつた尙十九日の日程は本日の殘り歲入經常部臨時部全部並に第二號諮問案たる大正十三年度特別會計京畿道罹災救助基金歲入歲出豫算全部である

選擧權擴張建議案
京城學校組合會議で可決 納稅資格撤廢、年齡二十年以上

京城學校組合會議は十八日午後三時二十五分片桐、平山、松本、秋山、田代(佐)、高久、林原、顧、戶、土井、田中、成松、橋本、井上、寺尾議員等十四名の顏が揃つて開會、直に議案第三十號大正十二年度歲入出豫算追加の件に入り理事者の說明があり質問も異議もなく讀會を省略して可決確定し、次ぎに曩に委員附託となつて居た學校組合規約中改正に關する建議案に移つた、委員長田中議員より委員會の經過を報告する所があつた即ち

本案は組合に取つて重大なる問題なので非公式に數回委員は會合研究し且つ十七日十二日及び同二十七日の兩日に亘り公式委員會を開催し愼重審議中の處提案者から左の通り建議案修正の申出でがあつたので審査の結果多數の賛成を得て該修正案を妥當と認め茲に本會議に提出する次第である

修正案內容

京城學校組合規約第四條第一項を左の如く改む

年齡二十年以上にして一年以上引續き組合費を納むる男子は組合會議員の選擧權を有す、但し禁治產者、準禁治產者、官公私立學校生徒及び六年の懲役又は禁錮以上の刑に處せられたるものは此の限りに在らず

寺尾議員 は最初の建議案中にあつた女子の選擧權を削除したる理由を問ひ

田中委員長 時期尙早なる旨を詳細に答へ

平山議員 提案者の一人だけで修正したる潛越を詫び併せて熱誠なる賛同を得たるを謝し第二讀會に入るや

片桐議員 は一年以上とあるを六ケ月に修正動議を提出し

寺尾議員 再び女子に權利附與論を述べ追加修正動議を出す

林原議員 は委員の一人として右二修正動議も至當であらうが委員會で愼重審議した原案に賛同されむことを慫慂す、而して修正動議につき裁決の結果六ケ月案には賛成者なく寺尾議員のも撤廢し第三讀會に入るや異議なしの聲が起る

高久議員 は決議案に對しては執行機關たる管理者は直に之を執行されむことを望むとこ〻ろ寄れば

平山議員 亦之に補足演述を試み

片桐議員 も六ケ月案を撤廢して原案に賛成す、最後に

瀨戶議員 原案に賛成し之が貫徹を期するため五名の實行委員を擧ぐべしと唱ふ然るに諸方から討論終結の聲が起つて本案は滿場一致を以て可決確定したので谷議長は起つて本案は組合として重大なる問題である、充分組合會の意思を尊重し考慮を加へて適宜の處置を取るべき旨を述べ議案第三十一號に入る、本案は組合費賦課額の更正及び減額に關するので秘密會となつた、時に四時四十五分

連絡貨物制限 釜山滯貨一掃の爲め

內地鐵道の滯貨より引いて釜山の連絡貨物の滯貨は著しく滯貨三千五百噸と稱せられ之れが一掃に各種の計劃がある海運に依つて一掃を期して居るが一方に於て京鐵局は內地行連絡貨物の制限を發表するに至つた即ち從來は各驛に於て自由に受付けて居た連絡貨物を京鐵局に報告せしめ受付けと同時に京鐵局は之の全線の狀況を綜合して更に釜山の滯貨の模樣を考慮して各驛に割當部分的に發送せしめ兎に角一時連絡貨物の發送は極度に制限するの模樣である

朝鮮の小麥と麥粉(一)
作付は內地よりも天惠が多い

朝鮮の小麥作付

小麥の原種は明かならざれども、現今小麥と稱せらるゝものは高加索地方に自生する一粒小麥の變種と稱せられ地理的起源を歐亞の間に發し漸次四方に傳播さるゝに至つたもので米に四散する

重要食糧品 である、朝鮮に於ても小麥の栽培は古くより行はれ殊に南鮮地方を除いては全鮮を通じ栽培されて居る尤も南鮮地方では氣候風土の關係より寧ろ大麥作を有利とする場合多きを以て小麥は作付割合に少く中央部以北の各道に於ては却つて小麥作を有利とし作付反別の如きも大麥に比しては著しく多くなり就中黃海道の如き麥作總面積の九割に上り平安南道の如き小麥作付反別の三割五分を占め全鮮に於ける小麥作付總面積は三十六萬三千百七十八町步、年收量二百五萬七千四百九石である

然れども朝鮮 に於ける栽培種は概ね在來種であつて米國種其他優良品種の作付けは總督府が獎勵に努めては居るが實績は殆りあるべきものなく其の傳播は大正十一年度の作付反別に見ると二萬三千二十八町步年收量十六萬五千石で小麥總收量に比しては僅に八分強に該當するに過ぎず、未だ優良種の傳播は將來に俟つ所大なりと謂はねばならぬ今優良種の累年作付け段別收穫量を示せば次ぎの如くである

	收穫量	作付反別
大正七年	九四、四八七石	[illegible]町
八年	九三、一三六	一三、三三六、三
九年	一二六、〇〇四	一五、三六五、二
十年	一四六、一三三	一八、八六八、八
十一年	一五五、九三三	二三、二八〇

更に之が大正十一年の品種別收穫高を示せば次の通りである

カリフオルニヤ	一〇〇、五七六石
江島	四五、七三〇
砂川達磨	八、四二二
ワルツ	七、一三三
森各	一、一五五
杉田早生	九七
其他	二、八五七
計	一六五、九七二

天惠を有する小麥 作其の消費は朝鮮の小麥作柄は內地に於けるより稍々の天惠を有し其栽培擴張に便宜が多く梅雨の襲來期も約一ケ月遲いので小麥は先づ安全に收穫することが出來る、然るに現今小麥の栽培反別が僅に三十六萬三千町步であつて他の食糧作物に比して甚だ狹少なるが之は傳統的に食糧としては水稻が主要なるものであること、南鮮地方に於ては寧ろ大麥作を有利とし且小麥に對しては其需要範圍が從來より局限され朝鮮酒の醸造原料たる麴子に醸造の原料に用ゐられる位で其他の方面には餘り直接に

小麥の用途が 無かつた爲めである、併し氣候風土の關係に於て京畿道以北の各道殊に黃海道の如きは總作付反別の九割平安南道に於て六割江原道五割を占め又此れ等の三道では小麥作が大麥作より有利であり寧ろ乾燥に堪える點と云ふ點から云つて安全なのである斯くの如く小麥作の盛なる地方は內地に於ては民族の一部に此位の步合を有する所がある府縣と云ふやうな大きな區域ではなく又朝鮮に於ける之の樣な小麥作は西洋種の栽培に適すること京畿道以北に於いては內地に出來ない立派なる硝子質の小麥が出來て小麥作に對しては內地より遙に天惠を有するのである

出穀漸增か

例年歲末に迫るに從へ出穀漸增するに反し今年は年末に近づくに伴つて漸減する模樣であるが之に就て鮮產側にては價格の如何に拘らず押し迫つて相當出廻りあるべしと觀測して居る而してその主因は地方に於ける小銀行が爲替尻の決濟當座の爲にする集散地への移送である例年に比して相場がこれまで高位にありし爲め果して例年の如くであるかどうか疑はれる點もあるが相當の廻穀と同時にこれが相當穀價の擡頭を誘致するかにも察せられる

鮮銀券益膨脹

一時七千萬圓臺に收縮した鮮銀券發行高は出穀增加及歲末接近に依り漸次膨脹を示し十七日の發行高は九千九百三十五萬八千餘圓となり前日に比し五十三萬七千餘圓の增加であるが一億圓突破は一兩日中であらう

日銀帳尻(十七日)

發行高	一、三三三、五九四
準備高	一、〇五八、八七二
限外高	一五四、七二一
貸出高	五八〇、三七八

東京コール(十七日)

翌日物	一錢八厘―一錢九厘	(保合)
無條件	一錢九厘―二錢	(保合)
普通	二錢一―二錢一厘	(保合)
月越	二錢四厘―二錢五厘	(保合)

大阪コール(大阪電報)

十九日の大阪コールは三厘一方奔騰して翌日物一錢三厘無條件一錢五厘の高率へ轉じたが年末豫想準備にて折柄なれば出合は至極閑散に終始した但し年越以下の長期物は保合推移

奉天に大鐵工所 張學良氏の計畫

【奉天十八日發電】奉天の支那側には之まで鐵工所の設備がなかつた所今度張學良氏は有力な官民三十餘名と資本金百二十萬元の東北鐵工廠を設立し諸機械蒸氣罐鐵路の製造に著手し今後更に擴張する計畫であると

浦鹽燈臺稅改正

浦鹽入港の際は從來一航海毎に噸當三哥の燈臺稅を課して居たが十二月一日から露國船は一噸につき一哥無條約國船は月三哥に改正し毎年一回初航の際に限り徵收する事となりたる旨遞信局へ情報があつた

光化俱樂部組織

遞信局出入記者には從來團體的名稱が無かつたが今回同局の新聞記者係及出入記者協議し光化俱樂部といふ記者團を組織することとなり十八日午前同局記者室に於て發會式を擧げ同時に左の如く幹事を選定した

常任幹事近藤確郎、鈴木融、中村敬太(以上遞信局側)幹事吉田直、龜岡榮吉(以上記者側)

一大田敎育會講演會

【大田】大田敎育會主催の講演會は二十日午後七時より大森寺に於て開催する事に決したが演題及講士は家庭に於ける兒童の敎養問題但田小學校長、犯罪の現象より觀たる社會觀北村檢事であるが同會は毎月二十日を講演日と定めて開催すると

人事消息

▲恩田銅吉氏(朝郵專務)十八日夜發內地へ

▲萱英森氏(長白縣知事)十五日出發咸興及京城を經て奉天へ向ふ

ヨシアシ

取引所合が近く出ると云ふのであちらでも、こちらでも要するにとらぬ狸の皮算用。◇

勸業債券の發行は、朝鮮では當然殖銀がやるべきものだ、またやらすべきものだ。◇

歲末財界のお山も見えたやうだ、下らぬ悲觀は結局下らぬ悲觀。◇

石塚東拓總裁は來る二十八日で任期滿了、だが居据りは乎。◇

合同私鐵の報告總會はいよ〳〵來る二十四日だ、重役の顏觸れはどうか。◇

朝鮮銀行券は年末切迫と共に逐次增發して來た。

歐米の現狀と將來(三)
模範とすべき英の財政緊縮 總督府事務官 篠原英太郞氏の土產話

斯くの如き狀態であるのみならず佛國は更に突進してユーゴスラビヤベルギー其他獨逸の周圍の各國に支拂ふ軍事援助を爲すとか又はバルカン半島等殆んど軍事的に直接間接に援助を行つて居る而も幾十萬の精兵と幾千臺の飛行機とを以て更に軍備擴張に餘念がないと云ふ有樣である、從つて英國が經濟恢復の爲め平和を希望するに反し、ルール問題では英國を排斥し付け、更に英國は米國に對して戰事中の借入れ金を支拂ふと云ふ契約を爲し、既にそれを實行せんとして居るに比較し佛國は、あの金は支拂つても米國政府はやり所がないと云つて更に支拂ふ氣配さへ見せて居ない斯くして佛國は著々自國の地步を鞏固にすべく、これ日も足らざる有樣で、而も財政經濟には

苦しい立場に ありながら敢てこれを顧みる所もないと云ふ有樣である、斯くて歐洲を擧げて一手に手なづけ樣として居るのが目下佛國の態勢である、更に歐洲には大戰後幾多の新獨立國が生れた。是等の國は何れも財政に窮し如何にして此の危機を脫しようかと焦慮して居る狀態である又伊太利の如きも今では先づ無事であるが、一體伊太利は神經質であるから將來如何に發展するかと云ふ樣な事は一寸見當が着かぬ次に英國の狀態であるが、英國は元來自由貿易で發達した國である。然るに大戰後百億からの貿易收入が失はれたので目下では

是等を恢復すべく 世界の平和を希望して居るのであるが然し若し英本國に變調が生ずるとすれば殖民地からであらう。從つて英國としては殖民地と本國とを經濟的に打つて一丸とし結び付けると云ふ事が現下としては最も必要な問題であらう英國は目下失業者百二十萬人と謂はれて居るが、英國の政治上に注意すべき事は常に緊縮節約であるが此の勞働者の數は一千九百十八年には僅に十八萬であつた

それが昨年には百四十名となり現在では百八十餘名となつて居る。これは

將來如何に發達 するかは充分注目に値するであらう殊に英國に於て最も吾等の敬意を表する所は、例の戰事中の米國からの借入金八十億と云ふものを佛國の如くにして居るにも拘らず、率先してこれを支拂ふと云ふ事である大戰後の苦しい財政に於てこれは他國には容易に發見し得ない現象であらう。更に政府は極力豫算の緊縮を圖り國民の負擔を輕減する等實に他山の石とすべきものが少なくない更に彼の經濟に於て佛國に比し微動だもせぬ狀態は我々の見習ふべき事柄として充分研究する餘地があるであらうと思ふ。

國有林拂下問題で

し右山野を中村組に拂下らるに於ては地元民四千餘人の死活…しては多數の人民が共同で山林を經營したものに成功した前例がな…も右の旨を說明して拂下らして居…

色仕掛て抱込

前科二犯正吾事金一…

映畫…

洋劇入會…

最新刊

高柳賢三著 新法學の基調 三、〇〇
西方龜吉著 淨火 壹、〇〇
清水正己著 口語體商業書簡文 壹、九〇
桜德太郎著 風俗史研究指針 壹、五〇
江馬務著 日本妖怪變化史 貳、八〇
高楽咄堂著 觀音經講話 壹、六〇

京城本町 大阪屋號書店 振替京城二五七二 電話本局二〇八六

株券無効公告

一、朝鮮鐵道株式會社株券自甲第壹號至甲第參〇〇號壹百株券…右株券燒失ノ旨届出アリタルニ付本日ヨリ向フ三十日以內ニ異議ノ申出無之トキハ無効トス

大正十二年十二月十四日

株式名義書換停止公告

來ル十二月十五日ヨリ當社株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス

大正十二年十二月十四日

朝鮮鐵道株式會社

朝鮮京南鐵道株式會社

義手足

○患者用松葉杖一組金參圓貳拾錢ヨリ五圓五十錢マデ各種ド命ノ節ハ脇下カラ床マデノ寸法通知被下度候

▲義手足元祖如何ナル不具者デモ骨髓病デモ器械術應用デナホル

專門製作 高野義肢製作所 電話本局壹貳貳六番 京城本町一丁目

家庭用洒し劑 デクロ發賣

一瓶定價二十五錢送料四錢

色拔法(一反位)一瓶を湯に解し布を浸し十分間煮て水洗す染直しに適す洒し法二瓶七十五尺位適宜少量を熱湯に解し一夜間漬け置き水洗す又は湯に解し十分間煮て水洗す絹毛綿一切の白色洒しに適す

東華染業 本舖 東華洋行 京城花園町九七 電話本局三九二 振替京城一二四〇番

藥

朝鮮第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速

釜山辨天町一丁目 合資會社 大黑南海堂 電話長四〇五 三七一 振替京城四五六

泰和女子館裁縫物展覽

日時 十二月廿日(木曜)午後一時より同五時まで
場所 鍾路里門內
特別割引で販賣致候
泰和女子館

廣告

來る大正十三年一月一日新年祝賀の爲名刺交換會を開催し以て往答の禮に代へむとす御贊同の諸彥は左記事項御承知の上會費金參拾錢を添へ京城府庶務課へ申込まれ度
大正十二年十二月

甲子元旦 京城名刺交換會發起人 谷 多喜磨 釘本藤次郎

會場 京城公會堂
日時 大正十三年一月一日午後零時參拾分集合
申込者 は名刺調製上必要に付住所、職業(在勤地)氏名、原籍(府縣名のみ)を記入すること
申込期限 大正十二年十二月二十二日限(期限經過後は一切謝絕す)

急告

奉仕廉價云々の美名的廣告に迷ひ後悔なさいますな

特等精白米	三圓四十錢
壹等精白米	三圓三十錢
改良內地種 特等糯米	四圓也
同 一等糯米	三圓八十錢
改良內地種 二等糯米	三圓七十錢
特撰極上根炭	一圓二十五錢
撫順塊炭	廿一圓五十錢
官製煉炭	廿四圓三十錢
コークス	三十圓也

正月元旦に祝ふ餅の良し惡しわ緣喜を思ふ方にわ最も痛切に感ぜられるものです此意味に於て價格の安い計りでなく品質の優良なるものを撰ぶべき事と思ひます此點わ京日代理部が確信を有しますのでなく永久に奮鬪します一時的

京城日報社代理部
電話光化門四〇〇番四〇五番

東洋生命は

△堅實第一
△契約者本位
△共存共榮

獨特の保險

△二人保險
親子、夫婦、兄弟其他離れとでも二人一緒にはいれる聯合長壽保險

△利殖保險
保險と利殖を兼ねた長期組合保險

孰れも他に類のない實益の多い保險であります、御報次第案內書を差上ます

東洋生命保險株式會社 京城支店
京城・黃金町一丁目(電話光化門六五一番)

平南道評議會【第六日】

【平壤】平南道評議會第六日は十七日午前十一時十分開會出席議員二十八名、議題は前日の通り。二十二番李寅彰氏發言を求め醫療救療事業補助、救濟事業補助、私立學校補助、教化事業補助等に關する質問あり番外の社會課長渡邊內務部長より答辯す。二十三番李善長氏は敎化施設中の農作組合補助と農作獎勵補助に付質す處あり滿田番外より說明。十九番朴昌河氏は孟山道路改修費計上なきは本議員の地方に對する面目を潰すものなりと述べ渡邊部長より豫算關係でと說明する。十三番洪鍾洙氏は教育費補助費延長問題に就て長廣舌を振ひ渡邊內務部長と三十三番の答を始めたれば議長は沙時を見て十二時四十分晝飯の爲め休憩を宣す。此時李寅彰氏は何か質問せんものと發言を求めたるも議長は聞えぬものゝ如く悠々と退場、午後二時二十分再會出席議員二十九名、渡邊番外より十三番に對する午前中の答辯して議長は最早質問なきものと認めて今度は歳入經常部全部を議題に供す、十八番李揚隆氏より學校收入及醫學講習所收入に就て質問し何部學務西衛生各課長より說明すれば二十二番李寅彰氏は醫學講習所の前期後期入員の相違を質す西番外の說明が前期生の落第を見越したると醫學授業の關係上收容人員に制限あればと言つたので如ぞと許り李君は教育の根本目的より說き起し落第を見越したり後期收容の不可能なる人員を前期に募集する不都合を攻擊し更に授業料を徵する爲めに前期生徒を多く收容したる觀なきやと奇鋒の言を吐く。議長は之にて質問を打切り李寅彰氏又歳入、繰込金の多額なる理由、及學校職員朝鮮語獎勵補助は適切なる施設で大に贊成なりとて教師が朝鮮語を解せざるによる弊害を說く、八番松田昌鎬氏は神戸銀行に預金中の中村精七郎氏寄附鎭南浦商工學校基本財產二十三萬圓に對する利子一萬四千八百二圓の收入不能となりし理由の說明を求める、李寅彰氏は神戸銀行と中村氏の關係を質問したに對し渡邊番外より財界の變動の爲め銀行が破產狀態に瀕しつゝあれば一萬圓なりとも不可能なら、中村氏は銀行の關係は離れて關係なき筈なれ共便宜答ふべしとて特殊の關係はないが有力なる債權者である旨を述べる。之にて議長は一號案全部を議題として二讀會に入り議會の勞に對する一言の挨拶があつて時間も濟んだ樣子でもあり議案全部を議題として二讀會に入り讀會省略可決しては如何と諮るや二十二番李氏猛然と立ちて反對意見を述べ逐條審議を主張する、一番勝田氏は歳出經常部、臨時部、歳入經常部、臨時部共の三讀會を撤案し說を出せども互に讓らず議場稍騷然たらんとするや議長は暫時休憩を宣して緩和せしめたる結果原田說に纏まり歳出經常部全部を議題として議事に入るや鮮人側に於て二讀會同樣の質問意見を述べ立てゝ何時議事が果つべき樣もなければ議長始め番外員も焦れ氣味と見て一氣に可決せしむる事を再三注意すれ共更に甲斐なく遂に議場の空氣は稍險惡味を加へるに至り止むなく議長は又復休憩を宣し參與員をして斡旋を謀ること一時間十分六時五十分漸く再會、議長より先の議題を取消し議案全部を議題として讀會省略議事に入る、打合せの結果は質問も修正說もなく原案通りに可決確定を見た、議長は暇さず左の建議案を議題に供して可決し七時二十分散會を宣したが明日は議員各位の要望なり意見を充分叫くべく要望して遂に議決したが今日の議事は評議會中での紛糾を見た會議であつた

一、江東郡勝湖里中和郡上瑞間碑石里市場間道路を三等道路に編入及速成に關する建議案（尹台鎔金商俊提案）一、平原郡順安、漢川間道路同上（李秉鎬、洪鍾洙提案）一、順川郡殷山面平原郡永柔面間道路同上（崔昌鎮外二名提案）一、价川郡价川面至德川間道路同上（朴容鎮外二名提案）一、江東郡萬頃堤修築速成に關する建議案（金商俊提案）一、副業として九渦檽、栗の獎勵せられ度建議案（尹台鎔外十一名提案）以上六案

滿蒙產業政策建議
大連商業會議所から

【大連】大連商業會議所では近來頻りに良い事づくめの建議案を續出せるが今度は又滿蒙產業政策確立に關する建議案なるものを作成し來る二十日午後四時から同所樓上に於て役員會を開催し決定の上は相生會頭の名義を以て總理、大藏、外務、農商務、各大臣及關東長官、拓殖事務局長、滿鐵社長へ宛て之を提出する筈であると其內容は左の如くである

滿蒙は實に東亞の要衝、帝國文化の延長にして國民生存上緊切不離の利害を有する特殊の地域たり帝國が日露戰役の結果其の開發に著手して以來十有六年其間貿易の大を爲すこと七倍今や對支貿易の四割を占め投資十億圓に垂んとし民を移すこと十有七萬に達すと雖も未だ開發の本旨を徹底せしむるに至らざるは甚だ遺憾とする所なり

歐洲大戰以來世界列強は殊に經濟的自給自足に煩悶しつゝあり然るに帝國は國土狹隘人口過多物資亦薄にして立國の基礎甚だ容易ならざるものあり國民の經濟的發展を擴充せんとせば勢ひ滿蒙沃野の資源を開拓して自給自足の大計を確立し他面我が製品を消化せしめて貿易の隆盛を促し以て國家存立の意義を擴張して國運の恢弘を期せざる可らず是れ啻に我が國民生存の要求を充すに止まらず東洋の平和を確保し隣邦支那民族の康寧福祉を增進し世界人類に貢獻する所鮮なからざるべきは明なり

今や帝國は未曾有の大震災に罹り國民は堅忍不拔能く實力の復興に努めつゝあるの時宇內の大勢を達觀して根本的產業政策を樹立し以て百年の長計を定むるに絕好の機會なりとす政府は此際一層日支親善の方途を計慮し共存共榮の大義に則り國策遂行の要諦として左記要項實行相成度參考書相添へ此段及建議候也

要項

一、滿蒙に對する金融政策を更新せしめ以て金融の暢達を期すること
二、滿蒙に於ける鐵道網の速成を期すること
三、滿洲に於ける製鐵事業の振興を企劃すること
四、滿洲棉花栽培協會を設立し以て之が助長策を講ぜしむること
五、滿蒙に於ける羊毛の改良增殖を圖ること
六、大豆を主として滿洲特產物の改良增殖を圖り其の生產調查並に之が化學的試驗を徹底的に行ふこと
七、滿洲に於ける米の輸出解禁を支那政府に懇請すること
八、滿蒙に於ける森林開發の方途を講ずること
九、低廉なる關東州鹽を本邦內地に補給するの方策を樹て以て關東州に於ける鹽田の開發を助長すると同時に曹達工業の振興を企圖すること
十、滿蒙に於ける石炭の增掘を圖り炭價の低廉を期すること
十一、本邦內地に於て必要にして滿洲より之を補充し得る物品に對しては關稅の免除又は之に相當する輸出獎勵金を附與すること
十二、政府は滿鐵會社の上納金を免除し之を產業助長費に充當せしむること
十三、條約に基き滿蒙に於ける邦人の居住並に企業に對する安定を期すること

仁川府協議會
第二日

【仁川】仁川府協議會第二日は十七日午後三時から開會日程第一讀會に依り議第十號府歳出經常部より始まり先づ藤井氏府財務の獨立は實現さるゝや如何に確定的のものではないと理事者は聽し議事を進む第一款事務費に藤井氏府徵稅員の淘汰の要なきやに番外と二三問答あり傳染病豫防費傳染病院費數徵收費に入り井上氏が專門家とあつて希望交りの質問を盛に發し公園費に後藤氏は月尾島公園の樹木伐採に關し皮肉を浴せ警備費に入り藤井氏は番外間に三四の問答あり其他の各款は一氣にグンく進み臨時部に移る土木費道路維持に關し市街地調查費に就て府尹は左の如く答辯した

市街地調查に關しては從來左程まで研究調查してゐなかつたが來年度は其費目を代へて實際的に根本調查を施す計畫である實は本年度十月から現場の根本を調查してゐるが何れ本年度內に完了し本案は道へ廻附したいと思つてゐる

藤井氏は尙も續けて實行は民意を尊重して貰ひ度しと希望し後藤力武兩氏も種々の質問希望を述べたが原案外として突き返され六時十分散會次會は十九日午後三時から

南浦商議補選

【鎭南浦】鎭南浦商業會議所鮮人側評議員補缺選擧は二十日午前九時より午後三時迄會議所樓上に於て執行する事となつたが期日が切迫したので金起冠、李曖鐵、張瑞極、權正敏の諸氏が盛んに暗中飛躍をして居る選擧立會人は野田良二、川本竹次、韓東哲、田仕明の四氏に決定した

補習教育機關を設けよ
經營は道でも府でも何んでもよい　僅かの經費で躊躇するな

【大邱】大邱府では第一小學校の改築せられぬ以前迄は商業補修學校があつて府內の主なる官公衙、銀行會社大商店等の給仕階級の爲めに不完全ながらも補習教育をなし相當の效果を奏して來たが第一小學校の改築と共に一時中止となり現に第一小學校の落成移轉後も商業補修學校の開校を見るが如き氣配も見えぬので、之を松井府尹に訊ねて見ると、商業補習教育機關の必要は之を充分認めて居るけれども行き詰まつた今日の府の財政では急に之を復活せしむる事は頗る困難である、補修商業教育と云へば夜學校である關係上、其教室は第一小學校の豫備教室を使用すれば別に設備費は要しないけれども、教員の給料手當燈料其他の消耗品費で少くとも二千圓位は要する、是は府の財政上からは非常の苦痛である、出來得れば此の種の補習教育は道の方で經營して貰ひたいとの希望を有して居る、府としては商業補習教育を道で引受けて貰へれば大邱に鮮人子弟の爲めに簡易工業學校を創立したいとの希望がある、是は夜學校でなく晝間學校で最も簡單である工業教育例へば大工とか左官とか木工とか、と云ふ風に五六ケ月で卒業し得て卒業と同時に五十錢なり六十錢なりの收入にありつく事が出來る所謂職人を養成する目的である云々又之に就てある教育家の意見を叩いて見れば大邱府の現在內鮮人の數は既に六萬人に達せんとして居る官公衙、銀行會社大商店に使はれて居る給仕級の少年は頗る多いが今日大邱として是等不幸にして中等學校に進むことが出來ずして家庭の爲に相當の給料を稼がねばならぬ人達の爲め夜間一時間、乃至二三時間の教育をなすと云ふ事は彼等少年の前途の爲めには非常の幸福であるそれを纔に二三千圓位の經費の爲めに、焦眉の急を認めて尙且之れを實行せぬと云ふ事は甚だ不親切の致し方であると思ふ、府立圖書館の如き社會教育機關の爲に數萬圓を投じ且數千圓の經常費を支出する事も急は即ち急であるけれども、數百の鮮人少年の前途は一年二年を爭ふ緊急の問題であるから府の經營たると、道の經營たるとは敢て問ふ處でないから一日も早く商業なり實業なり又は普通教育なりの補習學校を設立して欲しいものである

平北道評議會【第七日】

【新義州】平北道評議會第七日目は十七日午前十一時開會生田知事事故あり磯野內務部長議長席に着き開會を宣した出席議員廿八名（加藤、鄭兩氏缺席）

▲歳入經常部七十二萬一千七百二十二圓同臨時部五十八萬三千三百八十二圓を議題に附す

▲朴來陽君（寧川郡）歳入經常部第一款五項市場稅中生牛一萬六千百三十九頭、稅牛九千六百六十一頭あり而して屠牛は一萬六千五百四十頭に達し實數は九千五百餘頭の少數となる之より觀察せば脫稅が約三分の二あるが如し故に嚴重に取締を乞ふ

▲淺田稅務課長　脫稅に就ては地方稅檢查員が最も嚴重に取締つて居る

▲朴君　相當脫稅者あるは明白であるから一層嚴重にやつて貰ひたい

▲小畑豐太郎君（江界郡）第三回巡回診療收入中藥價の內容及び二現會從手數料の增額したる理由如何

▲山內衛生課長「一〇二」藥の藥價は十錢で實費を徵收する事となつてゐる

▲吉田雅一君（楚山郡）鑑札再交附手數料は本年度四十九圓計上されたが前年度の五圓から見れば四十四圓の增加だ鑑札一枚最低二圓なるに一圓の再交付手數料を徵收するは高きに失せずや

▲淺田稅務課長　高くはない

正午休憩午後一時十五分再會

▲生田議長　前日議員からの意見、期日一日延期の件を議場に諮る

▲姜尙濡君（昌城郡）其必要はない

▲生田議長　然らば採決を致します（起立者多數）多數と認めて意見述を一日延長する事と致します

引續き歳入議題と野田農務課長との間に二三の歳入事項議題に就て問答あり此時生田知事再び用事あり磯野內務部長代理となる

▲磯野議長代理　歳入の件で此外御質問は無きか

▲車國賴君（寧邊郡）米穀市場稅を不當に豫想して賦課を安くしてあるか來年の事がどうして解るのか

▲淺田稅務課長　水害の爲めに收穫を減ずるからである

▲車君　不作なれば物價騰貴して市場は返つて賑はふではないか

▲稅務課長　價格でない數量が減ずるからである

▲康允秦君（昌城郡）臨時部中繰越金も增加した理由、何故に十二年度の殘金を十三年に繰入れぬか

▲石田地方課長　豫算見込であるから未だ增減が判然してゐない十一年度から十二年度に繰越した二十萬圓とても未だ十二年度實行中だからどう始末が付くか解らぬ

頂ねて二三の問答あり此の時生田知事出席議長席に着く康議員は更に農務當局に對し鑑札檢查手數料に就て質問したが筋違ひのものであつたが野田農務課長は噛んで含める樣に說明した

▲多田榮吉君（新義州）巡迴診療の受診者から料金を徵するのは面白くないと思ふ

▲山田衛生課長　施料の目的であるが患者中には進んで幾分か料金を出したいと云ふ者が續出した結果實費を徵すると云ふ意味合から此の豫算が計上されたので決して貧困者からでないから承知して貰いたい

▲吉田雅一君　歳入の質問打切りを望む（贊成多し）

▲生田議長　然らば引續き歳入の意見に入ります

▲公領任君（寧邊郡）意見に入る前に申上げるが我々議員が第一回から第三回迄の評議員會に成可く建議案を提出してゐるが其結果は聞かない、それは什ふなつたものか此の際お伺ひ致したい又對岸の不逞漢の被害が多いから早く懸念に浴して睡眠せしめて欲しい

▲生田議長　種々研究を重ねて居るが一朝一夕に根治は出來ない事は諒解して貰いたい

▲李明煥君（義州郡）平北の作蠶は原料を支那に賣却する傾向が多いから此れを自國で精製する樣な方法を獎勵されたい

▲生田議長これにて本日は閉會致します（午後四時）

平壤商議會頭問題
會員有志奮起して協議

【平壤】平壤商業會議所會頭は選擧に大多數を以て大橋恒藏氏當選したるも同氏は一身上の都合に依り固辭して受ず而も一部には同氏會頭を就任せずば平壤の和平を如何せんと頻りに慫慂してゐるが依然として聽しないので會員有志は會議所の前途を憂ひ十七日午後二時より會議所に集り善後策に就き協議する處あり一部の人は

この際大橋氏が會頭を承諾しなければ會議所の紛糾は決して解決しない、假令評議員選擧に三票を以て當選したとは云へ會頭選擧には十九票と云ふ大多數を以て當選したのだから同氏が會頭でなければならぬと裏書されたも同樣で、今更これを固辭するが如きは公人としての態度を疑ふ、何でもかんでも大橋氏さへ出馬さすればいゝのだから手段方法を論ぜず無理に引張り出して會頭にしやうではないか

と云ふものあるに對し又一部は大橋氏が固辭して受けざる以上押且無理槍に大橋氏を會頭に就任せしめやうとするのは誤りに甚である、公職は地から強ひるべきでない、大橋氏の自由意志を尊重しなければならぬ、その大橋氏を無理に會頭たらしめやうとするのは空しき努力である、それよりも手腕閱歷ある人物を推薦する方が會議所の爲めである、大橋氏を推さうとする人々は內田氏に對する反感から內田氏の鼻を明かす爲め大橋氏を利用する手段に過ぎない內田氏が不適任ならば內田氏に代るべき奧田氏なり或は會頭の野心を有する山村氏なりを推薦して一日も早く會議所の機能を發揮するに努力するがよい

との說もありなほその他種々に意見を吐露するものもあつたが結局原田良輔、一柳村五郎、小林文二、藤井定太郎、玉井俊一の五氏を委員に擧げ會議所に懇を交渉すると共に新に會頭を選擧すべしと申合せ午後四時散會した

地方委員初會議

【營口】營口地方委員の初會議は十七日午後二時から地方事務所樓上會議室に其第一回を召集した議案は正副議長の選任及營口地方委員會規の制定であつた

公州金組總會
兩派妥協成立

【公州】公州金融組合は本年四月定時總會に於て選出せられた役員は內部改革を標榜したる結果組合長理事の辭職となり爾來役員派と反役員派の確執を生じ臨時總會を開催すること三回毎度紛糾を極めて居たが田中評議員より發議し早川組合長金理事の同意を得和田、鈴木支店長小林公州面長に調停方を一任することゝなり兩氏は熱心に各有志の諒解を求むるに奔走し其光明を認めらるゝや十一月二十七日役員の來集を求め經過の報告を受け役員一同は直に辭表を提出したるので更に十一月三十日午後一時より公州小學校講堂に有志の參集を求め外山吉右衛門氏の發議により役員の選定を若林氏及忠南聯合會理事長に一任することに決議したので十二月十六日午後一時より鈴江館に於て臨時總會を開催した組合長開會を宣し總組合長以下の選任に入るや組合長は右選任を謝除者若林氏及作多口理事長に推薦方一任を發議し滿場異議なく之を決し左の諸氏を推薦し滿場一致之れを承認し頗る平和裡に閉會した

組合長　成普永、理事中岡傳吉
監事　田口一、申鉉丙、裵相斗
大西幸吉（豫選）
評議員丸山虎之助、田中清一、杉岡延輔、高橋富太郎、水島一郎、李順周、朴寄緖、白德重、梁載淑、金卿洙

南鮮土木建築協會新設

【釜山】土木建築界の一革正を計る爲南鮮土木建築協會を創設すべく過般來釜山大倉町建築請負業者木下元次郎氏等之が發起となり各同業者の勸誘に努むると共に監督官廳等に對しても種々意見の交換を試みて居たが既に道內に於て百餘名の會員の贊同を得從來不統一極まりし建築界の刷新を圖るに最も時宜に適したる試みとして官廳側に於ても之が促進を希望する事となつたので十一月末釜山に於て開かれたる第一回總會に於て木下元太郎氏を會長に小原鐵、千葉定吉、土井清兵衞、田中原吉の四氏を理事に三谷愛藏、會田鶴太郎氏を監事に其他十名の評議員を役員として之が創立を見るに至つたが爾來顧問、名譽會員相談役等推薦中の處今回道知事、道內務部長、府尹、商業會議所會頭、土木部釜山出張所長、滿鐵釜山工務課長、兩新聞社長を各顧問に各銀行代表者朝鮮興業會社支配人東拓支店長、窯業會社長を名譽會員に大池忠助、迫間房太郎兩氏を相談役とする事に各其快諾を得たので近く盛大なる發會式を擧ぐるのであるが主なる事業の種類は左の通りである

一、會報の發行一、土木建築に關する學術の研究講演、著述及技術員の養成一、工事用材料品質品格の查定一、勞銀及物價の調查並に公正なる工事費の調查一、勞働者の善導及其需給調節一、工事用材料並に器具類の紹介及賣買借貸の仲介一、官公衙公共團體其他に對する諸問照會事項の應答並に事業狀況の報告一、會員相互間に生じたる紛擾紛議の調停仲裁判斷一、使用人及工事從事員の善行表彰又は懲戒の矯正一、會員間に於ける商取引上の改善方法調查一、官廳並に公共團體其他の依賴に應じ土木建築工事に關する諸調查又は之が查定並に工事監督及請負業者の推薦

電話交換機の變更に就て
齋藤仁川郵便局長（寄）

【仁川】皆樣の御助力に依りまして直殖復式交換機も漸く完成し本月十六日から新機械で交換を取扱ふことになりました其內機械の狀況交換の仕方も見て戴く機會もあらうと思ひますが取敢ず交換方の大要を皆樣に御會得を願つて置き度いと思つてゐます

舊式と新式の相違

舊機械は單式と申しまして交換の請求を受けた交換者は自分の臺に收容してある加入者と左右兩隣の臺に收容してある加入者に接續出來るのみで其他の加入者に接續を要求された場合は中繼線によつて他の交換者に送り其交換者の手を借りて初めて接續を完結するのである此の交換者間の連絡が好く取れなかつた場合は往々行き違ひを起し御迷惑をかけたことも往々あつたのであります新機械は一人の交換者の前と左右兩方とに仁川の加入者全部に接續し得る孔が揃つてゐるのでどの交換者も他人の手を借らず何れの加入者にも直に接續が出來るので交換に要する時間の短縮と間違ひとを著しく減少し得るのであります

お話中を知る方法

二臺以上で接續して御話中の加入者に他の臺の受持交換者が接續を請求されたとき話中なるを如何にして知るか夫は交換紐の先を相手加入者の孔の口金に當てると電氣的作用で話中ならばガリくと云ふ一種の音が交換者の耳の響きに聞いて居れば何も聞こへませぬ其處で先づ以て此の試驗をして其上で接續するのであります

二重接續の場合は

話中であるのに機械の故障か或は交換者の失策で二重接續をした場合は如何なるかそれは前の御話中の方が切れて仕舞ふ場合がある斯樣なる間違ひはない積りでありますが萬一ありましたら更に信號し交換者を呼び其旨を御告げください尙御面倒ですが事務五百番に其旨を御知らせ下さい但從前でも同樣でありますが交換者が終話か否かを試す爲めに時々「モシく」と御呼びするときは話中と御斷りがなければ終話と心得て切つて仕舞ふことになります故其際は必ず話中と御答へください

相手の故障の場合

相手加入者の電話が故障の場合に初めは話中と御斷りをし後に故障と申し上る場合もあります或は加入者を呼んで出ない時は試驗係に移し試驗の結果故障と謂ふことが分るのですが此の手續中は他の交換臺にて接がんとする交換者には機械上話中の信號として現れる外別の信號が出ないのであります夫れ故初めは話中と答へ試驗の結果故障と判つた後に故障とお答へする場合も出來るのであります

新式と舊式の負擔率

舊交換機においては一臺に六十乃至七十五の加入者を收容して居りました中繼が入用ありました故丁度百人乃至百三十五の加入者を受持つたと同樣でありましたが新機械では當分一臺に八十五名を收容することに致しました即ち交換者の負擔率が著しく輕減されたことになりそれだけ交換成績も良好になることゝ信じます

第二金融組合內容

【大邱】大邱の都市金融組合は現在一組合あり現況に照らして更に一都市組合の創立を是として是迄數回に亘り發起人會を開きたるも區域其他の點に抵觸する處があつたので行き惱みの態であつたけれども其後旨く斡旋する者あり去る十四日午後一時より大邱府廳樓上に於て更に發起人會を開き協議したる結果區域は既設組合を大和町以東とし新設組合を其以西とし名稱を大邱西部金融組合と命名し創立事務所を當分の內本町達城組合內に置き來年一月十日創立總會を開く事に決し組合長以下の役員を左の如く內定して散會した

組合長鄭海鵬▲監事小川淸五郎、鮎石磯三郎、鄭鳳韶　徐相鉉▲理事北林繁三

大田郡教育會創立

【大田】大田郡教育會創立會は十七日午後一時より大田公立尋常高等小學校內に開催した出席者は大田郡よりは伊關郡守、酒井庶務課

組合補助新標準

【大邱】從來慶尙北道に於ては學校組合の教員給の補助に就ては其標準とする處は教員給の所要費用より國庫補助を差引たる殘額の二割を以て地方費の補助となし之を一般的に支給し來りたるが大正十三年度よりは更に組合資力の關係を十分調查考查して加給補助を左の標準を以て支給する事と決定すべし

一、本道一戶當り賦課額平均二十圓四十八錢を超過する組合に對しては其の超過金額を其の組合の戶數に乘じたるもの假令一戶當り二十五圓として十戶とすれば四十五圓二十錢の等給補助を與へらる

二、同上賦課延戶數一戶當り六圓五十二錢を超過し其の超過金額に其の戶數を乘じたるもの假令家庭の年收入を四百圓を單位と見效し之が負擔六圓五十二錢を超過する組合に對しては其超過額に延戶數を乘じたるもの

三、以上の標準に依り配當額の一萬圓の七割は第一項に倣分し得たる合計金額の補助額とせんとす

大體の配當標準は以上の方法により決定せんとするも更に前年度補助金額に參酌を加ふるにあらざれば前年度に比し組合負擔の著しく增加する嘆きあるを以て已むを得ず此等の點を考慮し一戶の負擔額に大なる差異を生ぜざるやう決定し將來に於いては前記の三標準に基づ配當せんとするものなりと

農業學校昇格
三年制を五年制に

【大邱】大邱公立農業學校は懸案其修業年限を三年と規定してあつたが時代の要求は是非共甲種程度とするの必要あり本年中同校生徒は乙種を甲種に昇格せしめたしとの要求をなし同盟休校をした事がある當時當局も時代の趨勢に鑑み來年度よりは其要求を實現する事を約して同盟休校は圓滿解決したが愈々大正十三年度の歳入出豫算面には昇格に伴ふ學級數の增加により教諭二名の增員を示しあるを以て年度豫算の確定を見るに於ては明年四月の新學期より現在の三年制を改めて五年制となし甲種農業學校に昇格する事となるであらう

安東縣郵便局電話交換競技會

【安東縣】安東縣郵便局電話交換競技會は十六日午前十時より同局階上にて開催盛況裡に午後五時二十分終了した尙各優勝者には夫々賞品を授與した一等入賞者は左の如し

▲邦語交換競技勤務二箇年以上の者一等千田イネ同一箇年以上の者一等木谷カヲル一箇年以下の者一等宮脇エミ▲模擬交換競技勤務二箇年以上の者一等千田イネ一箇年以上の者一等山中ナミ▲一箇年以下の者一等命崎タマエ▲支那語交換競技勤務二箇年以上の者一等呂川ヒサエ一箇年以下の者一等淺海キヌヨ▲共同模擬交換競技一等市來崎シゲ▲市外通話交換競技一等山內キミ▲市外通話受付競技勤務一箇年以上の者一等千田イネ一箇年以下の者中路ウメ▲市外通話模擬競技一等西信フサ同中路ウメ同石原フミ

普通校設立認可

豫て其筋へ設立認可申請中であつた慶北迎日郡滄州公立普通學校及び義城郡多仁公立普通學校設立の件は十二月十四日付を以て總督府より正式認可指令があつた（大邱）

開城聯合大賣出し

【開城】開城市內主なる商店は去る十日より景品付年末大賣出を開始し沈滯に沈滯せる市中も意氣に溢る店頭の旗幟に何となく景品付き年の市の活氣を呈して居る

選拔試驗

遞信吏員養成所希望者は大田郵便局管內で卅名の志願者あり其選拔試驗は十五日より十七日迄三日間大田郵便局で擧行した（大田）

張司令の救恤

張作霖氏は自己の出身地たる海城縣が今夏水害に遭ひ時恰も嚴冬に際し罹災民の窮狀を憫み此程高粱一萬石を救恤の爲め贈與した（安東縣）

天安聯合庭球納會

【天安】十六日午後三時より天安小學校庭で旭庭球會主催四回混合の庭球納會を開催紅白試合で結局旭、銀行團の菊池具組が優勝した

◎既成洋服類大廉賣　平壤府黃金町柳原賀店では十一月下旬から大阪の大商店と直接取引をなし既成洋服、マント、オーバコート、トンビ等大安賣を始めたので府內は勿論順川价川方面より態々出張買求める者等ありて非常な賣れ行きであると（平壤）

地方集會

▲石原面長自祝宴（兼二浦）過般寄病氣の爲入院中であつた石原兼二浦面長は全快退院したので之が自祝の意味を以て去十五日午後六時より新舊面協議員及學校組合議員、新聞記者等を清案に招待し面長の挨拶に對し太田前協議員來賓を代表して謝辭を述べ酒宴に移り餘興の福引等あり出席者四十一名十一時近く散會した

地方人事

▲兒玉關東長官　奧地視察中の處十四日歸旅、十五日正午高等官食堂で一同に對し沿線視察中の所感を一時間餘に亘つて述べた（旅順）

▲三田黃海道內務部長　支那地方出張中の處十五日午後沙里院に下車筑前屋に投宿同夜沙里院官民有志の慰勞を加味した晚餐會に臨み十六日午前十一時海州に向け歸任（沙里院）

▲志水高次郎氏（檢事正）定州地方出張中の處十六日歸任（新義州）

▲具熙鎬興業部長　十六日來安同夜一泊翌日奉天へ（安東縣）

▲岡田寬氏（本府外事課長）十六日午前十一時着列車にて來鎭市中及三菱工場を視察の上同日午後二時發列車退鎭（兼二浦）

▲生田淸三郎氏（平北道知事）前東邊道尹出發見送りの爲め十七日安東縣へ即日歸任（新義州）

▲柚原完藏氏（第六師團長）陸軍少將以下を随へ九連城及鴨綠江の日露戰蹟研究の爲め十七日來安同夜一泊翌日歸任（安東縣）

▲王順存氏（前東邊道尹）十七日奉天へ（安東縣）

生殖器の形と力
專賣特許

無病健康法の宣傳
一、嗜好物は何んでも食へ　良く咀嚼すること　食べ過ぎぬこと
一、入浴後冷水浴をせよ　風呂に入り上る時水をあびること
▽虛弱なる國民の体質を根本より改造せんがため健康法を詳しく說明せる「新興日本民族に檄す」なる册子を進呈す　ハガキにて請求せよ
大阪市外玉出　前東京芝公園　國民體力改造同志會　電話天下茶屋三四七番

外科・內科・皮膚花柳病科・エッキス光線及電氣科　京城府旭町二丁目　島崎病院　院長島崎　入院隨意（普通及隔離室）　電話病院本局

凡有輸入品を凌駕する純國產品優美粧室塗料
壁の素ポーライト
粉末ボーライトを水に溶いて唯一本の刷毛で小供でも塗れる簡易にて危險なく美くしい室衛生塗料　一坪分僅か四十錢也
朝鮮一手特約店　大邱府上町　大邱物產貿易合資會社
特約店御希望の方は弊社へ御照會を

十二月十日より同三十一日迄
■正札付履物大賣出し
安く仕入れた品が澤山ありますから此際履物はよろづやでお買ひ下さい
本町四丁目　電車終點　よろづや

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通一丁目十九番地
株式會社　朝鮮商業銀行
頭取　趙鎭泰　專務取締役　岩崎虎次郎
支店

間島及び琿春

横はれる天恵の利
朝鮮人によつて開拓された有望な間島の水田經營

間島とは豆滿江即ち豆滿江の源から下流慶興の對岸凉水泉子地方までの左岸一帯の總稱であつて、西は白頭山の支脈を以て限られ、北は老爺嶺山脈連亘起伏して哈爾巴嶺（哈爾巴古嶺）を經し、東は其支脈大平嶺、石頭嶺、荒溝嶺相連なつて間島左岸に盡きてゐる、是が豫て人の所謂間島と稱ふる地域であつて、共に奉天省に屬する地方を西間島と云ひ、吉林省に屬するを東間島といひ。東間島から南に方つて豆滿江左岸を琿春地方といふ。

西間島は東西平均三十二里、南北平均十七里、面積五百三十五方里で、中には可耕地もあるが概して森林が多い。

延吉、和龍、汪淸三縣（所謂間島）は南北平均四十餘里、東西二十五里、面積一千三百二方里で、可耕地三十四萬六千二百五十五町歩のうち平坦な地面は七萬三千八百四十八町歩、丘陵を成せる地は二十七萬二千四百七町歩で、現在の耕地面積は八萬九千四百五十八町歩餘である。

琿春地方は南北三十五里、東西僅に數里、豆滿江の東、老松嶺より南であつて慶興、慶源の對岸に位し東は僅に丘陵地を以て南部ウスリーと隣れり。紅旗河、乾隆江を含む大平野を形成し東西九里南北四里は全くの平野である。面積二千六十方里を有してそのうち山林地百八方里、耕地約九十一方里、未耕地約六十三方里である。

叙上間島及び琿春地方は天恵の沃野を有するを以て鮮人の移住して水田を經營するもの年を逐うて增加する傾向を生じたが、如何せん鮮人は北地方より移入した粳稻を栽培してゐるに過ぎなかつた爲め米質惡しく主として鮮人間の需要を充たすに止まり内地人は殆ど之を顧みなかつた。然るに大正四年末松濤殿の提唱で小田代種籾の普及を圖つた結果、其品質に於て價格に於て遙かに在來種を凌駕することの普く知らるゝと共に逐年需要もまた著しく增加し大正七年には在住内地人の需要を充たして尚餘りあるに至り遂に鮮内よりの輸入をも防遏できることゝなつた。

所うした動機から大正四年以後無年各地に灌漑工事を施され水田經營は累進的に膨大してゐたが、大正六七年の財界の好況に乗じ改良小田代種籾に依る耕作が一般に行はれ殆ど倍額以上の收益あるに至り益々水田經營熱を煽つて到る處に水利灌漑事業の勃興を來し大正八年には僅に一ヶ年にして約一千二百町歩、また本年に至つては約一千二百五十町歩の新しき水田を得るの盛況となつた。次に掲ぐるのは間島及び琿春地方に始めて水田經營の試みられて後工事を施した年次別の數字である

明治三十九年	七町○反
大正元年	九十五町三反
同四年	八十二町五反
同五年	三十三町六反
同六年	百五十三町六反
同七年	四百四十八町一反
同八年	一千百九十二町五反
同九年	六十七町九反
同十年	二百六十四町
同十一年	五百五十九町七反
同十二年	一千二百五十九町一反

右の表に依れば現在約四千町歩の灌漑面積は前後十九ヶ年間に於て工事の施されたもので、そのうち大正八年同十二年の二ヶ年に於いて五割六分二千三百町歩を審されたる割合となる。大正九年に工事の振はなかつたのは琿春事件によつて在住鮮人がその堵に安んじ得なかつた爲めである。翌十年には稍秩序も回復したけれども依然多くを增加するに至らなかつた、更に前掲數字は本年七月現在の調査であつて本年末に至らば目下工事中の四百町歩と云ふ大面積を完成して大正八年度の盛況を凌駕するに至るのである。

局子街普通學校

次いで右工事面積を各縣別に見るに和龍縣に在りては三百八十一町歩六反、汪淸縣は九町三反、琿春縣は六百町、延吉縣に在りては二千九百二十一町九反にして延吉縣は實に水田總面積の七割強に相當してゐる。而して延吉縣中守信郷における工事面積だけでも約二千三百町歩であるに徴するも、間島及び琿春地方に於ける水田の適地は正に守信郷であると言ふも過言でない。同地方は既に十分開發されてゐるので今後多くの增加は期待できないが、琿春縣と汪淸縣は今尚各地に水田經營に適した未耕地が横はつてゐて將來との關係に於ける灌漑事業は極めて有望である。間島救濟會が早くも目を著け來る大正十年より本年に至る三ヶ年繼續事業として灌漑工事に手を染たのもまた偶然でないのである。

主なる都邑

『局子街』 局子街は間島に於ける行政及び實業の中樞地であつて農産物の集散夥しく現今内鮮支人合せて在住者約五千といはれてゐる。商業の最も盛況を呈するのは毎年九月中旬と毎年末である。市日は四と九の日と定められてあるが常の日でもなかく取引は繁昌する。然るに此地は之まで全く支那商人の勢力圏に屬し日本商人の店舗は微々たるものである。故に龍井村が日本趣味を帶びてゐるのに反して局子街は内容外觀共に純然たる支那式を表示してゐる。

『百草溝』 百草溝は局子街より隔たること十三里の地に位してゐる。凡そ四十年前から支那人二十年前から鮮人の移住し始めた山間の市街であるが近時伐木業の盛大となるに從つて漸時繁昌を加へた。現在人口は内地人三十、鮮人四百支那人二百五十合計約七百を算してゐる。帝國總領事館出張所を設けられたのは明治四十二年であつた。支那政府は汪淸縣公署を置いてゐる。商埠地は約八萬二千六百坪である。

『龍井村』 六道溝と海蘭河の合流點に位置し間島琿春の大都市として貿易に金融に文化にその施設整はざるなき龍井村も五十年前までは樹木の生ひ茂るに委せた土地に過ぎなかつた。四十年前鏡城の人崔炳學はじめて此地に移り其後我が統監府派出所が設けられた當時（明治四十年）と雖も尚ほ僅に四百人くらゐの鮮人部落であつたが更に我が間島總領事館を開設（明治四十二年）せられ會寧淸津との貿易の增加するに伴れて内鮮支人の移住するもの多く今や一萬に近い人口（鮮人約六百、内地人百餘）を包擁する大市街となつたのである。目下此地に於ては鮮銀券及び露貨を流通し陰曆二と七の日を以て開市日と爲し一日の取引高常に三萬數千圓に上る。

『琿春』 琿春は渤海時代からの舊地。其頃から農産品も多く交通の要衝として强族の居住地であつたが其後一時無人の境土となり光緒七年支那政府が琿春墾總局を置き露韓兩國に備へて招來再び移住するものが殖えた。浦鹽自由港閉鎖までは露領ポセット港を中繼する貿易によつて繁昌し明治四十二年頃から漸次北鮮雄基港との貿易關係密接となると共に日本人の居住するものもまた增加した。最近の人口約六千、うち鮮人約六百内地人約二百を數へてゐる。此地由來外人居留地の設けなく各國人城内外に雜居し内地人は主として西門外に接み其附近を以て商埠豫定地とされてゐる。物産としては石炭、材木、農作物が主なるもので將來水稻類の耕作も有望であると觀られてゐる。

『頭道溝』 頭道溝は龍井村から約五里の西にある市街で人口は内地人八十餘、鮮人二千、支那人二千餘、合計四千餘在住してゐる。官公衙銀行會社學校病院其の他都市として必要な機關は概ね備はらざるなく商埠地は約十二萬七百坪を有してゐる。今を距る二十年前頃より支那人によつて一小市街を形成されて後、明治四十年に我が統監府派出所間島憲兵分遣所を置き約二年にして之を閉鎖し帝國領事館頭道溝分館を置くに至つた。爾來鮮人の居住するもの增加して支那市街と殷賑を競ひ市況また著しく活氣を帶びるやうになつた。

『白頭山定界碑』 白頭山頂の靈潭はその一缺陷より北に流れて松花江の源をなす處に建てられてゐる。之は今の間島の荒蕪地帶に鮮人が入込んで耕作するのを防がうため、淸國の穆克登と朝鮮の仁祖とが互に使を派して建設したものである。碑文には次の文字が刻されてゐる。

大淸
烏喇摠管穆克登奉旨査邊至此審視西爲鴨綠東爲土門故於分水嶺上勒石爲記
康煕五十一年五月十五日
筆帖式 蘇爾昌　通官 二哥
朝鮮軍官 李義復 趙台相
差使官 許樑 朴道常
通官 金應瀗 金慶門

田邊醫院 支那琿春

河野材木店出張所 支那琿春

辻演武 支那琿春

北鮮運輸株式會社 間島派出所 支那間島龍井市

內國通運株式會社 間島派出所 支那間島龍井市

吉田運輸株式會社 間島派出所 支那間島龍井市

貿易商 吉永商店 支那間島龍井市

沛本醫院 支那間島龍井市

和洋金物商 山田洋行主 伊藤福一 支那間島龍井市

貿易商 草野洋行 支那琿春

吉林琿春 衡鎰探煤礦務所 村上新八

門廣兼吉 支那琿春

間島旅館 支那間島龍井市

貿易商 富美洋行 支那間島龍井市

太田作次郎 支那間島龍井市

救濟會 支那間島龍井市

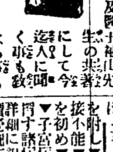
貿易商 茂久洋行 店主 李茂一郎 支那間島龍井市

佐藤今朝藏 支那琿春

合資會社 岡本洋行 一般輸入品商 松前兵三郎 支那間島龍井市

神戸鈴木商店間島代理店 太平生命保險間島代理店 內外雜貨 薪炭石炭 委託輸入商 喜多洋行 洋行主 喜多與市 支那間島龍井市

◉性慾學大家 澤田順次郎先生著 菊半截美本 三百五十頁
男女 生殖器の構造 頗密 圖入
○青春男女の心得置くべき新研究
○空前の秘書 本書は性慾學大家澤田順次郎及び羽太鋭治先生の共著にして今迄に類のなき書にて未だ出來ざりし男女生殖器の組立てより機能▲生理の全般及▲妊娠▲避妊の實際的研究を密圖にて誰れにも分り易く説き
猶ほ 男女生殖器病自宅治療法 を附し▼神經衰弱▼陰萎▼遺精▼夢精▼早漏▼交接不能▼淋病▼しようかち▼梅毒▼子宮病等あらゆる男女生殖器を詳細に記述し自宅で出來る治療法を價壹圓五十錢 特價壹圓廿錢 送料七錢
大震災寫眞二組無代添附
◎東京市麻布區富士見町六番地 電話芝五〇八〇番 正文社書店



朝鮮銀行
資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 一千百四十萬圓
本店 朝鮮京城南大門通 振替貯金口座京城三三三番
預金、貸出、割引、爲替、諸證券、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並滿洲及關東州ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候
出張所支店 内地 東京 大阪 神戸 下關／朝鮮 釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 淸津 會寧／滿洲 大連 旅順 營口 遼陽 奉天 奉天新市街 鐵嶺 開原 四平街 鄭家屯 長春 吉林 安東縣 龍井村 哈爾賓 傅家甸／支那 上海 靑島 天津 濟南／露領 浦潮斯德／米國 紐育
外倫敦、巴里其他内外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候
總裁 美濃部俊吉

天然に偉大なる榮養原素を有する蘇鐵參を召せ
平和蘇鐵參園 京城府黄金町 電話本局一〇二三番 振替京城一三二〇番

りん病
急性も慢性も只一劑で奇妙にヨク治ル他に類なき專門良藥あり切手三錢送れ秘密に致ゆ
名古屋市中區流川町 小栗作造

鬼の如く堅き事鐵棒の如し
東京 寺田合名會社

おいしくて良く賣れる 最上醤油
本月廿日迄 割引券附大賣出
最寄酒醤油店で御買上願ひ升
仁川 雅高杉 釀

タンを祛りセキを治す
呼吸器散
特長 呼吸器散ハ優秀ナル祛痰、鎭咳ノ特効藥ニシテ如何程頑固ノ痼疾ヲモ速カニ治癒シ呼吸器ヲ健全ニスル理想的良藥也
主効
◇かぜのたんせき其他呼吸器病一切
◇喘息のたんせき
◇小兒の百日せき
◇肺病のたんせき
◇のんどはれ痛み
◇嗄聲かれ出てず
に用ひてタンを祛り、セキを鎭め、夜間安眠するの特効あり
二十錢 六十錢 一圓 本舖 大阪 東京 丹平商會 各藥店に販賣す

驚クベキ特効藥 酸素丸
腎臓病、心臓病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巣の病、睾丸の病、慢性淋病、慢性消渇、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセドー氏病
酸素丸本舗 南滿洲本溪湖 中西亮 振替大連三四五三番

痔疾專門 入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三三 電話本局二一〇二番

キリンビール
御贈答品
麥酒大壜一本の營養量は牛肉四半斤に等し
（衞生試驗所報告）
發賣元 株式會社 明治屋

齒の爲に一番よい
クラブ齒磨

……平南順川郡笠松外三箇所の國有林……大正七年……林經營の目的で拂下出願を本府に提出中なるを地元民が探知して若……茲に於て中村組地元民との競願の形となつたが本府及び道の意見と……する事は困難であるとの意見で……調査委員が來鮮した際など斯くては我々の死活問題なりとして十七日李……外十六名が陳情の……金仁……氏等と呼應しての運動だけに面白い芝居を見られるであら……

……龍山三坂通り一〇三番地の二窃盜……(三)二犯金鐵……と出獄後も……らず交際して居る內金一濟は色仕……

……十一時二十分利川郡新屯面道岩……より出火し……べき中であるが損害は約三百圓の見……

忙しいしめ繩屋さん

長距離の旅客が減つた
震災後の朝鮮線

國際聯絡の旅客列車を廢止するとか京釜間の特急を一往復中止するとか震災の影響が京鐵局の經營に及んで來てゐるが事實旅客方面よりの收入は震災後著しく減退したことは確で旅客を主として貨物が從である鮮鐵で此の方面の減收は可成り手痛いに違ひない九月より十一月迄の三ヶ月間の旅客總數は四百十九萬六千四百四人で昨年同期に比し四十九萬三千百六十九名の增加で一ヶ月平均十六萬四千三百八十九人の增加割合であるが京鐵局は旅客の此の增加を見るも尙豫期以上の成績を擧げてゐない以上の增加は自然增加と各地の共進會參列者等の短距離輸送が大部分であつたのに起因してゐるが震災後長距離輸送の少い事が最大原因となつてゐる。鮮鐵を通過して內地或は滿洲に往復する者は震災前後殆ど此種の旅客があつたが震災後殆ど此種の長距離旅客は激減して了つた此の長距離旅客の數字は適確に計上することが出來ないが目下在內地の各線に於て下關神戶間の特急列車の如き殆ど二割內外の乘車率であり震災前の六割から八割の乘車率に比較して甚しい相狀は如何に震災に依つて關東行きの旅客が減つたかを物語るもので鮮鐵でも旅客に對する震災の影響は甚だしく震災前に比し二割內外の長距離旅客減であるらしい

若き鳥人李君の鮮かな試驗飛行
きのふ汝矣島を中心として縱橫無盡に快翔

本社の主催でけふから汝矣島で晴れの鄕土訪問飛行を試むる若き飛行士李基演君は昨十八日試驗飛行を行ふべく汝矣島に至り午後三時四十分その愛機『長白號』の點檢を了へ最初安岡一等飛行士操縱の李君同乘して飛行場內を二周の上十分間にて無事着陸し、更に李君操縱、安岡飛行士同乘して上空より宣傳ビラを撒布しつゝ約十分間五六百米突の低空飛行を試みたる後機首を轉じ永登浦上空を經て龍山の上空より鮮銀前を縱橫に快翔し前後三回に亙る試驗飛行に成功して四時二十分鮮かに着陸した、李君は包み切れぬ歡心を笑みを顏に湛へ乍ら語る

初めて故鄕の上空を飛んで押へ難い愉快を感じました眼下に展開する山河も人家も森も野もすべてが若き日のなつかしき追憶の種です永登浦刑務所の上を低空飛行した際に多數の囚人が仕事の手を休めて空を仰いで居るのが見えました今日の風速は七米突、上空は攝氏三度位の氣溫で明日もこの位の氣候ならば發動機の凍る恐れもないので思ふ存分快翔する事が出來ると思ひます

前科三犯の賊
釜山を荒す

原籍兵庫縣川邊郡多々村岡村又次郞事窃盜前科者田中利之助(三七)は本年四月永登浦刑務所を放免後更に改悛の狀なく京城府內を徘徊して板の間稼ぎを續けて居たが去る十一月中旬釜山に流れ込み富平町松村下宿屋に止宿し同家の外套窃取逃走したるを手始めに釜來西町福岡屋にて浴客の外套及大工道具二點窃取更らに草場町朝鮮人飲食店に根據を構へ市內各所の洗浴にて板の間稼ぎするなど盛んに市中を荒し廻り浴客を始め最近富平町富士浴にて八十圓餘を窃取し遊廓に潜伏し居たが遂に十七日午前二時頃綠町某樓に登樓遊興中を釜山署刑事部長以下島、大西、稻原の四刑事に取押へられ餘罪ある見込で取調べ中(釜山)

水先人は譴責

鎭海灣水先人井理上與市は十月十日水路嚮導として鎭海より新義州へ向ふ途中西水道沈石浮標附近にて汽船小金丸と接觸し沈沒せしめたる件に付十七日午前十時から遞信局海員審判所で審判を開廷したが遭難地は水路狹隘なると當時小金丸が無燈であつたので情狀酌量の上被審人理上與市を譴責に處する旨裁決があつた

水下町の小火

十八日午後八時府內水下町十九番大大原正次郞方の□より發火したが疊一枚を燒いたのみで即時鎭火した

人を傷けて逃ぐ

慶北高靈郡茶山面好谷洞飲食店業方に去る十四日內地人獵師が休憩せんと立寄るや店の側に立て掛けたる處に金某の長男昌元(一七)が溫突を炊く爲め銃を取り上げ□の上に移さんとしたる刹那其の引金に手が當り爲め裝塡したる彈丸が發射し居合せたる同洞金三男(一〇)の左內股に命中し治療約一週間を要する重傷を負はせたるを以て其の獵師は銃を擔ぎたる儘何處ともなく逃亡した被害者は直に郡南山町の病院に入院して目下加療中であるが加害者の行方は目下捜索中(大邱)

見得をきつた兩武者
高久平山兩氏府尹に吼えつく
選擧權擴張案で賑うた
きのふの學組座

今度議員改選以來京城學校組合の問題となつて居た選擧權擴張に關する建議案は委員附託となつて居たが十八日の本會議に於いて愈々別項の如く可決した、最初は女子にも選擧權を與ふべく立案されて居たのであるが委員會に於いて修正の結果削除された、

◇婦人の選擧權を除いた外の組合費納稅額制限撤廢と被選擧權の公稅限度を低下し及び學校組合費の三項が總て可決されたが婦人參政權だけは駄目になつちやつた譯である

◇從つて本會議で問題になつたのもこれであつた、女子選擧權案が撤廢されたのを最も惜がつたのは寺尾議員であると云つて決して寺尾議員が婦人に媚びる譯でもない、その理由は堂々たるものであるんだ

即ち曰く、他の政治團體の選擧ならば婦人選擧權問題は或は尙早かも知れぬ、併し學校組合會議員の選擧は教育に關係ある議員の選擧である、婦人は教育上の責任も重く且つ趣味も有つて居るが故に婦人に選擧を與へる事は最も有意義の事であるのに……『惜しい事をしたなア』と云つたか言はぬか、それは知らぬぞよ、

◇之が削除された理由は一口に言ふと尙早だと云ふのだ、組合は急激な進步を爲すよりも漸進的に行く方がよい、先づ組合費を納むる男子全部に選擧權が與へられてからの事だ、婦人の中にも男ツコノケの偉い人はあるが併しそれは極一部の少數者であるからだと

◇段々第三讀會に入り異議なしと云ふ聲が方々に起つて將に討論終結せんとする瀨戶際に突つ起ち上つたのは高久、平山の兩武者である

やア／＼、執行機關たる管理者に物申さむ、耳を洗つて好つく聞け……(失禮な事を言ふんでない、無禮者奴がつ)。府尹と管理者との使ひ分けは隨分六ケ敷い處では御座らうが、管理者は組合員の一員たる心持で居らねばならぬ、決議の上は管理者から上司に向つて議案として提出さつしやい、朝鮮に於ける唯一の自治機關たる學校組合で御座る、何時も干涉ばかり受けて居る自治體は萎微して全く振はない、自治體たる組合の意思を尊重して貰はにやならぬ、上司の內意を伺つてからでなければ仕事が出來ぬと云ふのぢや腰が弱過ぎるぞッ、こゝの所を確と聞き分けて一肌脫いで貰はニヤならぬが如何で御座るッ。

◇何だら駄目を押すのか、脅かすのか、さては異論するのか其處の所は執行致さぬが一寸面白い一幕であつた

李基演君鄕土訪問飛行
愈本日より三日間汝矣島にて

毎日(二回飛行)午前十一時—午後二時

主催 京城日報社 每日申報社

滯城中の朴相愛會副會長

大震火災で融合した在京內鮮人間の感情
殊に總督總監兩夫人の歷訪は鮮人に好い印象を刻みつけた
相愛會副會長朴春琴氏の談

大震火災後帝都で目醒ましい活動をして大震當時非常に惡化して收拾する術もなかつた內鮮人間の感情を拭ふがやうに一掃した相愛會東京本部副會長日鮮起業株式會社常務取締役朴春琴氏は十六日夜入城目下朝鮮ホテルに滯在中であるが往訪の記者に對して語る

目下東京にゐる朝鮮人は約六千餘名ある、從來東京を中心として春より秋にかけ東京以北、北海道あたりまで出稼ぎし寒くなると東京に歸つて來るのを常としてゐたが現在帝都の復興に就て當今四五年は充分な仕事があるだらうと思ふ八月の二十日頃奈良縣の日本紡績に約三百名の女工、百五十名の男工が從業してゐたが爭議を起し相愛會に來て欲しいと言ふことで自分は奈良に行き此爭議を解決し序に大阪本部に立寄り九月一日附近の支部長を招いて大會を開き演壇に立つた時に大地が搖るいだ、間もなく朝日新聞の第一號外に鮮人の山本首相暗殺說が戰つてゐる吃驚してゐると引き續き東京全滅、鮮人暴動と言ふ渦卷の樣な噂が傳はる、第一自宅に殘した家內や子供も心配になるし在京鮮人の安否が氣遣はれるので死線を越えて東京に引返し所轄の久松警察署で家族のことを聞くと行方不明で判らぬ、直ぐ警視廳へ行く途中に自分の經營してゐる日鮮起業株式會社の鐵筋コンクリートが野原の中の一本杉のやうに立つてゐる中へ這入つて見ると朴春□家族は二重橋の何處其處に避難してゐると壁に白墨で書いてあるので早速行つて見ると其處にも居らぬ、で家族は其の儘にして警視廳へ行つて見ると家族は同廳で保護されてゐた、家族のことはこれで一安心したが安心出來ないのは惡化の絕頂にある內地人對鮮人の感情の疎隔である、赤池警視總監をお訪ねすると胸を挾いて何か好い方法はないかと言ふことで實は自分で考へてゐた事ですが此の窮狀に關した帝都の復興に聊かたりとも貢獻して人類相愛の基調の上に立つての危機を脫したい旨を總監にお話しすると總監は速座に贊同し內務大臣にも話され水野氏も非常に喜んで下さつて市內各警察署に保護されてゐる鮮人中右の趣旨をよく諒解したよく働く連中を三四十名づゝ選拔して三百五十名を得ました、扨て仕事をするには全市到る處倒壞燒失した家屋の鐵筋その他が縱橫になつてゐてショベルがなければ手がつけられない漸く東京市から五十挺を借り受け不足の分は買ひ集めましたが內閣の交迭で後藤氏が總裁になられた、その爲めに事業に着手するのが二三日遲れました最初は自分等がシャツ、襦袢一枚で帝都復興の爲めに專念努力してゐるのを傍觀して行き過ぎる人も多かつたが後には辨當の際に副食や漬物を運んで呉れる篤志の方も出來、今にも民族的反目の鬨動にならうとした大震火災は今では却つて雨降つて地固まるの例への通り從前は相愛會職業紹介部から人が行つても中々使つて呉れなかつた人が滿員でも氣の毒だから使ふと言ふ狀態で非常に內鮮人間の感情は融合して來ました從前內地では朝鮮と言ふものに對し研究しやうとも思はなかつた有識者が今度の震災で隨分朝鮮と言ふものに對して眼を開きかけて來たことも好いことだと思ひます殊に九月二十日前後齋藤總督夫人は前後七回まで鮮人の避難先を歷訪せられ子供に小遣錢や菓物を配られ又有吉總監夫人が同じく深い同情から慰問され本會總務金榮雨君の二歲になる娘を總督夫人が抱き上げられたこと等は鮮人として忘れることの出來ない好い印象を在京鮮人の胸に植つけました云々因に朴氏は十四五日滯城すると

カルタ會の陣容
本社恒例の優勝旗爭奪戰を控へて各派の猛練習

段々歌留多のシーズンが近づいた本社恒例の優勝旗爭奪戰は明春早々擧行する筈で近く各會代表者の集會を求め萬般の打合せをする筈であるが今年歌留多會の陣容を見渡して見ると村田白花を主將とする矢飛會では累年の屈辱を此の一擧に雪ぐべく既に新進の養成に努め、秋風は主將小笠原氏が內地へ歸還したが同會の中堅は目下頻りに秋風會員の結束に努め大會には捲土重來の勢ひで出陣すべく奧野氏の率ゆる双葉會も練習に餘念なく昨年優勝旗を奪取した漣の選手前田正三君は目下京都の同志社に在學中であるが大會までには歸仁大會に臨むべく京城選手を統率する高田君を中心に本年も輝やかしい記錄を保持すべく懸命の努力を續けて居るが昨年來猛練習を重ねつゝある京城醫專を中心とする學生團體『嵐』は文字の如く今春歌留多界に旋風の樣に一氣に勝を制せんと松岡等今秋より學校當局にも諒解を求めて生徒控所で猛練習を開始し、吉安、高澤の諸君も同會の爲に努力し今や歌留多界は新年の大會を前にして異常な緊張振りを示してゐる村雨會の女流選手勝木、新の兩孃が今期大會に出陣すべく、龍山の玉川夫人も來り會するであらう、來春の大會は本年の夫れよりも更に一層の盛況を豫想せられてゐる

名譽毀損訴訟
檢事は罰金四十圓の求刑

平安南道……郡守……と東……日報との名譽毀損に關する訴訟は十七日公判に附されたが被告東……日報に對し罰金四十圓を至當とする求刑があつて判決言渡しは來る廿四日と決定尙郡守より提出された私訴は取下げたと(平壤)

狂女の投身

慶北盈德郡達山面興基洞李弘基妹林揚川(三〇)は昨年四月頃より精神に異狀を來して居たが十七日午後六時家人の隙を窺ひ當年生れの三女成粉を抱き五十川に身投したるも自分丈けは助かり嬰兒は死亡した(大邱)

自動車に倒さる

府內樂園洞一二二鮮一自動車部所有の自動車を運轉手東恭俊(三〇)が操縱し十八日午後四時半頃鐘路四丁目電車交叉點附近を疾走中崇一洞八四劉漢敏(七三)が突然其前を橫切つたので突倒され顏面に重傷、左肩部に打撲傷を負ふたが負傷の程度は輕微である

大會準備打合
來る二十二日

來春本社恒例歌留多大會に就て各派代表者の集會を求め大會に關する諸般の打合せをする筈であるが本年は昨年の混雜に鑑み場內整理の爲め選手一人に付き金一圓の會費を徵する事にした、委細は代表者會に於て本社幹部からお打合せする筈であるが各派代表者は來る廿二日午後二時本社まで御來社を乞ふ

◇岩本漆器の好評 本町二丁目岩本漆器店は市內に於ける漆器店の老舖であるが今回一層奉仕的の意味で中旬から正價より一割引の特價賣出しを始めたが非常に評判がよい

大正の鼠小僧
釜山署が取押へた鮮滿荒しの大賊
吉田一二(二二)の罪狀

滿鮮を股にかけた無類の窃盜犯人公主嶺生れ山田金市(二一)の逮捕については釜山署では約半歲に亙り苦心を重ねた末去る十四日釜山鎭驛構內に於て同人が逃走を企てた所を格鬪の末漸く逮捕するに至つた同人は既報の通り引續き嚴重なる取調を續行して居るが同人の實名は吉田一二(二二)と稱し便所の窓や頭の入る位の穴から自由に侵入を試むる所など大正の鼠小僧とも言ふべき敏捷さには係官も舌を卷いて居るが本日迄の自白によると過般京城大和町山本遞信局監理課長の官舍に忍び入り貯金帳其他巨額の物品を窃取したる犯人なる事丈けは判明したが確に多數の連累者あるらしく贓品の所在等につきては一切口を開かず係官を手古摺らして居る各地で窃取したものは多くは之を滿洲方面に出して居るもの如く調査の進むにつれ驚くべき犯罪事實が發見さるべく目されて居る(釜山)

卅錢の名刺交換會
元旦正午公會堂で開催

來る甲子元旦京城名刺交換會は谷多喜磨、釘本藤次郞氏等發起の許に例年の通り開催さるゝ筈であるが言ふ迄もなく名刺交換會は簡單に年頭の禮を濟ますと云ふが趣旨で從來行はれて居る樣な同一市內に於いて名刺を取つたり年賀狀を出したりする樣な形式的な虛禮を廢止する實行者多數の加入を希望する由で會費の如きも議費節約、國民復興の此際であるから三十錢に低下したとの事である、而して會場は長谷川町の公會堂で日時は一月一日午後零時三十分集合の事とし申込者は住所、職業(在職地)氏名、(原籍府縣名のみ)を記入し來る二十二日まで京城府庶務係へ申込まるべしと

今頃二十四石の蠅
坡州署管內で捕殺

京畿道坡州警察署では先月より本月にかけて蠅捕をやつた結果實に二十四石を捕殺するに至つた。右に就て道衞生課ではかう云つてゐる『蠅は蛹となつて越年すると云ふ說と、いや、さうではない溫かな部屋の隅なり溫突の天井なりに喰つついて越年すると云ふ說がある何れにしても蠅を捕ることは衞生上結構な事である、今頃蠅捕りを、と一笑に附する人があるかも知れぬが寒くなつてからが蠅は捕り易いやうである兎に角同署の新しい試みである』

ドロン藝妓は大阪へ
一德の弗箱

大正十年頃京城新派遊軍參謀長高柳事龍谷カネ(二三)は同少將から縣賜少將の寵愛を蒙つた時の藝妓小染の煙草を買ひ受けて問題を惹起し遂に少將が待命を仰付けられ起つても座つても居れず遂に淸涼から大阪に歸還し流れ／＼て本年九月府內東□一德より里枝と名乘り左褄を取ることゝなり遊冶郞に『彼の妓が高柳少將の愛妓だ』と持囃されて居たのも束の間、三階月になるやならずの去る十五日大枚二千圓を踏み倒して何處へかドロンを極め込んだとは昨報の通り—一方抱主側ではこの不景氣な年の瀨に大事な玉に逃られてはと吃驚仰天し其筋に賴んで所在を捜索するやら大騷動、それも普通な妓なら兎も角、高柳少將の愛妓と云ふのが評判となり足繁く通ふ自稱業平もあり一德にとつては大事な／＼米箱と來て居るから周章するのも尤もな話、處が問題のカネは抱主の騷ぎを他所に鄕里大阪東區惠比須町の實家に還り『無事着いた宓細ふみ』との電報を抱主と高飛びを教唆して府內某家に潜伏して居る朋輩の太美二事武內トラエ(二二)宛て打つて來た、抱主は近日上阪するさうであるが扨カネの腹の底を探つて見ると京城への逆戾りは眞平ゴ免、當地で稼たいと周旋屋と結託し前借金を些少でも値切ると云ふ算段らしいとは優しい顏に似ぬ腹黑い女である

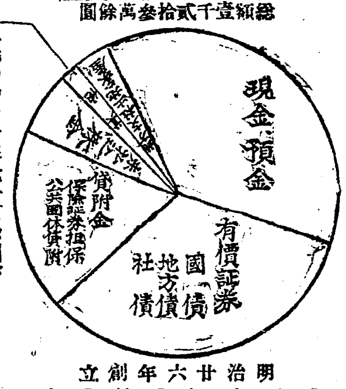
朝鮮製菓の新工場

去月八日の火災で燒失した岡崎町の朝鮮製菓會社では其の後直に工場の新築に着手し爾來極力工を急いだ結果漸く其竣工を見たので此の程同社關係者、友人、知己菓子卸商組合役員等多數を招待し披露宴を催した同社は今回の火災を一轉機として工場の施設に大改善を加へ從前に比し一層優秀な製品を出し全鮮に於ける代表的製菓會社としての使命遂行を期する方針であると

確固不拔の太陽生命

大正十二年八月三十一日(震災の前日)に於ける我社の資產

總額壹千貳拾參萬餘圓



△此の中で什器七千百餘圓が震災による我社損失の全額であります

△支拂請求ありたる震災死亡保險金にして支拂未了又は不拂のもの一件もなし

未曾有の震災は生命保險の一大宣傳であつたと同時に我社の強固なる基礎に對する絕好の證明材料となりました我社は之を不幸中の幸として將來益々斯業本來の使命を果す事によつて社會の爲めに盡したいと思ひます

明治廿六年創立

太陽生命保險株式會社

東京市京橋區南傳馬町二丁目十八番地

(支社所在地) 東京 大阪 名古屋 東北 九州 京都 廣島 金澤

外務社員招聘

志望の方は履歷書を支社へ送られたし

東京市京橋區南傳馬町二丁目千代田館內

東京支社長 島貢介

演藝案內

喜樂館 日活直營 本町一丁目 電話本局五九七番 十八日より

實寫 東京淺草三社の祭禮 一卷

滑稽 大暴れ 二卷

日活向島最後作品 現代劇 彫刻師の家 六卷

物質的慾と精神的愛との爭闘が生んだ悲劇である平和であり得べき此の家にも呪はしき運命があつた其れは遺傳の罪が斯うした經路を辿つて恐ろしい殺人の罪を犯さしめた故村田久明の悲壯な運命の惡戲である寂寞き初冬の夕其筋へ引かれ行く哀れな物語である。

米國パテー會社特作品 連續活劇 ルス・ローランド孃主演 ホワイトイーグル 最終六卷

浪戶の大俠客 夕立勘五郞 五卷

日活京都派本年度十月撮影 松之助 延一郞 吉三郞 宇多五郞 巴右衞門 長正 松燕 外百數十名

夕立と云ふ荒れ馬を投げ殺したあだ名を取つた夕立勘五郞と呼ばれし血と淚の大俠客松之助獨得の一新境を示した空前の俠客劇

大正館 松竹特約 毎日晝夜 十八日より映畫と大餘興

○パラマウント映畫 ○實寫『美人水泳』全一卷

○アメリカン映畫 ルーブス映畫 マイルスミンター孃主演 押入花嫁 全五卷

猛優ガラオ主演 火炎を衝いて 全六卷

大規模な紙幣贋造團の首領とオリンピア曲馬團のギネッタにまつはる戀の渦中に飛込み危機一髮の境より彼女等を救ひ出した猛漢ガラオは彼等を一網打盡にした上目出度彼女と握手した

○松竹キネマ超特作映畫 現代悲劇『鄕愁』全四卷 ▲勝見庸太郞 ▲三村千代子主演

父に背き近治を慕つたお勝は後事を一封の紙片に託して魔ケ池の底深く沈んで了つた近治の成功によりお秀は都で幸ある生涯に入る事を得たが山の炭燒小屋では新しく生活の淋しい悶が鄕愁の悶えと共に一人物あはれさを增した、

▲大餘興!! 金髮大魔術家英國人ジョンデー出演(料金普通)勿見落!!

黄金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜 當る十八日より歲末週間

○實寫 名優生活 全壹卷

○喜劇 ゲーテー特作 ソレ來たく 全二卷

スターシリアル映畫 エデイーポロー主演 通俗活劇 大英雄キット 六回目 全四卷

中央館 マキノ映畫 毎日晝夜 本年掉尾の洋劇大會 十八日より三日間

▲漫畫 俳優生活 全一卷

●喜劇 又來たか 全二卷 久方振りでチャップリンの快技

米國サンヒルム會社特作 ○悲劇 平民宰相 全七卷 マーガレットデール孃 レギルドデニー氏 共演 音樂指揮 奈良幹

ホドキンソン社超特作 ジエーパーカーリード氏提供 情活劇『性』全七卷

大人情劇 魂を追ふ影 全七卷 原名(惡魔の庭園)

破滅の運命が迫つた……其處に嵐の跡に殘された、物語は如何なるものだつたろう? アーストナショナル映畫 ライオネル・バリモーア氏主演 ドリス、ランキン孃助演

人生に抛り出された英國の情熱家ウイリアム、テイルをヒイロンとして、劬き惡魔の國の謎を解きゆく人間の眞なるこの宇宙にこの映畫あることを嬉しむ見よこの大雄篇!

松竹キネマ加茂作品 現代喜話 親娘の情 全五卷

高尾光子、南村容子、柳咲子、岡田宗太郞、志賀靖郞、双葉くみ子 共演

富める者も、貧しき者も、幸福な世界も、美しき愛も、總て……

段々自然的最後の幕は近づいた冒險は冒險を生み猛烈活劇連續應接……

の映畫人情劇『魂を追ふ影』七卷(大正館十八日より)

呼び物は、ホドキンソン會社特作……『性』七卷で性教……として定評のあるものである

ルイズグローム孃 ジョージファクス氏 共演 アムビオン劇場の樂屋口の番人アントンは親切な老人であつた或る日コーラスガールに來たラブレターを渡す時娘等が間違つた道に付いて行く事を恐れて自分がフリデイ劇場に居た時の恐ろしい話をして聞かせた……性的モーションを露骨に描寫せる大映畫 絕對に日延せず

一般向のする文化 進物品大賣出し

城名物 文化まんぢう 二十個入 九十錢 三十個入 一圓四十錢 四十個入 一圓八十錢

文化まめ 箱入 六十錢 同 一圓 同 一圓六十錢 四十八個入 七十五錢

文化あめ 箱入 一圓 同 一圓六十錢

特別賣出し品 文化まんぢう 組合せ 文化まめ 入 壹圓均一

本品は近藤博士の唱導せる人體に最も必要なるカルシユームを應用し化學的に製造せるものなれば如何に日數を經るも腐敗變味せぬ理想的進物品

京城本町二丁目 パイン行商 電本局三〇七七

各國漆器專門家具雜貨 正月物一式 特價品提供 特に年內一割引斷行仕候

京城本町二丁目 ㊄ 岩本漆器店 電話一一七四番

九大教授小野寺醫學博士指導 價六圓八十錢 送料五十八錢

專賣特許 ぜんそく治療器アストール

無効返金(呈說明書) 東京市赤坂區表町一ノ八 中央精光合資商會

寫眞時報 取次支局募集

●最高尙にて何人の本副業にも適す ▽自宅職業、店舖も資本も要せず如何なる土地でも二ケ月奔走すれば二三百位の讀者は訳にも一分取れる見込あり月收先づ百圓內外と見ればよし間違なし、至急左記へ御來談又は御照會ありたし

◎大阪市北區小松原町 三六二大阪梅田驛前 東京寫眞時報社 大阪營業所

電話開通 龍山四一八番

京城府三坂通(龍山中學校前) 鹽谷寫眞館

災後の戀（二十）

上司小劍 作
挿畫 伊東深水 筆

バラック（八）

「戰々探してもと思つた六本木町一番地はなか／＼廣くて、裏通りから裏の路地へ幾筋もつゞきそれから他の番地を飛んで、向ふ側にも一番地があるといふことであつた。平常は山の手一部の中心市街をなして、賑やかに明るいこの町も、今夜は眞つ暗で、蠟燭の灯さへ容易には見られない。だら／＼坂を登つてまた下るやうになつてゐる其町を登り詰めると、電車線路が死んだやうになつて、冷い線路の二つに分れてゐるのが、星明りに見える。兩側の家々もまた森閑と靜まり返つていかにも燒け殘つた恐怖に怯えてゐるといふ風である。靴音がこつ／＼聞えて銃劍がキラ／＼光る。武裝した平民共も、其後から虎の威を借る狐の如く威張つてゐる。

『どこへ行きますかッ』と、光多はこの手合に幾度怒鳴り付けられたか知れない、しかし光多は自分を怒鳴り付ける男に向つて、態と騷々しく自分の尋ねる家を問ひかけるので、先方でもだん／＼穩かになつて、親切らしい態度を見せるやうになつた。けれども、何分京城の方から避難して來てゐる夏山といふ人といふだけで肝心の避難先の家の名が分らないのだから相手に持てあまされてしまつた。避難先を白墨でトタン板へ書いたのが雨で消えかゝつて讀めなくなつたと云ふ事實には、いづれも同情してくれたが、誰一軒々々訊き歩くことはこの際どうも放火犯人なぞと誤解さるゝ危險があるとの注意をも受けたので、光多はどうもこれは明日の朝にするよりほか仕樣がないと諦らめてしまつた。今夜のうちに花枝の兩親に逢ふことが出來なければ、郊外の家へ行つて自分の母親の安否を問ふてみようと、こゝに漸く光多は、自分の家といふものを念頭においたのであつた。

そこで、ある井戸で、武裝した平民に思ふ存分水を飲ましてもらつた上、空になつた水筒にもいつぱい詰て、痛めた足をとぼ／＼と郊外に向つて歩み出した。途中のところどころで、竹槍なぞを持つた男に幾度も咎められたのは言ふまでもない。何んでも或る僞の罹災民どもが、燒け殘つた町々へ放火するとかいふ流言が傳はつて、それを警戒する爲めに、多くの平民たちが武裝して警戒線を張つてゐるのであつた。

漸くに自分の家のある郊外の町へ辿り着いた光多は、この町の無事の姿を暗黑の中に發見して、ほッと胸を撫でおろした。花枝の家のある町もかうした姿であつてくれたら、どんなに嬉しいことであらうと、光多の胸にはまた返らぬ愚痴が浮かんだ。さうして、大宮の宿に一人寂しく兩親の安否を氣づかひつゝ、自分の戻るのを待つてゐる花枝のことを考へると、涙が込み上て來るやうであつた。

『こらッ、何處へ行くッ』と物蔭から躍り出て、今までの中では一番嚴しく、荒ッぽい調子で咎めたものがあつた。竹槍の尖先が眼の前へひら／＼する。光多はぎよッとしたが、落ちつけるだけ落ちついて靜かに其番地と姓名とを告げた。咎めた男は拍子拔けがしたやうに、忽ちグンニャリと柔かくなつて、

『なアんだ、星野さんの若旦那ですか』と笑つた。よく見ると、光多の家へ出入りの大工の息子であつた。光多はそこからこの男に送られて、まだ三つの警戒線を無事に通過し、漸く議町の我家へ辿り着くと、門前に武裝した平民が出來て、家の內には、無事な老母を眞ん中に多くの知つた顏が並んでゐた。この家は平家で且普請がよいから、地震に大丈夫だといふことで、多くの人たちの避難所になつてゐるのであつた。

『まア光多、お歸りかい！』と老母は涙ぐんだ。

短歌

尾上柴舟選

課題『女』―（三）―

◇ 宮崎涼鳳子（官川）
しかすがに強くはあれど女なれば獨居る夜は涙こぼしつ

◇ 小宮武田紀（京城）
女松生ふる南山の峯秋ふけてさまタづく色のはかなさ

◇ 板垣 修（京城）
たまさかに遇ひし女と今日も赤浮世話をして別れたり
まざまざと君の姿を思はする女を[illegible]とも街に見し夜

◇ 寺田 露草（京城）
この國の女がうつか讀砧靜けき夜更をこゝまで聞ゆ

◇ 鈴木さよ子（京城）
來む月は我家去るべき身は淋し何故我は女と生れし

◇ 腰越 白星（京城）
病院の窓にもたれて暮れなやむ小萩の庭に見入れる女

秋は暮れゆく

松井 穩波

散りはてゝ今だにのこる紅葉葉に風は吹きつゝ香さはやかなり
地に落ちし紅葉枯葉に風ほのかわたりてさやか音たつるかも
こゝにきて紅葉枯葉の目に哀し我が生きの身の命思へば
ほのかなる風いづるらし紅葉枯葉は動きやまずも
散りたまる紅葉枯葉は日にましてふえゆくこしも秋は暮れけり

落葉

中村 百姓

山蔭に倒れゐ道の角に生うるどんぐりの實を拾へる子等見ゆ
×
さらさらと枯れし落葉に風渡る山道行けば足くび寒し
×
大きな樵夫の伐れる太き樹に止りて啼くもひなどりの巢に
×
地に伏せるすすきの垂れ葉地に付きしまゝに朽ち居り枯木の下の
×
馬くさ刈る村の娘の赤き帶まろ腰ながら萱原に動く
×
ざるに入れ擔へる馬くさ枯れほうけ赤き草の實しなび干からぶ

俳句

內藤鳴雪選

題『小春日』―（八）―

○ 京城 松雅
好く晴れし不二や小春の田子の浦
○ 木浦 朴 登植
木の間より見ゆる甍や小春寺
○ 京城 南明
[illegible]照る日を背にして小春人
○ 京城 三津男
鍛冶が槌音ゆるやかに小春哉
○ 京城 柳生
炭竈も馴染顏なり小春の戸
○ 新義州 蘆夢
小春日や猫は落葉に戲るゝ

人 京城 有年
茶の花に虻の來てゐる小春かな

地 延安 太田研雨
小春日の庭靜かなり狆の鈴

天 平壤黃金町豐榮館內方 中村蕉雨
戶を開けて酒倉深き小春哉

あけぼの川柳社（平壤）

題『初』京城大島弓八郎選

佳吟

初雪に親父一杯吞み過し　素浪人
乳母丈が初めてあかす胸の中　清柳
初鴉の鳴は社長の膳にのり　滿洲流
初心らしい口きいてる床の間　愛の人
初孫に叩かせて居る禿頭　一笑
初孫の出來て佛の樣になり　風來坊
初ての病氣ですか聽診器　池心坊
出戻りの初心らしい口をきき　愛の人

人
初婚とは見えず女のすれてゐる　森下內果坊

地
初戀に燃えて娘は親を捨て　關本 鬪守

天
先望の淸書を出す初對面　久岡五九堂

選者吟
初戀の無口になつて痔が見え
初めから見る氣茶漬で食つてゆき

◇新年號川柳募集 鼠（横山大納言選）雪（淺金五曉選）面目（菊川柳平樂選）田若しくは畑（大島弓八郎選）鮎の內行事（大納言選）一家吟（社中選）締切十二月二十二日限ロ句數無制限用紙半紙半截（寸句以內記す事）各題別記（天、地、人、には賞を呈す）投句所平壤府外寺洞あけぼの川柳社時榮愛の人宛

しぶ茶川柳句稿

『當選』 羽間十の字選

當選をまだ知らぬ顏で過ぎ　逸風
當選をして身代にひびが入り　赤鳥
當選の知らせを矢をいる樣で來る　赤鳥
當選者挨拶に來て得意なり　辨天
落選は豐悟で理想職に勝ち　背原
金力の批難をあびる當選者　逸風
自信して川に當選危ぶまれ　閑々子

人位
二三人で來る當選の禮廻り　端溪

地位
選ばれて見れば案外きまらない　柳三

天位
當選の寫眞見れば顏であり　辨天

軸
當選者皆ニコ／＼と寫される

南柯忘年句會

南柯吟社

東京本社が震災被害のため機關誌『南柯』も其後休刊して新年號より復活することゝなり京城支社も十、十一兩月だけ例會を休んだが機關誌の復活期も近づいた折柄支社長更迭を機會に十二月例會を兼ねて盛大に忘年句會を開催する由。期日場所共規定次の通り

期日 十二月廿三日『日曜日』午後七時より開始
場所 本町三越裏通『不老閣』
宿題 當季雜詠三句持寄のこと
席題は互選
賞品 高點記念賞其他
會費 金五十錢（茶菓を呈す）

新刊紹介

▲家庭料理講義錄（十一月號之卷）東京割烹講習會の〃講師が季節料理其他忘年會新年の料理獻立並に魚肉料理法を初めてのものにでも容易に出來るやう懇切丁寧に記述され頗に時宜に適した讀物である（九十錢東京牛込區袋町二五東京割烹講習會）▲朝鮮鑛業會誌（十二月）平壤炭田開發に就て（永谷光太郞）江原道旌善郡東面に於ける金鑛（三澤正美）一圓京城南米倉町四朝鮮鑛業會▲社友（十二月）十五錢京城龍山鐵道局內社友會▲我等十一十二月合併號本號五十錢東京四谷區愛住町四二我等社▲生活宗教（十二月）十錢名古屋市中區南武平町三の五佛教協會出版部▲嶽蜂界（十二月）十五錢愛知縣中島郡與町其社▲大正十一年統計年報（非賣品）元山海岸通元山商業會議所

近頃各新聞に虛僞誇大の廣告を出して常識に乏しき人を相手に金儲けをしようとする者が澤山ある『寫字版募集』などその一つだ注意せよ（一運洞李禹錫）▲スケートの左足部の綴つけ捻を紛失したが販賣店又はネジを御讓り下さる方あらば（仁川寺町五九の四矢田恒雄）▲農大の銀メタル『田村君に贈る』本町三丁目にて拾得す（久）▲高女の酒井樣電車に國語と西洋史教科書が殘つてたので保存してありますヨ（東大門電車課）▲ハル子樣は龍山元町一の一三三番地五號にゐます御訪ね下さい（同鄕のゑい子）▲龍山元町高木樣よあなたは之で何人目ですか（モントングリ）▲不眠症に催眠劑或は貴紙のヂアテルミーは効果がありますか（困り生）▲不眠症ならばヂアテルミーは非常に著効を奏します決して心配する事はありません（係）▲日本建の溫突に下宿したし（電本三六九七番）▲本町附近で夜間漢文の個人教授する方あらば（白洞習い度い生）

血染めの服

（宣教師殺しの裏面）

日曜禮拜から歸る輕井澤から追分村田に通ずる國道を、とぼ／＼と歩いてゐた百姓が居た。丁度輕井澤の宣教師殺しの暴れた方、新聞に發表された次ぎの日であつた。『アレは何だらう』百姓は思はず叢の中に見入つた。何だべえと獨り言を言ひながら近づいて―ひよいと摑んでみると上下である。『アッ！血だな彼？』はおびえて洋服を拋り出して逃げ出した。刑事探偵が此處へ來て仔細にしらべてみると洋服の裏には『四三361』といふ數字が縫ひつけてあつた。この宣教師殺し川上（四〇）が、四方八方を荒し廻つた犯罪の詳細は、講談俱樂部新年號『明治大正戰慄探偵作代事實物語』について御覽なさい！同誌には別に『若手花形名人名優新作演藝娛樂大會』と『七轉八起出世開運大双六』や附錄もあり非常に人氣を呼んでゐる

京日案內

株券 金融 自九時至五時 日歩安簡單御便宜に取扱申上候 御照會次第御返信 電話本局二一四〇番 明治町一ノ竹ド

少年 店員の內地人十六七歲ひたし府內に保證人を要す本人又父兄御來談を乞ふ 練兵町高陽金融組合前 垣下農業藥房

御不用な時價以上高價に買ひます 本町二丁目（郵便所前）書籍の御不用の書籍は是非弊店へ 辻書店

毛皮 各種毛皮豚毛牛油類買入商 京城西小門內七八（電略モリ）光化門五七二番紀州商會

電話 格安讓物あり擔保低金融讓店買共出合あり双方共御申込被下度候 明治町二ノ一三 電本局一二九三番 泊屋商會

觀相 石龍子先生直傳 從五位勳五等（龍溪）酒井三郞 京城本町五丁目八十一番地 電話本局一一九二番

精米機、小規模醸造家又は一寸商向、確實有利、モータ其他附屬品付至急讓る 名在社

下宿 京城唯一の文化下宿 料二十圓より二十五圓迄 京城並木町二一四一 並木館

貸家 光化門より五六町延長電車終點便利の地南向保溫的建築改良住宅溫突水道電燈完備家賃二十五圓 電話光化門三二四番 新橋洞二 齋藤

債券 讓受、取立、御用命次第參上 本町三ノ九 御相談 電話本局一〇八二番 益社

貸家 御內に親切皆樣の御希望に添ひます 京城永樂町三樂會 京城 便利普及社

電話 至急讓受けたし 希望者は左記へ御照會あれ 本町二丁目 電話本局一七五番 町田新聞舖

貸家 場所永樂町二丁目八門 新築二階建七間有り 家賃七十五圓 御用の方は 電話本局二八二七番 橋本

特別

副業 小資本利益絕大 新春向見本品 二十錢切手封入申込次第送る 群馬縣桐生市三八中緞元商店

◎緊急廣告
御印入タオル調製は 京城長谷川町日之出調達部 電話五九三番へ ●御用命後二日間にて調製仕候

新古 書畫陳列 正札卽賣
京城南山町三丁目 佐々木聚古堂

商業登記公告

株式會社保險銀行（變更）大正拾貳年拾壹月七日辭任取締役菅原大太郎ノ住所ヲ東京府駒込西片町拾番地ト監査役前田利定ノ住所ヲ東京府豐多摩郡大久保町大字西大久保四百貳拾壹番地ト監査役小坂順造ノ住所ヲ同府同郡澁谷町大字中澁谷四拾番地ト各變更ス
大正拾貳年拾壹月貳拾六日登記
平壤地方法院

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行頭取有賀光豐ハ大正拾貳年拾壹月拾貳日其ノ住所ヲ左ノ所ニ移轉シタリ
京城府松峴洞四拾九番地
右大正拾貳年拾壹月貳拾六日登記
京城地方法院 開城支廳

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行（變更）（支店）頭取有賀光豐ハ大正拾貳年拾壹月貳拾貳日其ノ住所ヲ左記ニ移轉シタリ
京城府松峴洞四拾九番地
右大正拾貳年拾壹月貳拾四日登記
全州地方法院 裡里出張所

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行變更。頭取有賀光豐ハ大正拾貳年拾壹月貳拾日其ノ住所ヲ左ノ所ニ移轉シタリ
京城府松峴洞四拾九番地
右大正拾貳年拾壹月貳拾八日登記
全州地方法院 金堤出張所

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行（變更）頭取有賀光豐ハ大正拾貳年拾壹月貳拾日其ノ住所ヲ京城府松峴洞四拾九番地ニ移轉シタリ
右大正拾貳年拾貳月四日登記
京城地方法院 鐵原支廳

商業登記公告

一、朝鮮銀行（變更）大正拾貳年拾壹月貳拾六日支那上海南京路第七號地ノ支店ヲ支那上海九江路第參號ニ移轉シタリ
右大正拾貳年拾壹月貳拾九日登記
京城地方法院 群山支廳

商業登記公告

一、朝鮮銀行（變更）大正拾貳年拾壹月貳拾六日支那上海南京路第七號地ノ支店ヲ支那上海九江路第參號ニ移轉シタリ。一、未成年者ノ氏名住所[illegible]營業ノ種類[illegible]。營業所平壤府寶香里七番地。
右大正拾貳年拾壹月貳拾九日各登記
平壤地方法院

法人登記公告

梨浦金融組合監事（變更）大正拾貳年拾壹月貳拾六日辭任
右大正拾貳年拾壹月貳拾六日登記
京城地方法院 驪州支廳

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行（變更）（支店）頭取有賀光豐ハ大正拾貳年拾壹月貳拾貳日其ノ住所ヲ左ノ所ニ移轉シタリ 京城府松峴洞四拾九番地 [illegible] 商號湖南鐵道株式會社 本店全羅北道全州郡全州面本町四丁目百拾四番地 目的 一、[illegible] 設立ノ年月日大正拾貳年拾壹月[illegible] 資本ノ總額金[illegible] 各株ニ付拂込ミタル株金額[illegible] 公告ヲ爲ス方法[illegible] 取締役ノ氏名住所[illegible] 監査役ノ氏名住所[illegible]
[illegible]
全州地方法院

全州地方法院

目百貳拾六番地ノ貳 朴銀順同郡同面本町貳丁目九拾五番地 [illegible] 存立ノ時期會社設立ノ日ヨリ滿貳拾ケ年 取締役山本悅藏、岩崎信平共同シテ會社ヲ代表ス
右大正拾貳年拾壹月貳拾四日登記
全州地方法院

商業登記公告

合資會社（設立）商號合資會社普成商會。本店平壤府新昌里九拾貳番地。目的綿、綿花、平壤栗、牛皮ノ委託販賣及貿易業。設立ノ年月日大正拾貳年拾壹月八日。社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任[illegible]
右大正拾貳年拾壹月[illegible]日登記
平壤地方法院

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行第參拾壹回社債、社債ノ總額金參百萬圓、各社債ノ金額壹百圓、五百圓、壹千圓、五千圓、社債ノ利率年八分、社債償還ノ方法及期限大正拾參年拾貳月壹日ヨリ大正拾五年拾貳月壹日迄ニ據置大正拾五年拾貳月壹日迄ニ隨時償還スルモノトス但據置期間經過後ハ何時ニテモ買入銷却ヲ爲スコトアルヘシ、各社債ニ付拂込ミタル金額全額。第貳回社債殘額金九百貳拾萬圓ノ內金貳拾五萬圓ヲ大正拾貳年拾貳月壹日各償還ス
右大正拾貳年拾貳月參日登記
京城地方法院 鐵原支廳

商業登記公告

一、合資會社井手商會（變更）有限責任社員田公寶之允ハ總社員ノ同意ヲ得テ大正拾貳年拾壹月貳日其ノ出資ニ對スル持分金參萬五千圓ノ內金壹萬圓ヲ有限責任社員毛利重郎ニ、金五千圓ヲ無限責任社員井手米次ニ各讓渡シテ退社ス。右讓受ニ因リ社員毛利重郎ニ對スル持分ヲ金貳萬圓ニ社員井手米次ニ對スル持分ヲ[illegible]
[illegible]

全州地方法院

[illegible]

商業登記公告

ミタル株金額貳拾萬株ニ對シテハ金拾圓貳拾萬株ニ對シテハ金拾貳圓五拾錢。株式會社日本商業銀行ヲ合併シタルニヨリ增加シタル資本ノ總額金壹千萬圓各新株ニ付拂込ミタル株金額拾萬株ニ對シテハ金拾貳圓五拾錢。株式會社二十二銀行ヲ合併シタルニヨリ增加シタル資本ノ總額金七百八拾萬圓各新株ニ付拂込ミタル株金額[illegible]。株式會社肥後銀行ヲ合併シタルニヨリ增加シタル資本ノ總額金壹千萬圓各新株ニ對シテハ金五拾圓參萬株ニ對シテハ金[illegible]。株式會社根室銀行ヲ合併シタルニヨリ增加シタル資本ノ總額金[illegible]萬圓各新株ニ付拂込ミタル株金額[illegible]。株式會社神奈川銀行ヲ合併シタルニヨリ增加シタル資本ノ總額[illegible]。一、同銀行（變更）大正拾貳年[illegible]日商號ヲ株式會社安田銀行ト變更ス
右大正拾貳年拾貳月七日各登記
平壤地方法院

商業登記公告

一株式會社湖西銀行取締役金鎭燮ハ大正拾貳年拾貳月壹日其ノ住所ヲ忠淸南道禮山郡禮山面禮山里百四拾參番地ニ變更ス
右大正拾貳年拾貳月拾貳日登記
京城地方法院 安城出張所

商業登記公告

東洋拓殖株式會社變更（支店）第拾參回社債殘額金六百圓ヲ大正拾貳年拾貳月壹日全部償還ス
第四回同第五回同第六回同第七回同第九回同第拾回同第拾四回同第拾五回同社債殘額ノ內同日各左ノ如ク償還シタルニ付キ社債殘額左ノ如ク變更ス

第參回	金[illegible]百五拾圓
第五回同	金七萬[illegible]百圓
第六回同	金四百六拾壹萬六千四百圓
第七回同	金四百六拾萬八千九百圓
第九回同	金九百八萬四千八百圓
第拾回同	金四百參萬七千八百圓
第拾四回同	金貳百四拾壹萬壹千圓
第拾五回同	金貳百五萬四千四百圓
第拾四回同	金貳百貳拾七萬五千圓

[illegible]

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行第參拾壹回社債[illegible]
右大正拾貳年[illegible]月[illegible]日登記
全州地方法院 裡里出張所

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行第貳回社債殘額金九百貳拾萬圓ノ內金貳拾五萬圓ヲ大正拾貳年拾貳月壹日償還シ[illegible]
右大正拾貳年拾貳月四日登記
京城地方法院 開城支廳

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行第參拾壹回社債、社債ノ總額金參百萬圓、各社債ノ金額[illegible]
右大正拾貳年拾貳月四日登記
京城地方法院 開城支廳

[illegible]

星製藥株式會社 第三回社債賣出 償還基金附

桂冠を戴く凱旋將軍の如く
燦として輝やく朝暾の如し

經濟界の異彩 ホシの社債!!!

素晴らしい賣行！
凄まじい人氣！

熱狂的大歡迎!!!

一 ホシは東洋一の大製藥會社であります。
二 ホシは經濟界の大原則たる好景氣不景氣の週期律を破つて、如何なる時でも好景氣であります。
三 それは震災後の不況時に際してもホシの社債だけは申込が殺到又殺到して、湧くが如き人氣である一事に徵しても明らかであります。
四 ホシの社債は決して『一個人一會社の爲に』募るものではありませぬ。大量生產をして國家社會の爲に貢獻しやうといふ愛國の大精神から出發してゐるのであります。
五 ホシは從來極めて確固たる步調をとつて幾何級數的に健全な發達を遂げて參りました
六 それは最新の科學的經營法によつて、確固不拔の營業方針をとつて來たからであります。
七 ホシの理想はホシをして世界最高の製藥會社たらしめ、優良藥を生產し、世界各國をして『クスリはホシ』の標語を等しく絕叫せしめんとするにあります。
八 この理想は兩三年後に實現されるのであります。
九 經濟界を驚倒せしめたるホシの社債の凄まじい賣行は遂に『ホシの社債は九分利附の定期預金證書なり』といふ定義をさへ生んだのであります
一〇 ホシを愛する人、否日本を愛する人は、安全なホシの社債をお求め下さい。最早餘す所極めて僅少であります。
一一 民衆資金の動員令は下りました。愛する日本を背後に全地球に覇を唱へむとする確實なホシの旗幟の下にお集り下さい。一刻の躊躇は百年の憾みを遺します。
一二 逸した機會は永久に復りませぬ。たゞ一すぢに驀地にホシの社債をお求め下さい。

ホシの組織
一 資本金 五千萬圓
二 主義 親切第一
三 方針 科學的經營の下に幾何級數的進步をなすこと
四 特約店 世界無比の家族主義連鎖店、其數五萬
五 工場 東洋一
六 學校 星製藥商業學校を經營す
七 將來 資本金は大正十五年度に一億圓に增加、賣上は大正十六年度に一ケ年二億圓に增進すべし。東洋一の本社工場は世界一となる。

詳しい事を知りたい方は下記へ御問合せ下さい

星製藥株式會社朝鮮總元賣捌所 電話本局三六七五番
星製藥株式會社 道郡元會
星製藥株式會社 道郡自助會組合
星製藥株式會社 道同窓會
星製藥株式會社 道特約店

社債要項
一 社債總額 五百萬圓
二 債券種類 貳拾圓 五拾圓 壹百圓 五百圓 壹千圓 無記名式利札附
三 賣出價格 額面
四 利子 年九分
五 利息支拂 每年六月一日、十二月一日の二回に前六箇月分を支拂ふ
六 償還 本社債は大正十二年十二月一日より一箇年据置き其後大正十五年十二月一日迄に隨時償還、額面買入による
七 元利金支拂 藤本ビル、ブローカー銀行本支店及び全國六百有餘の銀行に於て取扱ふ
八 本社債は償還基金附

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城本町一丁目 合資會社京城日報社

臨時帝國議會

復興計畫 戒嚴令 緊急勅令討議
内相、松本法政局長官の答辯
貴族院本會議（十七日朝刊よりつゞく）

山本首相の答辯に對し

上山滿之進氏 尙ほ火災保險問題の質問を續け保險契約者の九十五万迄は一萬圓以上の契約者である斯かる富豪を援けるよりも寧ろ此の金を一般罹災者に均霑せしむる方法を採つては如何と述べて降壇次いで

坂本俊篤男 帝都復興と防備問題について質し『帝都復興を計畫するに當り國防の點を閑却することは出來ぬ帝都會議に基く六個の艦船は漸く海上を防備するに過ぎない空中の戰爭に於て我が國防は大缺陷がある』とて航空防備の必要を論じ『今回の復興は國防上の見地より如何なる研究を爲したるか』と問ふ

後藤内相 登壇道路の事は差當り燒失區域に止めたのである御説は尤もなるが今回は急を要するものに止めたのである又空中防備の事も研究はしたが未だ成案を得ないと答へ日程第一は委員附託を省略し日程第二日程第三兩案を一括して服部委員長より委員會にて可決した旨を報告す

花井卓藏氏 自席より此の機會に於て一政府に伺ひしたしとて一、緊急勅令承諾案として今國會に提出せられんとするのは幾何あるか二、近く廢止せんとするもの幾つあるか三、罰勅令は公法即ち憲法附屬法刑法行政法以外には發せられたことはない今回の如く民法商法等の純然たる資本關係のものは無いと思ふ四、戒嚴令は一面行政權を一面兵權を有するものであるから種々不都合があると考へる政府は之を改正する意志なきかと質し

松本法制局長官 一、勅令は十五ある内提出しないもの三つある二、非常徵發令は殘務が終れば廢止するが其他は今後の事情に依る三、司法に關するものは無いと思ふ四、戒嚴令は古いから不完全の點があるが未だ改正に就ては調査したことはないと答ふ

花井氏 登壇憲法八條の解釋から緊急勅令は將來存續すると否とに拘らず總て議會に提出するを要すとて伊藤公の憲法義解の一二節を朗讀し政府は兎角此の問題に就き言明を避けてゐる單に先例を以てするは根據が薄弱であると縱し戒嚴令の勅令及二、三、廢止されたる勅令外一件が議會に提出されざるを難む

松本長官 私は此の議場を討論の會場にはしたくないとて輕く遁がる花井氏追窮するも松本長官答へず採決の結果兩案とも原案可決次に日程四、五を一括し松浦委員長より報告あり採決の結果兩案とも承認午後四時五十分散會

衆議院豫算總會
議論沸騰—十九日も續行
（十七日=朝刊よりつゞく）

【東京電報】十七日午後二時再開續會秦豐助氏横濱港の復舊計畫に付いて質すや宮尾總裁は内務省でやると答ふ秦氏尙復興事業に統一なきを難じ之に對し計畫の細目に亘る答辯あり政友の吉良元夫氏は斯る重大問題を短時日間に審議することの困難なるを論じ次いで山本委員長國務大臣の出席なきを難ず此の時山之内鐵相、岡野文相出席す正木照藏氏と鐵相との間に鐵道豫定計畫の遂行及び鐵道公債に付き問答あり三浦梧之助氏議事の進行に就き首相を責め之に對する首相の陳辯ありたる後

正木氏 更に積極政策の必要を主張し尙物資供給令につき質す處あり首相夫々之に答へ正木氏尙も交通の不便を如何して除去するかと問ひ轉じて鐵相に公債政策及び鐵道滯貨狀態に就き質し

首相 調査の上應急手段を講ずると答へ

山之内鐵相 夫々答辯あり正木氏進んで日本の船界の不振に對し政府の所見を質すや

犬養遞相 航業獎勵の意ある旨を答へ更に義務教育年限に付き正木氏と岡野文相との間に問答したる後正木氏は復興院が木材木炭を買入れて市價をつきあげたのを難じ後藤總裁辯明的答辯あり此の時島田俊雄氏の議事進行に關する發言あり渡邊修氏、永井氏の讀んだ電文に就き後藤内相と押問答を爲したる後正木氏は遞信事務局の不正事件有無につき質問し内相は然る事なしと否定す次に小泉策太郎氏は復興院と議會との關係につき質し後藤總裁の說明あり小泉氏尙質問を續け午後六時一先づ休憩午後六時三十分再會

田川大吉郎氏 十五億の公債中に京濱運河市街計畫も含まれてゐるかと質し

藏相 他日追加豫算として出すかも知れぬと答ふ田川氏更に復興經費は後世子孫に迄負擔となると論じ藏相已むを得ざる所以を說明す田川氏更に火災保險案否決の場合に於ける公債募集……に對する政府の保護及……に對する監督につき質し後藤内相之に答へ尙兩氏の間に二三問答あり次に三好氏復興計畫につき後藤總裁との間に問答あり尙臨時議會の會期短かきを難じたのと……を批難し山本首相の答辯あり

今泉嘉一郎氏 復興費を節約する爲に地主が或る程度迄無償提供を爲すべきであると論じ尙區劃整理につき意見を述べ後藤内相簡單に之に答へ次に三輪市太郎氏農民の爲に辯じ農相陸相首相交々之に答へ次に

吉良元夫氏 皇室に罹災損害の有無を質したるも首相は答辯の時機に非ずと答ふ吉良氏尙宮城前の罹災民の露營帝大圖書館其他重要書類の燒失等につき希望を述べたる後

坂本素魯哉氏 土地の中休職止等につき質し岡野文相の答辯あり次に坂本氏と井上藏相との間に一二問答ありたる後

宮古啓三郎氏 審議會の存置期間につき首相と問答し更に後藤内相に大杉、甘粕の事實を質すや

内相 大杉には無關の報告として五百圓やつた事はあるが余は就任以來後とは何等關係がないと答へ宮古氏は尙遞信事務につき犬養遞相と問答し次に牧山耕藏氏審議會員の辭職說につき質す所あり首相之に答へ之にて質問を了し十九日午前十時より本案の討議を行ふ事とし十一時散會

復興計畫委員會

【東京電報】復興計畫委員會は十七日午前十時五十分開會、議題直に入り公園の設備歩道の架設に付き池田局長より答辯あり次に八田宗吉氏東京に於ける地震の歴史及び地質の說明を要求し之に對し池田局長より簡單なる答辯に次いで佐野建築局長より耐震時代の耐震構造に付き詳細なる答辯あり八田氏更に土木工事費に關し長岡土木局長との間に問答あり更に後藤内相と地方分擔者の集合と費用の浪費に就き問答あり午後一時四十五分休憩

午後一時四十五分開會、津野田、有馬秀雄兩氏の質問の後八田宗吉氏内相が社會主義者を庇護せりとの噂に就き辯明を求め後藤内相『自相は自然明瞭になつた筈で辯明する必要なし』と答へて退席す次に中島守利氏本法立案の趣旨を質し池田局長より約一時間に亘り說明あり尙淺賀長兵衞、伊坂秀五郎、高木正年氏等の質問池田局長の答辯あり夫より作間耕逸氏『防火區域以外の建築に對し低利資金を供給して……』と問ひ池田局長『考慮中』へ添田氏と池田局長との間に問答ありたる後多木久米次郎氏と井上藏相との間に問答ありて質問を打ち切り大に災害後法案外一案に對する質問に入り三問答ありて四時廿分散會

復審議會廢止に就て
或は諮詢機關の形式で存續か
某閣僚の談

【東京電報】復興審議會は委員中にも廢止希望の者もある樣であるがまだ復興豫算其他復興に關聯する議案が結末を見ないから政府に於ても之を廢止する譯には行かないが何れ右議案が兩院を通過するとなれば自然廢止されることとなるであらうが或は又形式を變更して有力なる諮詢機關の形式で存續することになるかも知れない

廢止と裏面

【東京電報】大石正巳氏が十七日山本首相を訪問して審議會廢止の意見を述べたが其裏面には政友會の高橋總裁があつて相提攜して政府を脅威せんとするにあるもの如く尙大石氏は十七日首相訪問前高橋氏を訪問し種々打合せをなした形跡があるが未だ本問題に付首相は閣僚の何人に對しても發表せざるもの如く何れ今明日中には之が處理法につき首相から二三閣僚に相談するであらう又大石氏の背後には伊東伯、加藤憲政會總裁も潜んでゐるもの樣であると

聖上一萬圓御下賜
白國ルーヴアン大學復興費へ

【東京電報】千九百十四年歐洲大戰當時獨逸軍の爲めに破壞されたる世界の名著三十萬卷を失つたベルギールーヴアン大學が今度復興すると云ふので之に對する同大學復興日本委員名譽會長西園寺公望公と副會長安達峰一郎氏以下二十七氏は協議の上陛下に奏上した結果畏き邊りより同大學に金一萬圓を下賜さるゝ事となり尙圖書寄贈よりも日本の古書數十册を同校長ラヂヨース氏に寄贈することゝなつたと

日郵東汽合同成立

【東京電報】日本海運界の局面を打開すべく日本郵船と東洋汽船の合同が成立することゝなつた本問題は既に四年前野田遞相時代に發生し當時野田氏も斡旋に努めたが遂に不成立に終つた併し遞信省としては爾來此方針を捨てず前田遞相より引續き現内閣に於ても之を踏襲し殊に最近東洋汽船の窮迫甚だしきを憂慮して同社を日本郵船に合併買收せしむべく兩社當事者に極力慫慂したので郵船でも東洋汽船の桑港線には久しく垂涎して居ることゝて遞信當局の勸誘を力に之迄數回極秘裡に合併の交渉を試みたが最近大に進捗し十七日遂に大體話はまとまることゝなつたと

墨國決戰期迫る
大統領攻勢運動を開始す

【紐育十七日發電】墨西哥よりの報道は官軍が南部に於て叛軍を擊破するであらうとの說を否定し大統領オブレゴンの兵はピユエブラに於て攻勢運動を開始しアビザコルは根據地を放棄したと報じ……せりと信ぜらる

青島に軍港設置

【北京電報】海軍部では青島に支那唯一の大軍港を設置せんとし計畫進行中である

第二北軍重慶占領か

【漢口十六日發電】十四日重慶附近に於て第二北軍に占領されたとの說があるが第一軍は瀘州を捨て退却した

歐米より歸りて（二）
經濟財政狀態に就て
守屋庶務部長語る

而して英國に現に百五十萬人の失業者があり之が救濟の爲めに年々ふ處には十億萬圓以上の金が必要とされて居る。今後これを永久に救ふとすれば

英國の損失は 實に莫大なものとせねばならぬのである。のみならず英國は大戰前までは年々外國貿易で得る金は百億と稱せられて居た然るに其莫大な金も大戰爭に因つて遂に賤收入を失ふと云ふ狀態に陷つたのである。そこで遂に大戰によつて、最も損害を蒙つたのは佛國であるといふが事實は決して左樣ではなく、佛國は單に國内を荒廢に期せしめたと云ふだけで、現在これと云ふ失業者もなく、加ふるにルールをも占領して居る。これに比較して英國は現に幾多の失業者を出したのみならず、年々百億何がしと云ふ貿易をも失つて居るではないか。これに徵するも、歐洲の戰爭によつて最も打擊を蒙つたのは英國であると叫んで居るのである斯くの如き狀態であるから一ト早く平和な世界に恢復し、以て從然の貿易狀態に復活せしめねばならぬと云ふのが、昨今に於ける英國の主張であるこれが過般ルールの問題に對しても、英國が獨逸を立直すべく努力を拂ふに吝ならざりし所以であつたのである更に

獨逸の狀態 を見るに、戰前に於ける獨逸は工業の發達と事業と謂はず、實に世界に優越した恐るべき國であつた。所が現今の狀態では工業と云ふ工業は全部閉塞し、恐らく今後何十年を以てするも商品の注文にすらも應ずる事は不可能であらうこれは何故かと云ふに、今や獨逸は世間周知の如く千三百二十億金貨マークを賠償せねばならぬ上に幾多の石炭鐵の富源地たるルールは佛國に占領せられて居る。斯て獨逸の財政經濟と云ふものは其根本から瓦解されるに至つたからである。此のルール問題に對して、更に獨逸は如何なる方法を採用したかと云ふに

消極の抵抗 を繼續することゝなつた即ちルール地方に從事する獨逸の勞働者は全部これを止めさせそれに對して政府は相當の賃金を交附つたのである。さすれば佛國は必ずやルールの經營に窮し、これを投げ出すであらうと云ふ所謂背水の苦策に過ぎなかつたのであるが、これが爲め馬克は急轉直下の下落を續け一月までは一ポンド一千マルクであつたものが我々の滯在する五月の末には、一ポンド十五萬マルクとなり續いて二十萬マルクと進んだ。これには我々も全く驚駭を禁じ得なかつたのであるが其後の下落は

益々甚だしく 我々の出立した後の九月頃には一ポンド五十萬マルクに下落した。然るに最近となつては更に驚く勿れ一ポンド十八兆億萬マルクと云ふ驚く未曾有の下落を示して居る 何故斯くも下落したかに就ては、幾多の理由を擧げねばならぬが、其内主なるものは、獨逸國家に於ける稅金の不足で、即ち其大宗たる稅金の不足である。或雜誌によると獨逸の歲入は僅に歲出の二割に過ぎないと謂はれて居る狀態であるが然しながら此歲入不足を補塡すべく、内債も絶對見込みなく亦外債も素より不可能であるのである。

弗こそ已むを 得ず、獨逸政府は一億五千萬マルクの正貨準備に對し、不換紙幣をどしく濫發した。而して其濫發された馬克は幾何に及んで居るかと云ふに米國のカーレントヒストリーと云ふ雜誌によると○を三十つけた其上に四を書いた程の數字で、日本には其數字はないとの事である斯くの如く無制限に紙幣が發行されて居るが、これもルールの消極的抵抗を持續した結果から來たものが、其大なる原因である。

小型船稍緩和
大型船緊縮

最近海運界に於て之浦航路の艀船は稍緩和され繼貨も稍減少したる爲め一航海船腹契約條件等の如きも自然緩和され運賃も多少張緩みを見すに至り若松横濱間石炭運賃も震災後の最高四圓二十錢乃至四圓五十錢より二圓六七十錢に反落したが大型船に於ては濠洲及び米國の小麥並にポートランドからの復興材料輸送の繁忙の爲大に持直して來り震災前一圓九十錢の船料は僅かに震災後十錢高の二圓となりたるに今日にては二圓六七十錢と激騰し米材日本向運賃も十四弗半より十六弗半乃至十七弗となり震災時帆等は恩典に浴せざりし者も今日では小型船の幾分反落を來したが大型船は却つて大に入つた而して大型船の成行は大に海運界の注視する處で大型船の好調が中型船にも移らば茲に海運界は眞の持直しとなる譯である但し小型船は震災の突發的異常の好況の反動として例へ海運界の大勢良好となるも小型船のみは幾分低落を免れぬであらう朝鮮沿海運界では山下を始め外船が米穀積取の爲め相當に殺到を見せ居るが運賃は之浦航路の反落の結果なるべきも此の上に多數の到來はなからう然し米穀運賃は年末より正月に掛け幾分低落の氣勢あるも之れとて之浦航路に比し頗る割安なれば甚だしき下押しはなかるべく尙朝鮮沿岸雜貨の出廻りは年末を控へて左迄甚しくなく……ものと觀られて居る……となるならば近海郵船の朝鮮進出であるが小數の船舶に限り甚だしい影響を及ぼす事ないだらう

東拓總裁
林市藏氏說

【大阪電報】遂に大阪府知事から日本信託銀行の頭取となつた林市藏氏は信銀の仕事が思はしくないので過般來各方面に向つて運動中であつたが今回愈石塚總裁の滿期後東洋拓殖株式會社の總裁となるに決し近く任命される運びと傳へらる東拓は以前氏が理事として勤めてゐたところで元の古巢に歸ることゝなるのである

官煙賣上高
二千萬圓突破確實となる

總督府專賣局の煙草賣上高は七八月の百九十萬圓を絶頂として漸次低下し百五十萬圓以外の所を彷徨したが其後漸次恢復しつゝ……十月は百六十五萬圓と……千五萬圓方を增加し本月は歲暮贈答品としての需要もあり傍々尙相當の增加を見るべき見込みで需要供給の關係大體順調に傾いてゐるから本年度の總賣上高が二千萬圓を突破すべきは愈々確實の見込となつて來たと

市場設置許可

京畿道高陽郡崇仁面の申請に係る……市場は其筋に於て審議中の處今回京畿道廳より許可の指令ありたり

辭令

總督府專賣局事務官 高武公美
專賣局事業課長を命ず
同 今村武志
專賣局事業課長兼務を免ず
（以上十二日附）
總督府道慈惠醫院醫官 平井道治
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず
同 劉峻

……道水原慈惠醫院長を命ず（以上十四日附）
……大邱へ出張を命ず（十七日附）
總督府技師 疋田文雄
總督府事務官 篠原英太郎
道廳土地改良課長を命ず
同 渡邊豐日子
殖產局土地改良課長兼務を免ず
（以上十八日附）

火保問題氣遣はる
政府の挽回運動

【東京電報】火災保險問題に就ては衆議院の形勢が審議未了即ち握り潰しに傾いたが斯ては政府は全く致命傷を負はねばならぬので十七日以來之が挽回策に全力を注ぎて各派毎に政友會に對して運動を開始したが十八日も豫算總會後山本首相は後藤、犬養、井上、田の四大臣の居殘りを求め凝議するところがあつた

普選三派協議會

【東京電報】政友會では普選問題に就て院内外總務協議の結果普選三派の協議案を通常議會劈頭に提出する事並に同問題に對する政府の態度が煮へ切らざる爲め政府を監視し大に之を鞭撻する必要があると云ふ事になり十七日午後七時頃田中院内總督は革新倶樂部並に庚申倶樂部の普選派に交渉の結果十八日院内圖書室に於て協議會を開く事になつた

公會私會

◇定例局部長會議 總督府にては十八日午後零時半より第一會議室に於て定例局部長會議開催有吉總監以下各局部長出席一般政務に就き凝議する處があつた

◇京城協贊會役員會 朝鮮藥品共進會京城協贊會にては既報の如く十七日午後二時より役員會を催し會務決算報告をし剩餘金五千二百八十九圓二十五錢（内利子百八十六圓）の處分を他日同種の事業に投ずべく保留し置くこととし午後五時散會

人事消息

▲太田參事官（外務省）十七日午後六時五十分著列車にて入城朝鮮ホテルへ
▲和田財務局長（同上）東京より歸任
▲安藤京鐵局長 十八日午前六時十五分發列車にて大連に向ふ
▲松井醫學博士 十八日午前七時十五分發列車にて獨逸より西伯利經由東京へ通過
▲朴寧琴氏（相愛會副會長）十六日入城朝鮮ホテルへ
▲寺尾菊雄氏（滿蒙毛織會社專務取締役）十八日朝入城不知火へ
▲谷垣嘉市氏（群山米穀組合理事）同上
▲平山利治氏（辯護士）平壤に出張中の處十八日朝歸城

茶話

現在世界で一番の軍國主義でやつてゐるのは何と言つても佛蘭西だらう、勿論七十萬の常備軍と二十萬の飛行機と二萬の飛行機兵とを有してゐる▲英國はどうかと見ると僅に十六萬の常備軍しか有してゐない始末▲だから英國が佛蘭西に一目おいてゐるのも無理はない▲私黨の總會も準備は順調に出來てゐるらしい▲外債問題も米國か英國かでやることになるだらう▲これも目下交渉の進捗中であるが大體いゝとのことである▲然し出來さうでゐて却々さうはゆかないのが外債の常だ▲決して樂觀は許さ無いがさりとて決して悲觀するにも當るまい▲要は最善を盡すにあるのである大いに當事者諸君の奮闘を祈る

天氣豫報（十九日）

晴 一時曇

氣象日報（十八日）

十八日正午 華氏 三三度五
最高 華氏 三八度一
十七日最低 華氏 零下二四度六

十八日朝高氣壓は支那中部から朝鮮を經て本邦及日本海方面に低く滿洲北部も氣壓が低い全鮮は一般に晴天で南岸は北風稍強く中部の西岸には小雪があつた十九日京城は概ね晴なるも一時曇るだらう

民風作興の大詔を拜して
光榮ある補血强精不老不病の靈劑
人蔘の名藥
特賣宣傳飛行

十九日頃安岡、李氏訪問飛行第二日目

この非常時に際し七千萬同胞は等しく華を去り實に著き大に精神を振作して各其の業に精勵し謹で聖旨に奉答せられんことを望む

それには身體の健康が第一

飛行機上より全部景品附の宣傳ビラ五萬枚を投下しますビラには總て景品番號を入れてありますす景品は當社人蔘の名藥無代券、半額券、二割引券、活動寫眞席半額券、人蔘實母散藥湯入浴券を差し上げます

景品は飛行三日目の京城日報、朝鮮新聞、京城日日新聞に發表致します

純人蔘精腦（腦病、神經衰弱、胃腸虛弱、貧血、精力缺乏、病衰、老衰、生殖機能障害、神經痛、脚氣、リウマチス、肺、心臟、腎臟、肋膜病等の回復期其他一般）定價（八拾錢、壹圓六拾錢、參圓、四圓五拾錢、八圓、拾壹圓）

人蔘實母散（子宮病、血の道、產前產後、月經不順、月經困難、貧血、冷症、虛弱、衰弱、足腰の痛、のぼせ、頭痛、生殖器障害、ヒステリー其他婦人病）定價（貳拾五錢、五拾錢、壹圓、貳圓、六圓）

風呂用人蔘（貧血、冷症、老衰、病衰、精力缺乏、食慾減退、一般虛弱症の人によし）定價（一袋三十錢、十袋二圓五十錢、一ヶ月分六圓）

靈蔘ブドー酒（補血强精、不老不病の純良甘味ポートワイン）定價（大二圓五十錢、小一圓）

人蔘水飴（老幼婦女虛弱症の人に最適滋養品）定價（五十錢、一圓二十錢、一圓）

外に純良朝鮮白蔘 五圓より二十圓まで

德用買ひ方

一、特賣金額 一口金五圓以上（五圓毎に景品抽籤券一枚添付）
二、特賣期間 一月末日限り（期間内にても滿口次第〆切り）
三、抽籤發表 二月十日京城公會堂に於て警察官立會の上抽籤を行ひ左の景品贈呈

一等	紀念特別懷中時計	八人
二等	寶石入婦人指輪	十人
三等	高級保險證付銀側時計	二十五人
四等	五圓商品券	壹百人
五等	一圓商品券	五百人
六等	五十錢商品券	全部

四、割引步合 定價五圓以上一割引、拾圓以上一割半引、三拾圓以上二割引上ます

此非常時に際して皆々樣

病める人弱き人は一日も早く純人蔘精腦を服用して健康を回復し又たとへ丈夫な人でも四十を超へた人達は絕へず本劑を愛用して日々薄らいで行く精を補ひ老衰を防ぎ又婦人の方は性の保全の爲めに是非冬の間は人蔘實母散を愛用して貧血冷症を治し永く人生の幸福に浴されんこと切に御勸め申上ます

御注意 歲末歲始の贈答品又內地へ贈り物として當社の人蔘の名藥は一番喜ばれます內地へ送らるる向は弊社から小包として差出しますから送り先の住所姓名を委しく御注文書に書いてお出し下さい

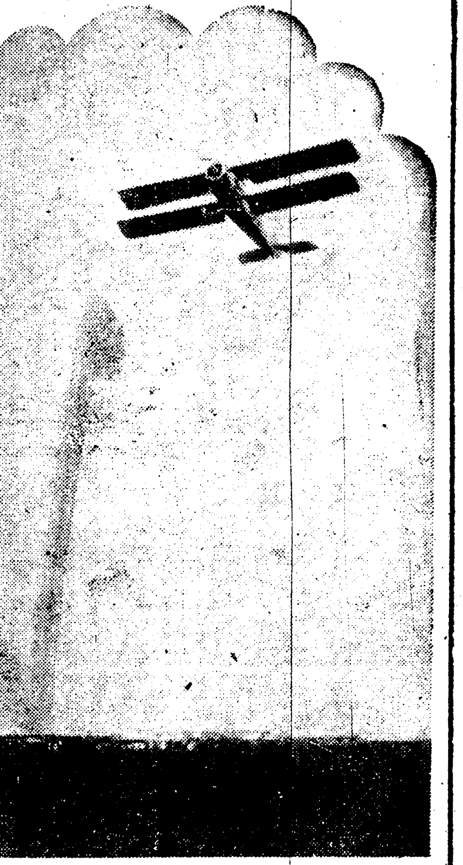
本舖 京城府長谷川町五八
朝鮮製藥合資會社
電話本局一三〇九番
振替口座京城三八一〇番

汝矣島へ

鳥人李基演君の郷土訪問飛行は本日

引續いて二十、二十一兩日擧行

行け！男も女も老人も子供も



朝鮮が生んだ若き鳥人李基演君の郷土訪問飛行は白熱的歡迎を以て迎へられて居るが既に萬般の設備は著々として進行し李飛行士は愈々今十九日から三日間汝矣島に於て毎日午前(十一時)午后(二時)の二回晴れの飛行を試みる事になつた凱旋將軍にも似た空中の勇者は如何に鮮かな飛行振りを見せるであらうか汝矣島へ〳〵男も女も老人も子供も汝矣島へ〳〵

赤旗は危險區域

絕對に立ち入るな

會場の周圍に所々に赤旗が揭示してある、赤旗の區域は危險區域であるから如何なる理由があつても絕對に立入ることを愼まれ度い。

會場迄の道順

從來汝矣島飛行場に行くには鷺梁津驛構内から汝矣島へ行つたが現在その道は閉鎖され線に驛から一丁許り先きから新道路が出來てゐるから此の新道路から行かれたいこの道は自動車も通る幅員がある。

各方面の應援

飛行士李君は各方面から非常に熱誠な應援を受けてゐるが鐵路通り當設館廳職社では榮譽を贈つて李飛行士の壯擧を盛ならしめる筈で培材高等普通學校は李君の在籍した關係もあり當日學生總出で李君の壯擧を扶け花環を贈呈すると

飛行機の說明

飛行の合間々々に李飛行士の僚官安岡一等飛行士は當日の飛行機に關し專門的經驗の爲に機體につき詳細な解說を試み筈

活動寫眞撮影

總督府の厚意

總督府では今回李君の鄕土訪問飛行について深甚の好意を寄せられ今回の飛行を記念する爲め總督府の活動寫眞班を派し當日光景を撮影する事になつた

救護班

當日は多數の見物者が殺到する見込で本社は當日會場に救護所を開き山田總長醫師、看護婦數名詰切救護に任ずる筈である、會場で萬一怪我をしたり氣分が惡い人は申出でられ度い。

晝食の用意

觀覽者の當日の晝食は成るべく携行されたが好いと思ふが料理店國一館でも飛行期中三日間汝矣島に臨時出張所を設け開店する筈である

上山さんの逆せ加減

勝田さんに〇〇れたのを勘違ひして食つてかゝる

十七日の兩院雜觀

貴族院

◇前大藏大臣の勝田主計君が登壇した君は上山滿之進君の質問を引用して上山君は歐洲の火災保險問題は徹に入り細を穿ち詳細を極めと質め立てる、上山君之を何と聞き違へたか勝田君の質問が終るや否や起つて一身上に關し質問したきことあり と議長に發言を求めた何事が起つたかと場内鳴りを鎭めた、上山君は開口一番『只今勝田君は予の質問につき些細の問題だと云はれたが這は實に怪しからぬ事だ、火災保險問題は極めて重大であるのに拘らず夫れを些細と云ふは怪しからぬ』と滿面怒氣を含んで詰寄せる◇勝田君再び起つて曰く『私は叉聽き入つた事だ余は決して上山君の質問を些細なりとは申さぬ詳細に渉つた名論で寧ろ敬意を表したものである夫れを斯く申さるゝは心外だ』と跳つけた、上山君漸めて自分の聞き違ひだと分かつたと見へ從順しく席に復した、余程上氣せたと見へる。◇緊急勅令廢止の問題で花井卓藏君が頻りに法律と勅令との關係を理論的に說つて持論の法律論を滔々と述べ立て政府の所見如何と息みかけた、之は厄介だと山本首相後藤内相共に知らぬ顏して松本法制局長官の方を振向いた、◇松本君、之亦一大事と心得たと見へ緊急勅令廢止に關した今日迄の先例に關する調査物を抱て登壇し、『花井君は滔々數千言を費されたが要するに學說に過ぎないから此の學說に就て論議することは幾日重ぬるも果しない事だ、法律に據るものを緊急勅令で廢止した場合と單に緊急勅令を以て廢止した場合との議論に就ても異說はある事だ敢て花井君の說に同意する譯には行かぬ』と何れも冷やかな不法理論で問ふものも答へるものも明晰なる言語で聽衆も心好く緊張した。◇湯淺警視總監に『今度はお役人だから思ふやうに發言も出來まいどうだ』と或る人が聞くと總監『實にそうだ役人になるんぢやなかつた〳〵嫌になる子』とは前途多望い

衆議院

◇十七日豫算總會を始め各委員會が開かれる、豫算總會の質問通告者は數十名に及び徹夜しても濟まぬと云ふ盛況、お蔭で政府委員は息をつく暇もない、殊に火災保險問題で田農相に質問の矢面に起つて悲鳴を揚げて居る、『ストーブが熱いのでネ』と壇上つた額の脂汗を拭ふ『今に冷汗をかゝなければならぬぞ』と憲政會側の議員◇昨夜遲くに日比谷のバラック花月食堂で小川平吉、鳩山一郎、三土忠造が會談して居たと云ふので政友會本派は色めき立つて居る、近來大政黨の陣笠連と而國體擁護の爲に飛躍、◇火災保險一割支拂援助の法案通過が困難と見た京濱選出の代議士連は皆頭痛を病んで居る殊に佐々木宗古と近藤達兒の兩君は今日は朝からその問題で駈け廻つて居る蒙古『どうせ駄目ぬもの、兩院は駄目だ』

◇先日來議院内に殺到しと出入して居た婦人連、此の三四日姿を見せぬ、公娼廢止の請願も思はしくないと見切をつけたらしい、南鄕三君『公娼廢止の運動をこんな處へ持つて來ても駄目だ、齋藤惠子の意見を醫者に頼む樣なものだ』と獨り悅に入つて居る。◇植原悅二郎君、『今政友會の幹部室を一寸覗いて見たら皆天氣は好いが夕立が來やしないかと心配して居たぞ』『夕立が來たら政友會ばかりの心配ではあるまいに』『局面展開は何でも面白いヨ』と澁谷式だ ◇憲政會の闘士本田恒之君今度は沈默して居る『俺はもう問題にして無闇に腹を立てぬことにした』田中君續いて曰く『此と老ては堪まらぬからだらう』と

加藤總裁の珍藝當

棕梠のやうな鼻毛を拔き家の子郎黨の演說を聽く

加藤高明憲政會總裁が家の子郎黨の演說を聽くときにはきつと鼻毛をグイ〳〵拔いて居るが袴かが鋲で行つて見ると棕梠の毛の樣な太い奴がパラ〳〵落ちて居るそうだ（東京特電）

陣笠節

院內で大流行

陣か風か雨も角も一嵐來るであらうと豫想された日比谷の臨時議事堂もどうやら無事に收まりそうだ其シンボルとして近頃院內で大流行の陣笠節を一つ紹介に及ぶ

われは日比谷の陣笠よ
同じお前も陣笠よ
どうせ吾等は議會では
はゞの利かぬ陣笠よ

旋風で工場三棟倒壞

一名下敷となる

十七日午後一時頃深川千歲町東洋木材防腐會社工場三棟旋風にて突然倒壞し職工一名下敷となり重傷を負ふた（東京電報）

對外感謝の署名人員五十萬人

華子女王も御署名

過日都下專門學校の學生が主催となつて外國に對する震災援助の感謝文を遣行く人にも書く署名を求めたが署名人員五十萬人に達し中には閑院宮華子女王の御署名等も見へる、美しいクロースの裝訂を施し十七日攝政殿下の御覽に供したが廿三日各公使館を通じて此の深甚なる感謝の心持を各國に發送することになつてゐる

例年より五六度暖い

この頃の陽氣

三寒四温の循環が何う狂つたか本年は大變温かい、雪が降つて來るので明日は嘸寒い樣な寒さが襲ふだらうと思つてゐると陽があたつて春の暮のやうに流れる始末、地震のあつた年は溫かいと古老は云つてゐるが京城測候所では語る『何故溫かいかと申しますと支那に移動性高氣壓が現れて氣流が南から流れる結果です、例年に比すると五度乃至六度位溫かいやうです、三百年來の溫かさだなどゝ云ふ人もありますがそんな事はありません本月の二十日前後に七度、八度と云ふ記錄がありますからそんな事はありません、が總じて本年は例年に比して暖かい事は事實です』

中等學校入學試驗 豫習教育問題

二十日再び協議會を開く

中等學校入學試驗準備の爲め行はるゝ豫習に關しては從來も其の弊に就て種々論議された問題である、而して來ても尚ほ一向適當な解決が與へられず其弊害を知りながらズル〳〵と惹摺られて毎年同じやうな弊害を繰返して居る、何等か適當な解決が與へられなければ之も止むを得ぬ立場に立つて居る學校父兄としては自分の子弟を何とかして是非中等敎育を受けさせたい、夫れに若し今年入學が出來ぬとすれば來年もあてにならぬ、して見れば子弟の一生の問題に關係して來ると云ふので是が非でも入學試驗に合格させたいと力味で來る、又社會では各學校の合格率を見て其の學校を評價せんとする傾向があり殊に其豫習教師の力量は全く此の一事に依つて判定せられ將來の運命に重大なる關係を齎さんとするの弊風が明らかに現はれて居る、斯う云ふ次第であるから學校としても超然と構へる譯にも行かぬし且又少壯有爲の前途ある教師等も此の一事で自分の將來を左右されては一大事と思つて非常な努力を傾注する、此の現象は只獨學校や教師のみを責むるのは當を得て居ない、社會に、中等學校側にも其罪がある、されば此問題は單に敎育上の一小問題に止まらずに社會の一大問題であり政治上の重要問題である、そこで今年は當局に於ても本問題を積極的に且つ徹底的に解決しようと考慮中で何等かの方法を見出し吟味して殆ど實行合せ會を開いた事は既報の通りであるが來る二十日（木曜）再び總督府後援及首席教諭並に府學務當局、府內各小學校長、第六學年擔任教師、中等學校長、及高等普通學校當局者會合し協議の結果が如何になり行くかは勿論逆睹する事は不可能であるけれども更に豫習を全廢するか改革するか又は之かなければ可憐なる兒童の心を害ふ事は依然たるものであるが之れに關し某小學校長は語る、從來の豫習敎育の弊は充分に認めて居ます併し父兄の心情と本人の將來とを考へれば其の希望を達ける爲め合格させなければなりません、人間性をふり去つて仕舞はぬ限り此の競爭は已むを得ぬ所でありあす、人間進化の理論から云つてもさうです併し今日の如く無理なことをして迄ではなりません、問題で何とか解決せねばなりません豫習教育改善の餘地もありませうが併し普通は中等學校の入學試驗制度の改革と教育機關の充實とであります、學校增設と云へば直に經費が——と一概にされますが之も迫りように依れば決して至難の問題ではないと信じます、更に角二十日の會議で私等は充分に行ける所までは行く覺悟であります云々

死傷者二百名

南米大地震の被害

【南米コロンビア、ボゴダ十七日發】エクアドルとコロンビアとの國境に於ける地震では二百名以上の死傷者を出しカムボル町のみで百名に達し漸次增加の傾向あり

刑務所から (2)

一心に刺繡をする黄衣姿の若い女囚

年增の女囚は雜巾縫ひ その傍に無心の赤ン坊

お粥のお八つ

話が一寸後に戾つて囚人の食事であるが一等食二等食と其量で等差があつて七等迄である、普通の一食二合八勺で一日八合四勺が最上の量だ、働する程度が激しければ激しい程食量が增加されて行く、一等食が三合三勺一日が約一升であるからどんな仕事をする彼等には絕對に間食が許されないにも空腹へがないやうなものだがすぐお腹が空いて仕樣がないと訴へる、そこで儂の栗と豆の麥飯を乾燥して置いてお粥をして三時に食べさせる、アリれと云ふも變な次第だ、此の外三千五百カロリとか脂食のヴヰタミンAがどうのCが何うのとの說明があつたがこれは扨きとして扱囚人の結核者には一週間に一遍だけ副食物を下される。それが大體鷄肉十匁位と相場に定まつてゐる。

子持の女囚

『詰はこれ位にして皆さん御案內しませう』と典獄さんが先に立つ、恰好は交番のやうだ人が立つて居られたペンキが光つてゐる。その下に降りて右に折れると監獄會堂に出る。雜縫工場であるので黑く塗だけ出る棧の前に畑があると云ふに過ぎぬ『實は前の方をつけてゐなかつたのですが囚人が家へと面會する時突然身體を伸して抱擁したり接吻したりするので首だけ出るやうにして仕舞つたのです』との說明がある、女囚監を見せて戴きたいと云へば、いや女囚の方は見せられぬ。との事だ、せめて遠くからでもよいから一寸覗かせて下さい、と云へば、それ向ふの方ですと指す、成る程、一樣に綠衣を着た女が幾人か縫をしてゐる『あの淡黄の衣物を着たのが十八歲未滿の者です』と云ふ若い女等は一心に刺繡をやつてゐる右手の方では年增の女が雜巾のやうなものを縫つてゐる、その中に二つ位の子供を淡黄の布に包んでアヤシながら仕事をしてゐるものがゐる、何と云ふ悲慘だ、子供は何にも知らずに莞爾々々してゐるであらう

教誨堂

それから長い廊下をずつと行く、塵一本もない、實に行き屆いた物だ、山中さんが之は東京の刑務所よりもよい、と小聲で囁く、此處が教誨堂です、と本館から離れた一棟の中に入る、百五十疊もしけるやうな板の間である正面には壇があつてそこに教誨師が登つて囚人に說教をするとの事だ、横の方に『擇善勸行』と記された南條文雄氏の揮毫鮮かな額が懸かつてゐる、こゝを出て細長い工場に入る

鶴の一聲

『氣を付けッ』典獄さんが入ると此處にゐた看守が號令する、ガタン、ゴトンと音がして囚人が皆立つた『禮ッ』で一齊に敬禮をする『直れッ』鶴の一聲で席に復して仕事を始める

獄中の甘粕から謎のような手紙

同期生で二十師團の參謀飯沼大尉の許へ來た

世人の耳目を聳動せしめた甘粕大尉から十二日大尉の同期生である龍山第二十師團の參謀大尉飯沼守氏の許へ獄中から發した手紙が屆いた、發信は本月五日で八日の判決確定以前のものだが、獄中にあつて同僚の愛の強くなる事を祈つて居る大尉の心情こそ同情を集めた所であらう宛名の本人飯沼大尉は右手紙は只私丈けで公開する事を好みません』と云つて居た

獄中からの手紙

私は實に苦しい立場にありました、人間のきたなさを更に切實に見せられて益々人間がいやになりました、夫れだけ國の將來を恐れました、私は今度の件で自分を信じました、私は惡い人間ではないと知りました然しそれだけ益々今の樣な世には向かないと知りました、新聞等では どんなに御へられて居るか知りませんが公判の表面ばかり見ないで私を信じて下さい私はあなたに信じられて差支ないと信じます、眞實を知られたなら軍隊教育上注意しなければならない事であると思ひます平素の習慣は平凡な水の泡でした、窮屈一枚弟から送らせます、永い日の御交誼に對して一先づ御禮申上げます、御身體を大切に御國のために働いて下さい、強くなつて下さい

大正十二年十二月五日 雅彥

公設市場で正月用品値下

十九日から實行する

京城府公設市場では從來卸値と小賣値との間に一割乃至二割位の利潤があつたが年末になつて賣れ行きがよくなつた爲め更に其差を五分乃至一割八分位に引下げる筈で既に菓子類は約五分方の引下を斷行したものである、其他のお正月必要品に對しては十九日から値下げを實施する筈であると、從來公設市場は物價調節機關の意味に於て常に市中値段の標準を作る事に努めて居たが今後は益々品質を充實に吟味し其値段の如きも市中商人も賴いて行ける樣な値段たらしむる方針であると

赤十字診療所

二十日開所式

府內竹添町一丁目九十番地（西大門郵便局隣）に新築中の日本赤十字社朝鮮本部診療所は竣成したるで來る廿日午後二時から開所式を擧行する由である

女の復緣を拒絕されて

自殺を企つ

府內御成町八三番地李容奎の長男鐵道郵便局員李成獻(二三)は數年前吉野町二の五番地安乘錫の娘安氏(二〇)と結婚したが成獻の實父が虐待し遂に離婚されて實家に引取つた成獻は安氏に未練があり其後再三再四同家に赴き復緣を迫つたが拒絕された爲め悲觀の極十八日午前六時頃安家入の隙に乘じて銳利な短刀を喑と吾が咽喉に突刺し斷腸を見事に切斷し鮮血に染まり苦悶して居るのを家人が發見し應急手當を施したが生命危篤であると

京電の忘年會

京城電氣株式會社では例年の通り十七日午後六時から本町花月で府內在住の關係者五十餘名を招待武者專務取締から業績の報告を兼ね一場の挨拶あり瀨藤朝新副社長の答辭があり午後十時主客歡を盡して散會した

劇歌大會

侍天敎靑年會では來る十九日午後七時から堅志洞侍天敎會で濟世主降生百年を紀念祝賀の爲め劇歌大會を開催すると

大杉の遺骨

搜索された大杉榮、野枝の遺骨についても警視廳で本部課にて全力を[illegible]

安田善四郎氏の

押の盲入か?があつたらしい（東京電報）

日本橋區[illegible]安田善四郎氏の二男にして[illegible]駒込林町一八[illegible]

へた風呂番

預金返還請求

[illegible]起した、理由は津田の水車[illegible]

行金費消者

東京府下南葛飾郡松江村小松川の[illegible]銀行頭取[illegible]氏は行內の[illegible]

公設市場値段（十八日）

[illegible]

人蔘劑では一も二もなく
總督府專賣局製「參精」を
精參
鮮內一手販賣元
賣生堂藥品店
京城本町二丁目
電本一三八番
振替七六一番

手輕で重寶な御贈答品はこれ

㊑ ちゝぬや

例年の通り景品の代り
確實公平で安心な
わりびき賣だし 確實正札の五步引

尚ほいつも非常の好評を蒙つて居ります
特價品の賣だし 三割以上の格安品

歲暮の御贈答品にも
正月のお仕度にも
時節柄銘仙ならばどこでも大威張

▲毛糸を賣出しました
毛絲は明治町の店で、取扱つて居りましたがお客樣の御便利をはかり、本町の店でも賣出しました、今回兩店とも色數も種々取揃へて置きますからどうぞ多少に拘らず御用命の程を願ひ上げます。

▲文化的の御贈答品は
本當の毛絲でございます、これから嚴しい寒さにとざされる家庭の婦人方が、溫突に、炬燵にその手すさびの編み物に、毛絲が如何に喜ばれることでございませう。贈つた方のお志をどんなに嬉しく感ずるとでございませう。お進物には

▲體裁優美の御函入り
として販賣いたします、紅紫目醉むる許りの色とりどりに函入りとしたのは、如何にも、優美で、氣持ちのよいものでございます。

半封度入 一圓五十錢以上 三圓五十錢まで
一封度入 三圓位より 七圓位まで

◇近日大量仕入れの荷物が著きますと卸賣を始めます

㊑ ちゝぬや

鮮銀整理資金融通
預金部日銀より九千五百萬圓

【東京電話】朝鮮銀行の整理案に伴ひ所要整理資金の融通につき其後大藏、日銀當局鮮銀當事者との間に協議を進め來りしが最近愈總額九千五百萬圓を預金部、日銀から折半して鮮銀に融通し貸與する事に決定した此の結果鮮銀は既定の五ケ年整理計畫の年限を大に短縮し得る譯であると

貿易入超と財界前途
鮮内商品界の影響如何

對外貿易は本年の對外貿易は三億數千萬圓見當の入超を示すものと豫測されてゐたが今回の事變の爲め關東一帶の交通、通信、金融及び倉庫等の各機關が悉く破壞され殊に輸出の大宗と云はれてゐる生絲の輸出機關に大欠陥を生じた爲輸出不振を招いた反動に復興材料其他の

諸材料輸入增加 の結果、十一月末日までの入超總額は實に五億七百萬圓の巨額に達し今後に十二月中の入超額を一千萬圓とすれば本年中の入超總額は正に五億二千萬圓で之を昨年中の入超額二億五千二百萬圓に比較すると實に二億六千八百萬圓の入超增加となるのである而して其前途は貿易の大勢は依々入超額に入り一方綿花其他復興材料の入荷も巨額に達する見込であるから十三年度の入超は更に增加するものと觀られて居るが試みに十二年中の貿易外勘定の收支計算を豫想して見ると

▲受取勘定の分

海運貨	一〇〇百萬圓
移民送金	五〇
砂糖轉賣益金	五〇
東京外債	四〇
佛國々債	三〇
合計	三二〇

則ち保險料其他の收入勘定科目は大體其後我相殺されるものと見て支障ない程度のものであるから十二年中の貿易外受取勘定は先づ三億二千萬圓見當と見るを至當とすべく一方對外支拂の分は(一)外債元利拂(二)社債元利拂(三)在外本邦公債買戻し金等で此合計約一億二千萬圓と見られて居るから右收支勘定は先づ大體二億萬圓見當の受取勘定と見るのが穩當であらう然るに十二年中の入超見込高は五億二千萬圓であるから

本年の對外支拂 は結局三億二千萬圓の巨額に達する譯である而して右の對外支拂三億二千萬圓を昨年の右支拂豫想額一億五千萬圓に比較すると約一億七千萬圓の增加に當つてゐる、財界の前途に就ては種々の觀測が行はれてゐるが復興事業の進捗に伴ひ所謂復興景氣が出るだらうと云ふ説もある、是れは當局が外債を發行し復興材料輸入代金を外債に振替るのと民間でも其資金を外債に求める關係から外債募集は勝者頃から接踵續出し意外の多額に上るだらうと云はれてゐる、朝鮮として無論内地の大勢に支配される譯だから内地に景氣が出れば其好影響を受けるのは當然であるが何しろ最も關係の深い大阪商品市場が依然活況を呈し目先き益々好景氣に向ふ機運であるから越年後の鮮内商品界は一層好刺戟を受けるだらうと觀測してゐる、併し消費節約が或程度迄實行されてゐる結果奢侈品の賣行きは減少してゐるやうだが其反動として

出穀減退

鐵道沿線の出穀は引續いて減退の度を著しく十六日々の穀物在庫は七千七百噸に下り在貨噸量も一萬九千八百噸と二萬噸を割るに至つた出穀盛期に於て斯に減退の度甚だしきは注意に値するが之に就ては目先米價の軟調なるに一般は先高を見越居るも賣急ぎのものは高値に一巡出廻り濟みなると共に比し本年は出穀期が高値なりし關係上既に例年に比し著しく出越し居る等が其原因であると觀察せられて居る之の外に大なる原因と認められゐるのは穀物買出資金の捻出である今十五日の鮮銀券發行高を見るに發行高九千八百八十萬圓正貨準備三千四百九十萬圓にて正貨準備の三倍以内に兌換券の發行を制限せられ居る鮮銀として殆ど發行餘力なく爲めに最近に於いて著しく穀物資金を制限せられ居るやうであると

殖銀明年資金
約三千五百萬圓

朝鮮殖産銀行の明年一月以降年末迄所要資金は社債元利償還一千四百萬圓と回收を差引たる新規貸金約二千萬圓にて合計三千四百萬圓となりこの他多少の臨時的支拂を見込み約三千五百萬圓となる見當である此の中七百萬圓は一月十五日拂込み社債既に成立し殘額は夫々解決が附く模様である。

京取株主總會

株式會社京城株式現物取引市場にては來る二十五日午後一時より社内に第七回定時總會を開き左記議案を附議すべし

一、下半期營業報告書財産目録損益計算書承認の件
一、利益金處分議決の件(年一割配當)

歐洲甜菜減收

某所著報に依ると最近歐洲甜菜糖收穫に關してウイレットグレーは四百六十二萬二千噸と大減收を發表したが最近獨逸統計家リヒトは今回四百九十三萬噸と前回の發表數の豫想に比し更に十七萬五千噸の減收を聲明したが昨年及び一昨年の實收高に砂糖統計三機關の最近豫想數字を列記すると(單位噸)

一九二一年實收	二、九八八、九〇〇
一九二二年實收	四、四五〇、〇〇〇
一九二三年豫想	
ウイルットグレー	四、六二三、〇〇〇
リ・ヒト	四、九三〇、〇〇〇
ザーニコフ	四、八四〇、〇〇〇

豫想數字は區々三様であるが實收に近き數字は收穫終了期である來年一月に於ける總終計算に俟つの外はないと

商品市況

海外相場 十八日紐育電報左の通りである

英米綿香	四弗三十七仙四分ノ三(不變)
スチール	九十五弗八分ノ五(八分ノ一安)
アナコンダ	三十七弗四分ノ三(四分ノ一)
綿紗 絹紗	三十三片八分ノ五
米 綿	三圓三十錢高
紐育 銀塊	六十五仙八分ノ七(四分ノ三高)

莫大小シャツ(軟弱) 不況續きに實行不振にて荷動き捗々しくなかつたが過日米棉高に押されて軟調ながらも保合つて居たが米棉も暴落し旁々需要盛季に入つたけれども不變の商狀のため稍もすれば下押氣分を辿り十枚に付百十圓四五十錢茶十五圓三十錢白茶十八圓三四十錢處である

毛シャツ(強硬) 賣行不振を見送りながら生産筋の原料高を口實に比較的強腰であるが財界不況に伴れて高値は望み難く保合つて茶十枚に付三十八、九圓より六十七八圓白七十五六圓本ラクダ英國製百八十二三圓より二百八十圓處見當で先行き幾分下押しは免かれない模様である

ワイシャツ(軟調) 製品相當あるも取引不圓滑を來して商狀不味であるが現在は需要期でもある關係から幾分か緩和されて居るものゝ大口の取引は危險視せられて小數の小口ばかりなれば軟調ながらも保合つて先行き一段安は免かれまい ネル十枚七八十圓より百六十七八圓見當

防寒手袋(漸落) 需要不振に取引活況でないが需要期のため弗々商内である生産筋も不況に伴れて生産輕えの氣配なれば相場漸落歩調を辿る外あるまいメリヤス製十組で四圓七八十錢より六圓二三十錢純毛製六圓二十錢より四十五、六圓羊手袋二十五圓五六十錢より三十五圓二三十錢處を唱へて居る

綿絲布(弱保合) 米棉二十錢安となるも三品は手堅きため各店相場目先氣迷にて手合更になく相場弱保合なり其の中値相場左の如し

粗布 三エ一二八五、〇〇 九龍二八〇、〇〇 大エ一二七六、〇〇 金剛山二四五、〇〇 金鷄二二七、〇〇 猿管二二〇、〇〇 白頭山一九〇、〇〇 細巾 飛犬(十三封度)一三、八〇 世榮島一二、八〇 晒金巾 進軍一三、五〇 金鵄一二、九〇 綿絲 原關(十六手)二九〇、〇〇 双女二九〇、〇〇 晒木綿 竹一、一 棒一、六〇

鮮魚(上物暴騰) 歳末氣分と雪見相場に加へて品種の薄だ年會氣分にて上物暴騰を告げたが下物は餘り變りない

鯛百二十圓 小鯛六十五圓 鰆海老百二十圓 しび九十圓 ぶり三十五圓 さば十七圓 さわら五十五圓 あなご三十四圓 たこ十八圓 まながつお七十五圓 赤貝六圓 ちぬ四十五圓

株式(十八日)
大新獨り光る
前場大新高 後場は下押

昨後場の引跡大阪八十五圓五十錢の續騰を入れ今朝も八十五圓六十錢の鞘りを入れて寄り付一氣八十四圓九十錢と二圓十錢方飛ばし跡五圓案に乘せたが歳末警戒の折柄とて高値は買方の利喰急ぎとなり大阪跡四圓案の下押しと共に敵派の乘ずる所となり四圓八十錢と辷りぢり〱下げて更に四圓案を割り三圓八十錢と打止め結局昨引値に對し一圓方鼻腰を告げて戻り賣りの傾向を呈し其他は相變らず氣乘薄く仁取仁新は出來ず安取は十六圓二十錢の寄り止め京取は當三十四圓六十錢先三十五圓ドタの寄り止めにて變らず雜株は殖銀十一圓十錢勸信四圓九十錢にて小口手合ありたるに過ぎず市場は依然大新相場に終始し地株は至つて閑散を呈し不味に大引けした

▲後場は大阪の電報遲着の爲め暗氣配の裡に立會大新は八十四圓ドタと寄付いた跡四圓ドタ四圓十錢を保ちしの鼻大阪大新八十三圓九十錢の反落を三圓九十錢と辷り八十錢七十錢と歩み跡更に大阪三圓二十錢の安電があり三圓十錢と突込みしも三十錢と小戻して打止め結局五十錢安其他は依然氣乘らず仁取は見送り仁新は三十三圓八十錢の寄り止め安取は十六圓十錢の一本京取は當三十四圓六十錢先三十五圓ドタ焦付閑散裡に不味の成行を告げた

京取無氣力
大新獨り相場

歳末警戒の氣分は益々濃厚となり來れる一面金融の硬塞は仕手らしき仕手を市場に送らない爲め仕手關係に依つて動く地株に對する人氣は全く離散して一向觸るものがなく僅かに手詰商内が行はれて居るに過ぎない從つて主力株たる京取の如き大新七十圓案の場合も八十圓案に昇進した今日でも殆んど同一値頃に膠着して動くと云ふ程の値動きを示して居ない此の傾向は最近歳晩の迫れると共に一層顯著となり今朝の如き大新は二圓方の値動きを示したるに京取は僅か二十錢方動いて居るに過ぎない有樣である斯る商情を續ける結果は京取罹餘の人氣を釀成せしむることゝなり一層の不勢はまぬがれないだらうと見られて居るしかし大阪の好勢を呈しつゝある今日高値に添はない一面には七十圓案に於ても三十四圓案を維持して居たと云ふ點は三十圓案以下には相當の買氣が潜在して居る結果であるとの見解も行はれて如何に氣味ちが惡くとも下値は餘り望み難いと觀られて居る何れにせよ現在の狀態にては京取には上下共に大を望めないと共に商盛々も期待されないが其一方に於ては大新が獨り商勢を極め閑散なる市場に光彩を放つて居り恰も大新市場かの觀を呈して居るが是とて人氣の斷からは賣り傾向を呈し逆日歩を續けて居るにも拘らず常に下鞘を告げて居る狀態であるが戻り賣りの一面向一と相場を見越せる根強き買進みもあつて相當の商盛を呈し地株に望みなき一面大新株の取引は依然商盛を持續すべき形勢であつた

非常識相場
今後も持續せん

從來の相場は常識から立脚した賣方が常に失敗し正反對に非常識論者たる買方が毎に勝利を博し一種變態的の結果を現はしつゝあるが大阪市場に於ても人氣は買傾向を呈して居るが今後の商情に對しては尚非常識買時代が持續するものと唱へられて居る則常識論からすれば諸種の事情は賣りの二字あるのみであるが相場は逆に常識論者の豫想を裏切り依然たる昂騰振りを改めず此の外の理を買つた買方が今日迄に相場に乘りて資力の充實せる丈けに或る程度まで人

現株中値出來値(十八日)

銘柄	前場 常限	前場 先限	後場 常限	後場 先限
京取 寄	三四・六〇	三五・〇〇	三四・六〇	三五・〇〇
同 引	三四・六〇	三五・〇〇	三四・六〇	三五・〇〇
仁取 寄	一〇〇・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
同新 寄	三四・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
鮮銀 寄	一三・〇〇	…	一七・〇〇	…
同 引	…	…	…	…
新同 寄	一六・五〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
殖銀 寄	一一・一〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
同新 寄	一一・一〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
實銀 寄	二・〇〇	…	…	…
商銀 寄	四四・五〇	…	…	…
新同 寄	…	…	…	…
拓殖 寄	一六・五〇	…	…	…
新同 寄	…	…	…	…
韓銀 寄	…	…	…	…
東新 寄	四・〇〇	…	…	…

銘柄	前場 常限	前場 先限	後場 常限	後場 先限
新同 寄	…	…	…	…
士鮮 寄	…	…	…	…
朝紡 寄	…	…	…	…
毛織 寄	四・五〇	…	…	…
京電 寄	…	…	…	…
新同 寄	…	…	…	…
興電 寄	…	…	…	…
釜山 寄	一八・五〇	…	…	…
朝郵 寄	一三・〇〇	…	…	…
鐵工 寄	…	…	…	…
南京 寄	…	…	…	…
金剛 寄	三・二〇	…	…	…
滿鐵 寄	一〇・二〇	…	…	…
新同 寄	三・五〇	…	…	…
東亞 寄	…	…	…	…
新同 寄	…	…	…	…
信託 寄	…	…	〇・〇〇	…

長期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	八五・〇〇	八四・八〇	八五・四〇	八四・八〇
同 後	八四・〇〇	八三・五〇	八四・一〇	八三・一〇
仁取 前	…	…	…	…
同 後	…	…	…	…
同新 前	…	…	…	…
同 後	三三・八〇	三三・八〇	…	…
朝紡 前	…	…	…	…
同 後	…	…	…	…
拓新 前	…	…	…	…
同 後	…	…	…	…
取 前	…	…	…	…
同 後	…	…	…	…
安取 前	一六・二〇	一六・二〇	…	…
同 後	一六・一〇	…	…	…

年末勘定の取引
順序と計算

京取市場にては年末納會並に明春初會の順序其他諸計算に付左の如く決定した

一、長期短期共來る二十六日前場限とし同日後場より臨時休會のこと
二、二十六日前場迄の諸計算納は特に當日午後三時限り完了のこと
三、休日中の日歩も右同樣のこと
四、初立會は來年一月四日のこと但し當日後場は例により臨時休會のこと

京取短期上場
明春新甫からか

京取短期の上場は當局に於ても既に諒解があり早晩認可さるゝことゝなつて居り市場に於ても認可を急ぎ年内上場を望みつゝあるが西村殖産局長が今朝俄かに東上したので年内上場は或は難しいかも知れないが明春新甫よりは確かに上場さるゝに至るだらうと

深押は望めぬ

今朝八十五圓七十錢の高値があつた大新は後場に至り少し崩くも八十三圓九十錢より三圓二十錢の反落を入れたので歳末關係から相場は賣りに傾き易い傾きがある折柄とて著しく賣傾向を呈したが大阪市場に於ては何分買氣が強いので帝都復興の大事業を控へて復興景氣ならしむる爲めに飽迄人氣を加へて金融硬塞に惡化しない方針であるから買方には金融の背景を持つて居る譯で買方には金融夫れ丈歩がない暫定である從つて軟派が財界悲觀の常識的觀察から安値に遡れて賣り込めば亦も買方に逆襲されて三度び刎れ上げねばならぬことになりはしないか餘りに人氣が賣りに偏傾せる丈け相場は餘り下押しを許さないだらうと

爲的に節を動かす力があるのみでなく帝都の復興に伴ひ政府は今後内地債の發行に先つて金利を低下せしめ人爲的に金融界は惡化せしめないやうな策態を採るのであるから第一に常識賣りの失敗となる原因が此處にある譯で更に外債募集の如きは單に國際的に借金を增加せしむるのであるが其目に見えない人氣的の影響も又侮り難きものであるから常識から判斷し安ければ買ひたがる丈けに該たる復興景氣を見越せる買方に乘ぜられる結果となるであらうと

算定 仁取出來ず、仁新三十四圓、安取十六圓、大新八十四圓

日歩 仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、滿取逆十錢、安取十錢、大新逆七十錢

出來高 ▲長期四百七十枚累計一萬一千六百枚▲短期三千百六十枚累計三萬一千五百四十枚

諸株喰合尻

▲取組高四、六九〇不足一、三〇〇買方、吉見三八〇、金龍二五〇、犬島一、〇〇〇、新田二九三〇、中村

大阪短期取引

銘柄	寄付	大引
〇十八日前場		
大新	八五・六〇	八四・七〇
東新	二〇六・九〇	二〇六・九〇
天取	…	…
〇十八日後場		
大新	八三・七〇	八三・七〇
興銀	三〇四・六〇	三〇三・一〇
天取	…	…

安東株式

	寄付	大引
〇十七日後場 安取 當	一六・五〇	一六・四〇
先	一六・七〇	一六・五〇
〇十八日前場 安取 當	一六・六〇	一六・五〇
先	一六・六〇	一六・七〇

鎭平銀

	寄付	大引
〇十七日後場 當限	一・二六七	一・二七三
先限	一・二八〇	一・二八三
〇十八日前場 當限	一・二六六	一・二六七
先限	一・二七五	一・二七六

大阪長期取引

銘柄	十八日前場寄付	十八日後場大引
大株	一〇三・二〇	一〇三・五〇
同新	八四・七〇	八四・一〇
東株	一〇四・二〇	一〇四・二〇
同新	八五・三〇	八五・二〇
鐘紡	二九・四〇	二九・〇〇
同新	四二・五〇	四三・一〇
郵船	三〇八・一〇	三〇六・一〇
同新	二九六・三〇	二九五・九〇
東紡	一一三・八〇	一一二・四〇
日鐵	一一九・〇〇	一一八・〇〇
同新	二九・八〇	二九・〇〇
商船	八四・八〇	八四・八〇
同新	二九・〇〇	二九・〇〇
同新	一一・〇〇	一一・〇〇
東紡	四三・一〇	四三・〇〇
同新	三〇・五〇	三〇・六〇
日鐵	二九・四〇	二九・五〇
東紡	一一四・九〇	一一四・九〇
日鐵	一一五・八〇	一一五・六〇

前場手振

▲大新吉見、新田、中村、細貫り、白井、澁佐、カイ出、東高、三千百、南、市川買其他バイ▲安取成瀨、木村、貫り田中、南貫り、田中、白井買、十枚京取高田、宮田、中、南買り、臼井買、先、細田貫り、金龍買

前場歩み

▲大新八四、九〇八〇、七〇、〇〇、三〇、六〇、五〇、四〇、三〇、〇〇、九〇、八〇

後場歩み

▲大新四、〇〇、一〇、〇〇、九〇、八〇、七〇、六〇、五〇、三〇、二〇、一〇、〇〇(大引)

(一二〇、井口四五〇、金秀三六〇、四三〇、白井一〇、三八〇〇、吉見二〇〇、實方、有田七〇〇、田中一、四〇〇、幸吉一〇〇、川崎七〇、新田一二〇、大島三〇、定賀一、〇三〇、南二八〇、横二〇〇、有川八三〇、南川一四〇)

米況
仁川期米(十八日)
前場人氣呆け

昨後場阪地高に小口賣方の踏籠れを呼びて二十八圓二十錢と噴き上げ賣方の防戰に〇五錢と小緩みに打止めしが今朝意外にも大阪寄附四十丁高の三十四圓七十九錢を入れて更に人氣を沸騰せしめ當限出來ざりしも中二十八圓三十錢先二十八圓四十錢と三十五丁高に寄付きたり

▲第二節 當中出來ず先四十五錢より大阪八十一錢の移りに五十錢と締りしも戻りは軟派の防戰と大阪跡七十七錢の移りに四十錢と押し一錢と引

▲第三節 當中出來ず先三十五錢に始め押目待ちの買ひに四十九錢と締しも戻りは軟派の防戰に三十錢と押して引

▲第四節 當中出來ず先四十二錢より三十九錢と持合ひに引

▲第五節 當中出來ず大阪跡九十錢の小高にも拘はらず先三十錢に始め五錢と締りしも二十九錢と押し小口の前場一巡の光景を呈して引

▲第六節 當中出來ず先二十五錢より六錢と締りたるが大阪跡七十九錢の移りに十九錢と押して引

▲第七節 當中出來ず先十九錢と氣配呆けに大引

賣買差引

賣方		買方	
㋥	一二、八〇〇	㋮	二一、八〇〇
㋡	七、八〇〇	金谷	一九、〇〇〇
大三	一、二〇〇	㋙	一七、〇〇〇
㋞	一、四〇〇	鈴	一二、〇〇〇
㋱	三、〇〇〇	丸タ	一〇、〇〇〇
丸鶴		寿	九、〇〇〇
		㐂	五、〇〇〇
		㐂元	二、〇〇〇
		川	一、〇〇〇

なりて七百丁内外の鞘擴大を示すのではなからうか要に角年末の關係上場付にのみ惚れて迂潤に飛付けないと警戒氣味の向もある

後場は鈍調

▲第一節 當中出來ず大阪後寄り三十四圓七十錢の小安移りに先二十八圓十八錢と一丁安に寄り

▲第二節 當中出來ず先十八錢より〇八錢と押し九錢引

▲第三節 當出來ず中七圓九十錢先十七錢より〇七錢と押し九錢引

▲第四節 當中出來ず先十四錢より〇七錢と押し九錢引

▲第五節 當中出來ず先十錢より七錢と締り八匹丁度と押して六錢引

▲第六節 當中出來ず先八圓〇五錢引

	十八日前場	十八日後場
寄付	二八・四〇	二八・一八
止値	二八・一九	二八・〇五
高値	二八・五〇	二八・一八
安値	二八・一九	二八・〇〇
一節	二八・四〇	二八・一八
二節	二八・四〇	二八・〇八
三節	二八・三五	二八・一〇
四節	二八・四〇	二八・〇九
五節	二八・三〇	二八・一〇
六節	二八・二五	二八・〇五
七節	二八・一九	

	十八日前場	十八日後場
値段 當 中 先		
入	二七・七〇	
	二八・一九	
	二八・一九	
取組高	四千石	
出來高	十四萬五千石	三萬三千八百石
當計	六一七六一〇〇石	

果して上放れか

阪地よりの報によると前日來の高値は綿糸高に強氣筋買煽るとあるが右の事情意外一時あれ丈の軟材料が續出しても阪地の相場が三十三圓案を許さなかつた事から推すと相場其物の實勢に强味が含まれて居る事か窺はれるゝ新甫早々軟派の聲叩きで三十三圓案に長らく持合つて買方に安い處を掴はれた丈賣方の歩が惡くなつて居るので人氣は其れが爲め賣りに偏して居る等年末の關係上渋滯の反撥は望み難いとするも小口賣方の踏籠れが嵩むに從つて漸次上値に伸して行き結局賣方の豫測を裏切る事にならうも知れないとも云はれて居た

米界餘聞

朝晴れて午後には曇る▲多は斯うした天候の續くものだが相場の方は昨後場から晴れて久方振りに二十八圓案を見せたのかと云ふとさうではなく唯正米安に惚れて守居さんの獨逸の話じやないが男一人に女八人と云ふ割を以つて買込んで居た連中がいくら阪地が安く來ても下げないので遂に痺れを切らして買方に身上りした迄である▲近頃には飛びつけない譯だが然し阪地的の買方今に米を抱いて心中せねばなるまいと氣遣はれた當限の納會を見かねて賣方にも何處かに諦める處を見ると未だ賣方にも何處かに諦められない不得目が殘つて居るのであらう▲殊に新甫發會早々尻古乖れて長らくの持合ひでモウ厭飽だと大抵な者が賣りに偏した頃から弗々直り足に向く奴は油斷のならない事が多い

煎れ一巡模様

正米は品薄と前日來の定期高を受けて一二三十錢高の丸キ四等二十八圓摘みを唱へられて居るも内地よりの注文渇に買氣引立たず取引は至極閑散を示し眼先移出向の新規買物入込み來らざる限り定期高には添ひ難い形勢なれば茲一服風情の儘に推移しやすまいか

正米一服模様

前日來の反動にて二十七圓摘みを買込むだ小口筋は殆ど煎れ盡きたる模様あるのみか阪地の強硬を眺めて態々持合ひ上岐れと觀測せる向も少からず從つて人氣は一變押目買に傾いて來た今前場の後合せを見ると賣方は㋥の一萬九千餘石㋡の七千八百石の外僅かに六店に過ぎないが買方は㋮の二萬千二百石を頭に㋙の五千四百石㋞の二千石等十店に跨かり煎れ一巡の觀を示して來た

賣方の態度

賣方主力の㋥筋は前日來の反撥を眺めて飽まで戻り賣りの方針を採りつゝあるが同手筋は群山其他に於て正米を盛に買附居れる形跡あるより或は採算上多額の渡米敢行の覺悟でないかとも見られて居る亦之を根據とせる某有力者も群山に於て正米の買附けを行ひ先限に繋ぎ居る傾向ある等此の邊人氣の一端と共に再び此の種の賣玉現れと…

京城穀物

正米現物 天候不良後の暖氣にて籾の乾燥不十分なると奥地交通の不便なると籾の乾燥不進捗にて新規川廻り減切り減じたる上内地期米の高移りと釜山群山の正米高を受け今朝は買人の氣勢を昂め地摺玄米標物二十三圓五十錢處の手合せにて殺良上物は二十五圓六十錢處まで買進まれ並物は二十五圓摘み合格米四等二十七圓六十錢を唱へられ前日に比し三四十錢高の人氣を呈した

延 各地の高移りにて賣控へ四五十錢高に出來し聊か活氣を呈して來た

〇一月末渡二七七〇▲二月中限二八

大豆 手持筋一般の春高見越しによりて兎角賣惜の強き折柄内地よりの新規買注文と先約期日の切迫による煎れ買もありて前日來減切強調を帶び今朝は水原現物仁川ドック渡し十五圓五十錢滿鐵直積十六圓三十錢に手合ひ行はれ運鐵は跡出來値六圓五十錢を唱へられ先物は賣物薄の爲め殆ど商内皆無の姿である

大阪期米

	〇十八日前場	十八日後場
當 寄	三三・一四	三三・六五
止め	三三・五〇	三三・四六
中 寄	三四・〇九	三四・三〇
止め	三四・三九	三四・二七
先 寄	三四・七九	三四・七〇
二節	・八一	・七九
三節	・八〇	・八〇
四節	・七七	・八九
五節	・八七	・七一
六節	・九〇	・七二
七節	・八九	…
八節	・八九	…
九節	・八九	…
十節	・七九	…

兵庫期米

	〇十八日前場	十八日後場
寄付	三三・三五	三三・四〇
止め	三三・五八	三三・四〇

下關期米

	寄付	止め
〇十八日前場	…	…
十八日後場	…	…

桑名期米

	〇十八日前場 寄付	止め	十八日後場 寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	三三・九七	三三・五〇	三三・五〇	三三・三三

大阪三品

	〇十八日前場寄付	後場大引
十二月限	二九四・〇	二九六・八〇
一月限	二九九・三〇	二九八・二〇
二月限	三〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇
三月限	三〇一・〇〇	三〇一・五〇
四月限	三〇二・〇〇	三〇二・三〇
五月限	三〇〇・八〇	三〇〇・八〇
六月限	三〇二・一〇	三〇二・三〇

	〇十八日後場寄付	前場大引
十二月限	三〇・〇〇〇	二九九・二〇
一月限	三〇〇・八〇	三〇〇・四〇
二月限	三〇一・四〇	三〇一・八〇
三月限	三〇二・〇〇	三〇二・一〇
四月限	三〇三・九〇	三〇三・二〇
五月限	三〇三・九〇	三〇三・一〇
六月限	三〇四・一〇	三〇四・一〇

京城期米

	〇十八日前場	十八日後場
先寄	三六・九一	三六・七一
二節	・九〇	・七三
三節	・九一	・七一
四節	・九五	・八六
五節	・九一	・八六
六節	…	…

仁川米豆取引所仲買店

大邱正米

現物殺良二十八圓五十錢神力二十七圓七十錢一月中限二十九圓一月末限二十九圓より二十五錢二月中限二十八圓八十五錢より七十五錢出來高二萬八千石

群山正米

現物殺良二十八圓七十錢神力二十七圓七十錢一月末限二十九圓〇八錢二月中限二十九圓三十三錢より二十八錢出來高三萬九千四百石

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
㋑ 今村覺次郎
電話 長三三七番 三六七番 三六八番

釜山正米

現物殺良二十九圓神力二十八圓五十錢十二月末限二十八圓八十錢月中限二十八圓七十錢一月末限二十八圓八十錢より九十錢二月中限二十八圓八十錢より八十三錢出來高七千石

仁川正米

平澤四等二十八圓三等二十八圓三十五錢 地摺玄米二十四圓七十錢殺神力上物七錢九厘在來種七錢六厘見當の唱へなるも買人見送りの姿にて取引閑散である

法人登記公告

京城金融組合(變更)理事山本ノ件八大正拾貳年拾貳月參日解任ノ件右大正拾貳年拾貳月拾五日登記
全州地方法院 井邑支廳

法人登記公告

春川金融組合(變更)大正拾貳年拾貳月四日主タル事務所ヲ春川郡春川面前洞里貳五番地ニ移轉
理事中井長次郎大正拾貳年拾貳月八日理事任期滿了ニ付重任
右大正拾貳年拾貳月拾五日登記
京城地方法院 春川支廳

商業登記公告

商號 ○○旅館 營業ノ種類 旅人宿 營業所 平壤府水玉里貳百五拾八番地 商號使用者ノ氏名 平壤府水玉里 ○○○
右大正拾貳年拾貳月拾五日登記
平壤地方法院

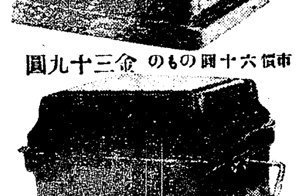
模範 全乳
▲李王職御用 ▲總督府病院御用
東亞牧場 太平通京城驛前 (電話二五番)

產科 婦人科 外科 花柳病科
仁川 寶町
入院應需
鶴田醫院
電話七三四番

醫療器械 理化器械 諸機械及 金具鍍金 一式製作
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
實業家各種宴會 支店 本町 橫賣
振替電話本局三九三六番

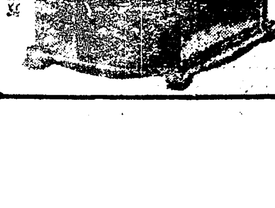
復興資金調達の爲原價提供!!
歐米の文化が生んだラーヂ號蓄音器
本器の堅牢高尚なる事は多數顧客の定評あり

市價四十五圓以上のもの 金二十九圓



市價六十圓のもの 金三十九圓

市價七十五圓のもの 金四十八圓



實物十分ノ一縮寫

◎右壹千臺同業者へ卸賣の目的なりしも直接需要家に提供致しますから此好期を逸せず是非一臺御備あれ、此賣出中特に赤ワシ印兩面板取合せ五枚替針壹千本無代添呈可致候
●●(但賣切後は市價に復します)地方の御注文は荷造送料、送料は御買主の御負擔に願ます前金御注文の節は内地送料無料、滿、鮮、臺は金貳圓也申受候

ラーヂ號東洋一手販賣蓄音器卸問屋
大阪道修町二ッ井戸
大蓄商會
電話長南六二二九番 振替大阪一五八三番 私書函高津局第五號
(目錄一月報進呈 郵劵二錢要ス 地方特約店募集)

大鍵盤明的 小形ピアノ (駒山正經)

高サ二尺五寸 巾二尺五寸三分
量 八貫九百目
(ニセモノ御注意)
どうか此の一台を學校に御家庭に御愛用あらむことを!!
價格 金百貳拾圓
荷造費 金五圓
◇市内は電話光化門ドレミ番へ
あらゆる方々から御希望であつた價格の安い小形のピアノが出來ました、新しく工夫した小形ピアノは實に音色も少しも變りない大形ピアノと少しも變りなく完全なるものです必ず御滿足に値する事と存じます
於朝鮮元祖 樂器界 米國貿易輸入元
京城鍾路大通り(鍾路警察署前)
セヤマ樂器店
電話光化門一三三番 振替京城一〇七五六番 私書函京城局四八

㊣丸松の通信販賣

古今未曾有の
大震災に際して罹災者諸君に深甚なる同情を表すると共に出際神仕的多産廉賣を實行し全國的に物資の供給を充分ならしむるは我々關西商人の義務であります

御卸部 相場表進呈
小賣部 カタログ進呈

本社は物價調節の急先鋒として先年來製造直賣を實行せるところ其大なる賛同を得て日進月步の勢を以て販賣高を增加いたしました
此機會に際し益々多產廉賣を行ひ多年の御好意に酬いんと存じます

營業種目
ヒーロー靴下、メリヤスシャツ、オーバースエター、ワイシャツ、タオル、服布、子供服、帯、紳士服、事務服、帽子、雜貨
◎手編毛絲 種々

大阪市西區 丸松通販部
振替大阪一八〇〇

▲ほまれ味噌 ▲龜甲龍醬油 愛用家に告ぐ
京城劇場 曾我廼家萬十郎一行無料優待券を御近所のほまれ味噌販賣店にて御受取下さい
日本醬油株式會社京城出張所

犯人は逮捕した模様

低能兒なので直に釋放

高工教授を訴

日本刀を拔いて暴れる

グラント號航行不能に陷る

通俗太閤記

三百二十八回

松林伯知講演 加藤由太郎速記

兵衛の者立賦つて『如何にも仰せの如く敵家にはございませぬ、是は浮田の家老にて長船紀伊守、岡越後守と申す者でござる、人數は僅に三千人に足りませぬ』と云ふ秀『左もあらん、但し今日は和泉守と一ト戰ひいたさんと思ひしものを殘念ぢや、然らば彼の者共を追散らし和泉守の城まで押寄せよ』官兵衛孝高進み出で孝『中國の諸城は何時も某先鋒を承はりまする、今日も先手仰せ付け下さるやうに』秀『オ、官兵衛、如何樣其方に申付ける、隨分油斷なく戰ひますやう』孝『委細畏まりました』と勇み進んで小寺官兵衛孝高、五百餘騎を率ゐて面も振らず斬つて掛る、長船、岡は和泉守の老臣にして股肱と頼む勇士であります、小寺が五百餘騎にて假つ

先に進むを見て紀『オ、彼れは姫路の小寺なり、憎さも憎し唯一揉みに揉み潰して軍神の血祭りとなせや』と競ひ掛る、筑前守是を見て秀『敵は小寺を目掛くるぞ、小寺討たすな、者共掛れ』と下知すれば堀尾茂助吉晴心得たりとあつて無二無三に驅出し長船が手に突つ掛り、一方の大將とも見ゆる者を忽ち五六人斬つて落とし、大勢の中に取囲まれ大童となつて働く

◇歲暮景品附 玄武栗大賣出し 京城旭町一丁目 元祖 玄 玄武堂 電話本局一八五二番 振替京城五七五八番

其有樣は、昔源平の軍に名をなせし梶原源太景季も斯くやとばかり思はれまする、左れば加藤、福島、片桐、脇坂、蜂須賀の面々續いて突き立て薙立て戰ひければ長船、岡の三千餘人は散々に斬け散され備へは亂れて見えまする、孝高得たりと五百餘騎轡を揃へて揉み立てし程に、浮田勢敵せず驅破られて右往左往に敗走に及ぶ、紀伊守と越後守とは歯をがり〳〵

と嚙んで越『イヤ汚き味方の振舞かな、斯ばかりの小勢に驅破られ見苦しく逃ぐるといふ法やある、返せ〳〵今一ト軍せよや』と下知すれども耳にも更に聞き入れず、岡山差して逃げて行く、筑前守は手始め好しと勇んで直ぐに龜岡野を攻落し、首數二百餘りを斬り取り軍を姫路に返しました、孝高は孝

京城明治町一丁目 佐々木 胃腸病院 入院隨意 電話本一六五九番

『始め乘取り玉ひたる上月城には勢を殘して守らし玉へ』と勸めたが秀吉はカラ〳〵と笑つて秀『イヤ〳〵其儀になし置くべし和泉守が軍勢を籠め兵糧彈藥を充分に入れたる後をまた打破つて分捕りして吳れんも面白かるべし』と意にも掛けない、孝高は據無く其儘に捨て置れ服して居つたが、後果して上月の城には眞家彥九郎治次に五百餘騎を添へ、兵糧彈藥を充分に準備させて、偖て眞家彥九郎に向ひ直

江戸趣味 蒲焼 川長

『敵定めし小勢のため折角取りたる上月の城を棄てたるものと思はる、此度は隨分堅固に守るべし、若し織田勢再び上月に攻め掛るが如きことあらば今度こそは某自ら向ふべし』と堅く約束をして追はした、然るに羽柴筑前守秀吉これを承はり秀『左らば押寄せ追ひ落し兵糧彈藥を分捕せん』と軍議評定に及ばれたる時に、爰に尼子の浪人に山中鹿之助幸盛と云ふ者あり、先頃より筑前守の手に附いて居りましたが、恐る〳〵進み出で、鹿『此度の上月城攻めの儀を某一手に許させ玉ひ、美事に攻落し、兵糧矢彈殘らず相違なく奪ひ取つて參るべし』秀『オ、如何にも其方に許す、立派に戰ふべし』鹿『ハツ、有難き仕合せ……』と大いに喜び、日頃兄弟分の約束ある元田豐前守、岸左馬之進、池田市助、立原源太兵衛、森脇藏人、後藤守、熊谷新右衛門、大野十兵衛、岡野左兵衛、秋上甚介、寺本半四郎、尾子助四郎、龜井新十郎、石久三郎、池田甚三郎などいふ鬼を三杯酢で喰ふやうな連中、而も皆尼子の浪人で天下名代の者ばかり驅向ふことになつた、イヤ戰ひたの何のつて眞家彥九郎何うも甚い奴ばかりやつて來る、迚も彼等には敵はぬと早くも臆病風に誘はれて一矢も射ずして終に城を棄て逃げ去りました。

甘い甘いお歲暮の山 大福引景品附賣出し 明治町 木村屋

西藏に日本の人力車

近著のカルカッタ新聞に依ると西藏のラッサにゐるダライラマ法王は自動車や自轉車のやうな乘物に乘るのが大好きである處から最近ある印度人が日本の人力車を寄贈した處大喜びで此頃では毎日外出に人力車を使用してゐるさうである

將棋新手合（一）

飛落 △七段 溝呂木光治（東京） ▲三段 三上市太郎（東京）

駒は七四歩迄の局面 △持駒 溝呂木氏 なし

（つゞき 第十三譜）▼ △七六歩▲三四歩△六六歩▲六二銀△七八金▲六四歩△六八銀▲六三銀△五六歩▲五四銀△六七銀▲七四歩(イ)△四八玉▲六二飛△七四角(ロ)▲六五歩△同歩▲同銀△二二角△同銀△七七桂▲五六銀(ハ)△同銀▲六九飛（以下次號）

溝呂木七段講評

▲(イ)七四歩の突きは少し早し、更に角定法通り六二飛と廻りて敵の應手を試みて七四歩と指すべし

△(ロ)七七角上りは面白からず三八玉と締めて指す處なり

▲(ハ)五六銀の捨ては少し無理なり此際は穩に五四銀と引きて指す方宜ろし

易

十二月二十日（舊曆十一月十三日）▲四綠▲諸剣辰巳▲木曜 ▲丁卯▲大安▲平▲井宿

▼四綠▲大望を企てまじき日目上の事に從ふて利坤と北が吉

▼五黃▲勞して得少き日他人の世話事は失敗に終る北と艮と西が吉

▼六白▲肉身の事に手出し我を生じ易い辛抱が安全南と艮と西が吉

▼七赤▲外に出ると動もすれば損する日邸內は利南と東と西が吉

▼八白▲足下の見えぬ事がある約束事は見合するが宜い東と西が吉

▼九紫▲日頃の願ひ事は大抵成就する日大に進んで吉內と壬が吉

▼一白▲勇氣に充ち瑞氣室に漲る日すべて大吉待人來る西と丙が吉

▼二黑▲邪道に踏み入り易く油斷ならぬ日大取引は見合せ北と南が吉

▼三碧▲景氣づく日目上の引立を受けて出世の端緒を得坤と北が吉

關釜連絡船

釜發 午前十一時 午後九時三十分

十九日 朝、景福丸 夜、德壽丸

二十日 朝、昌慶丸 夜、景福丸

廿一日 朝、景福丸 夜、德壽丸

火保委員會（十七日）

火保委員會（十七日）

……の目的は達せられると答へ熊谷氏更に『外國保險會社不拂聯盟に對しては如何』と質し田邊……『……を立替公債を後廻しにする』熊谷氏更に『會社は辨濟の爲め其存立を脅かされざるか』と……ふる必要あり』と述べ最後に保險……官營に付き熊谷氏と農相との間に……質問應答あり……

不動産競賣期日公告

京城地方法院

左ノ不動産ヲ左ノ日時ニ競賣ニ附ス入札保證金ハ申出額ノ十分ノ一トス

競賣期日 大正十二年十二月二十五日午前十時

競落期日 大正十二年十二月二十七日午前十時

始興郡東面奉天里六百六拾壹番地上
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪拾壹坪五合
最低競賣價額金九十二圓
中立人 金起雲
債務者 金昌運

高陽郡纛島面西纛島里六拾八番地
一、岱八拾壹坪
最低競賣價額金四十九圓
右地上
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪七坪八合五勺五才
附屬木造草葺平家建倉庫 壹棟
建坪五坪壹合壹勺五才
最低競賣價額金三百四十圓
中立人 李鍾煥
債務者 金立分

高陽郡纛島面東纛島里七百七番地
一、岱武拾五坪
最低競賣價額金二十五圓
右地上建設
一、木造草葺平家建本家 壹棟
此建坪拾武坪六合壹勺五才
最低競賣價額金七十五圓
中立人 劉敬勳
債務者 申元用

京城府元町參丁目六番地ノ壹
一、岱參拾六坪
最低競賣價額金百九十八圓
右地上
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪九坪六合
最低競賣價額金百七十三圓
中立人 長澤義治郎
債務者 崔聖博

京城府漢芹洞四拾壹番地
一、岱參拾四坪
最低競賣價額金百五十三圓
右地上
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪拾四坪五合五勺五才
最低競賣價額金三百六十圓
中立人 朴勝石
債務者 曹秉耀

京城府通池洞武拾八番地
一、岱四拾壹坪
最低競賣價額金三百七十圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪拾五坪四合九勺
最低競賣價額金五百四十圓
中立人 株式會社漢城銀行
債務者 金漢基外一人

京城府臥龍洞百五拾番地
一、岱六拾四坪
最低競賣價額金四百四十八圓
右地上建設
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪拾三坪八合壹勺五才
最低競賣價額金百六十圓
中立人 驛生長次郎
債務者 服部直次郎

京城府黃金町武丁目武番地
一、煉瓦造瓦葺參階附建本家 壹棟
建坪參拾五坪八合八勺
外武階坪參拾五坪八合八勺
外參階坪參拾五坪七合五勺
附屬木造瓦葺平家建物置 壹棟
建坪參坪七合八勺
附屬木造瓦葺平家建物置 壹棟
建坪參坪參合
最低競賣價額金五千七百十圓
中立人 金世甫
債務者 崔永哲

京城府通洞九拾番地
一、岱參拾參坪四合
最低競賣價額金二百圓
右地上
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪拾六坪七合
最低競賣價額金三百九十圓
中立人 京城鍾路金融組合
債務者 尹敬重

京城府勸農洞百六拾九番地
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪拾武坪四合
最低競賣價額金百八十六圓
中立人 李鍾九
債務者 許敬復

京城府大和町武丁目拾武番地
一、岱五拾四坪
最低競賣價額金千八十圓
右地上建設
一、木造瓦葺武階建本家 壹棟
此建坪拾四坪六合五勺
外武階坪拾五坪
附屬木造亞鉛葺武階建倉庫 壹棟
此建坪拾參坪武合五勺
外武階坪拾壹坪武合五勺
最低競賣價額金千二百八十三圓
中立人 中野勇吉
債務者 月元十郎

高陽郡漢芝面新堂里百七番地
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪六坪九勺
最低競賣價額金六十圓
中立人 早川清喜
債務者 白化先

高陽郡崇仁面貞陵里七拾七番地
一、田五拾九坪
最低競賣價額金十三圓
同所七拾八番地
一、岱九拾七坪
最低競賣價額金三十三圓
右地上
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪八坪五合武勺
附屬木造草葺平家建納屋 壹棟
建坪四坪武合
最低競賣價額金百三十六圓
中立人 早川清喜
債務者 金善學

楊州郡長興面三下里百七拾六番地
一、畓壹千六拾武坪
最低競賣價額金三百十八圓
同所百七拾參番地
一、畓壹千八百四拾五坪
最低競賣價額金四百九十八圓
中立人 尹興呂
債務者 李容迪

高陽郡崇仁面安岩里百武拾武番地上
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪武拾武坪壹合參勺五才
最低競賣價額金八百圓
同地上
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪八坪四合八勺五才
最低競賣價額金四十圓
同地上
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪八坪壹合五勺六才
最低競賣價額金四十圓
同所百武拾四番地上
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪拾武坪八合八才
附屬木造瓦葺平家建 壹棟
建坪七坪六合九勺五才
附屬木造草葺平家建納屋 壹棟
建坪武坪六合壹勺
最低競賣價額金百二十圓
同地上
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪拾壹坪八合六勺六才
最低競賣價額金六十圓
中立人 柳海永
債務者 卓熙承

高陽郡神道面梧柴里五拾六番地
一、田壹百四拾九坪
最低競賣價額金十圓
同所五拾七番地
一、田壹百拾坪
最低競賣價額金拾壹圓
同所六拾七番地
一、岱武百六坪
最低競賣價額金三十圓
右地上建設
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪拾五坪八合參勺
最低競賣價額金五十四圓
中立人 李德根
債務者 朴巨彬

京城府舟橋町百拾八番地
一、田百四拾四坪
最低競賣價額金千五百八十四圓

京城府黃金町五丁目百拾參番地
一、田四拾參坪
最低競賣價額金四百三十圓
中立人 合名會社玉植商店
債務者 林盛根

京城府黃金町參丁目武百六拾五番地
一、岱武拾武坪
最低競賣價額金九百九十圓
右地上建設
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪拾武坪六合六勺
最低競賣價額金二百五十七圓
中立人 株式會社漢城銀行
債務者 崔永哲

京城府觀水洞百六拾番地
一、岱百五拾八坪
最低競賣價額金二千八百四十圓
右地上建設
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪七拾坪四合
最低競賣價額金二千六百七十五圓
中立人 中東馥
債務者 李智

京城府鍾路五丁目武番地
一、岱八拾八坪
最低競賣價額金二千二百圓
右地上
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪拾五坪六合五勺四才
附屬木造瓦葺平家建 壹棟
建坪拾九坪武合六才
最低競賣價額金千圓
中立人 瀧川靜江
債務者 殷珍國外一人

京城府初音町百九拾八番地
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪九合五勺五才
最低競賣價額金八百八十圓
中立人 古賀文助
債務者 山本士郎

京城府勸農洞百四拾壹番地ノ壹
一、岱八拾六坪
最低競賣價額金百五十九圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪拾四坪五合
最低競賣價額金四百三十圓
中立人 金翮煥外一人
債務者 李星煥

京城府京町八番地上
一、木造瓦及鉛丹葺平家建本家 壹棟
建坪武拾武坪五合
內譯瓦葺拾四坪
鉛丹葺八坪五合
最低競賣價額金六百四十五圓
中立人 石塚德次郎
債務者 新谷秀吉

京城府苑洞百四拾九番地
一、岱六拾參坪
最低競賣價額金五百六十七圓
中立人 蘇仲康
債務者 金思銖

京城府貫鐵洞武拾武番地
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪拾七坪五合九勺五才
最低競賣價額金三百九十圓
中立人 李錫來
債務者 朴星鎬

京城府觀水洞百六拾六番地
一、岱拾九坪
最低競賣價額金三百八十圓
右地上建設
一、木造瓦及鉛丹葺平家建本家 壹棟
建坪拾坪五合
內鉛丹葺四坪
最低競賣價額金四百四十四圓
中立人 坂井純一
債務者 李杰相

京城府苑洞
一、岱八拾九坪
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪拾九坪五合參勺
附屬木造瓦葺平家建納屋 壹棟
建坪九坪五合武勺五才
最低競賣價額金千五百八十圓
中立人 韓重旭
債務者 權天錫

京城府光熙町壹丁目武拾四番地
一、岱武拾四坪
最低競賣價額金四百十圓
右地上
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪七坪七合五勺
最低競賣價額金七百十圓
中立人 古智文助
債務者 竹村政龍

京城府中林洞百七拾四番地
一、岱參拾參坪
最低競賣價額金百三十二圓
右地上
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪拾五坪壹合四勺
最低競賣價額金百五十一圓
中立人 金在成
債務者 李學

京城府黃金町武丁目武番地
一、岱五拾坪
最低競賣價額金壹萬壹千圓
中立人 森辰男
債務者 崔秉植

京城府竹添町參丁目四拾參番地
一、岱武拾坪
最低競賣價額金百二十圓
右地上
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪七坪八合
最低競賣價額金二百十圓
中立人 韓泰海
債務者 崔永

京城府樓上洞百四拾五番地
一、岱參拾武坪
最低競賣價額金百二十八圓
右地上建設
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪六坪武合四勺
最低競賣價額金八十圓
中立人 金錫
債務者 崔黙

京城府樂園洞武百六拾武番地
一、岱武拾五坪
最低競賣價額金六百七十五圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪拾參坪九合武勺
最低競賣價額金六百三拾圓
中立人 李泰植
債務者 鄭秀昌

株式會社 山口銀行京城支店

京城府黃金町二丁目 電話本局長八五八・六

資本金五千萬圓 本店大阪市

眞に本邦人の肌膚を整へ毛髮の色艶を美しくする特徴ある

◯ミツワ石鹸

ミツワ石鹸は化學上の純石鹸であるばかりでなく、特異の製造法を以て本邦人の皮膚毛髮の洗滌に適して美容美髮の補助となることを第一の條件として精製したものである、夫故に品質は飽くまで純良、溫雅な芳香を有し、適度の溶解性を具へて浴室に用ひて半途に溶け崩れる憂がなく、頗る家庭經濟に適したもので、肌膚を整へ毛髮を助け、色艶を美しくして白粉の乘り工合を自由にし、生彩ある化粧美を發揮するには、最も適合した理想的の洗料である。

◯ミツワ石鹸の特徴

一、原料の嚴密なる精選は、脂肪に香料に苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ひない。

一、本邦人の嗜好に適する溫雅な芳香がある。

一、適度の溶解性を具へて、能く水にも溶解し而も浴室に用ひて半途に溶け崩れる憂がない。

一、本邦人の皮膚毛髮の洗滌に最好適である。

一、頗る實用的なる故に家庭經濟に叶ふ。

◯ミツワ石鹸大形は 三個函入 一打函入 の二種あり何れも同じ値段に提供仕候

（現品縮寫圖）

種類	
大形	金參拾錢
中形	金武拾錢
小形	金拾五錢
極小形	金七錢
赤函四十番	金四拾錢
機械煉製芳香石鹸 三十番	金四拾五錢
機械煉製芳香石鹸 フローラ	金武拾五錢
水製石鹸 大壜	金五拾錢
水製石鹸 小壜	金參拾五錢

內地以外は關稅運賃を加ふ

品質は純良、如何なる洗濯石鹸に比べても値段の割合が一番安い、理想的の德用品

◯實用白石鹸

定價一個 金武錢

落がよくて石鹸臭が殘らぬ洗濯用石鹸 布巾や食器を洗ふに適した臺所用石鹸

ミツワ石鹸が本邦人の皮膚毛髮の洗滌に適してゐるやうに、この◯實用白石鹸は洗濯、臺所、洗元用として、最も經濟に適した石鹸である、從來の多くの浮石鹸や、白石鹸又は洗濯石鹸とは、比較にならぬ程優良なものである、其上價格の安いこと、汚垢を落す力が強いことなどは其特色である、この石鹸は用途は甚だ廣く工場用、洗濯用は勿論、大抵の家庭では食器を拭ふ布巾の洗濯を怠つてをられるが、臺所用として布巾は勿論食器の清潔の爲に、この純良な◯實用白石鹸を以て、食事の都度洗ひ淨めることは、家庭衞生の上から肝要なことである。

（現品縮寫圖）

ミツワ家庭藥
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ人參葡萄酒
ミツワ規那鐵葡萄酒
ミツワポートワイン
御園化粧品

發賣元 ◯ 登錄商標

東京市日本橋區橋町四丁目 藥劑・滋養品・石鹸・香粧品・小間物問屋 丸見屋商店

電信略號……◯ミヤ 振替貯金口座東京七一〇番 電話浪花三〇・三二・四四八・四四九・四五〇番

大阪商船出帆

仁川出帆

●大阪行（群山木浦經由）
○天草丸 十二月 日 午後三時出
○宮島丸 十二月 日 午後三時出
◎大信丸 十二月 日 午後三時出

●南浦安東縣行
△東亞丸 十二月 日 午後三時出
△第七原田丸 十二月 日 午後三時出

元山出帆

●城津清津行
新高丸 十二月 日 午後五時出帆

●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
臺北丸 十二月 日 午後四時出帆

大連出帆

●上海福州基隆高雄行（但し〇印は青島寄港）
湖北丸 十二月 日 午前三時出
盛京丸 十二月 日 午後二時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月十三回 ●南米行一年十回 ●濠洲行毎月一回 ●北米行毎月一回 ●孟買行毎月二回 ●南洋行同一回 ◎印一等御斷 △印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電一・武一〇・五五
京城內國通運會社支店 電話七〇番 切符發賣取扱所
仁川京城通り旅館 電話二六番
事務仲次 仁川本町 堀田組 電話一八四
荷物 仁川港町 堀田組 電話四二二番

三菱商事 仁川出入

尾道阪神行
長浦丸 十一月日入 十一月日出
三瓶山丸 月日入 月日出
大黑山丸 月日入 月日出

鎭南浦行
長浦丸 十一月日入 十一月日出

三菱商事株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 長話五〇番 長一八〇番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門長 二八四番 二八五番 二八六番 二八七番
○釜山支店 佐藤町 電話一八四番 六四四番
●元山支店 海岸通 電話一〇二番
●仁川出張所 海岸町 電話三五一番
●京城代理店 蓬萊町 電話龍山二一七〇番

●元山代理店 吉田運輸會社
清津丸 十二月廿六日 大阪行
京畿丸 十二月廿四日 下關行
咸鏡丸 十二月十九日 江原道行
立神丸 十二月廿五日 敦賀行
平壤丸 十二月廿一日 清津直行
淡路丸 十二月十九日 清津行
千早丸 十二月廿七日 雄基行
清津丸 十二月九日 浦鹽行

●釜山代理店 大池回漕部
昌福丸 十二月廿九日 東京行
新義州丸 十二月廿三日 大阪行
京畿丸 十二月廿七日 下關行
慈山丸 十二月廿九日 湖南浦行
會寧丸 十二月廿四日 北鮮行
富山丸 一月七日 浦鹽行
濟州丸 十二月廿五日 鬱陵島行
雄基丸 十二月廿一日 江原道行
濟南丸 十二月廿三日 濟州島行
大國丸 十二月十九日 木浦行

●木浦代理店 山野回漕店
昌福丸 十二月廿八日 東京行
新義州丸 十二月廿二日 大阪行
昌原丸 十二月二十日 釜山行
慶興丸 十二月廿一日 濟州島行
公州丸 十二月十九日 多島海行
全州丸 十二月三十日 仁川行
江原丸 十二月廿六日 濟島大連行

○仁川取扱店 堀回漕部
昌福丸 十二月廿六日 東京行
新義州丸 十二月十六日 大阪行
新濟州丸 十二月二十日 鎭南浦行
全州丸 十二月廿四日 鎭南浦行
巨濟丸 偶數日 木浦行
盛德丸 十二月廿二日 鎭南浦行
江原丸 十二月廿九日 濟島芝罘大連行
平安丸 十二月廿一日 安東大連青島行

洋鐵鋼鐵道船舶土木材料其他工業諸器械附屬品商 角野商店 釜山幸町（電話二三番 振替京城一三九）